

平成 2 5 年 度 版

# 山 梨 県 林 業 統 計 書

山 梨 県 森 林 環 境 部

## 利用される方々へ

- 1 この統計は、平成24年度中の事業実績と平成25年3月31日現在の現況を収録、表示することを原則としています。また、例外については、表ごとに表示しています。
- 2 統計資料は、各課からの資料をもとに編集していますが、国有林については、関東森林管理局山梨森林管理事務所の資料により編集しています。
- 3 統計資料の数値は原則、「 グラフで見る山梨の森林・林業」を過去10カ年、「 森林・林業統計表」を過去5カ年で記載しています。なお、例外については各表ごとに表示しています。
- 4 単位は、原則として面積はヘクタール(ha)、立木材積、素材材積、石材は立方メートル( $m^3$ )、重量はトン(t)、薪は束、金額は円としています。
- 5 数字は単位未満は四捨五入することを原則としましたが、合計数字と内訳数字とが一致しない場合もあります。
- 6 表中の符号の用法は次のとおりです。
  - 「0」.....単位に満たないもの
  - 「-」.....該当数字なし
  - 「...」.....事実がわからない
  - 「×」.....個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計を公表しないもの
- 7 用語の解説
  - 恩賜県有財産：  
明治44年3月11日に御下賜された御料地を主体に恩賜県有財産特別会計で管理経営している県有林等をいう。
  - 官行造林地：  
公共団体所有の荒廢地に、昭和36年までに国が実施した分収造林地
  - 点生木：  
被災や収穫により、部分的に残った立木。複層林の上木樹冠占有率が30%未満の場合には、下層木の一斉林と見なし、上木を点生木扱いとしている。
  - 不要存置県有林野：  
恩賜県有財産存廢区分調査内規に基づき、経営対象森林（要存置林野）に区分されなかったもので、飛び地や狭小地が多い。その後、地元売り払ったり、見直しにより要存置林野に編入されたものは除かれる。
  - 無立木地：  
立木のない林地及び樹冠占有率30%未満の林分であって、伐採跡地と未立木地に区分する。
  - 国有林野の地域別の森林計画書：  
森林管理局長が、その管理経営する国有林につき全国森林計画に即し、森林計画区別に5年ごとに10年を一期として作成する計画

# 目 次

## グラフでみる山梨の森林・林業

1	森林資源の現状	2
2	木材需給量と材価	5
3	主な特用林産物の生産量（指標）の推移	10
4	林業生産活動の動向	11
5	森林・林業の役割	15

## 森林・林業統計表

### 森林の現況

1	管轄区域と管理面積	20
	(1) 県有林・民有林	
	(2) 国 有 林	
2	行政区画別森林面積	21
3	林種別・所管別森林面積	22
4	行政区画別森林蓄積	24
5	林種別・所管別森林蓄積	26
6	樹種別面積・蓄積	27
	(附表) 地域森林計画樹立の状況	
	(附表) 樹種別伐期齢	
7	保安林面積	29
8	保安林整備事業	30
	(1) 保安林改良事業	
	(2) 保安林保育事業	
9	県有林貸付地種類別面積	32
10	国・県有林の部分林	33

### 造林

11	苗畑面積	36
12	種苗生産	37
13	山行苗木需給状況	38
	(1) 県有林・民有林需給	
	(2) 国有林需給	
15	造林実行面積	42
	(1) 育成単層林整備	
	(2) 育成複層林整備	
	(附表) 平成24年度国有林・県有林造林種別内訳	
16	苗木価格	45
17	採取園設定状況	45
18	精英樹選出状況	46

### 収穫

19	国・県・民有林別、針・広別伐採量	48
20	成長量・標準年伐量	48
21	県有林主・間伐別立木処分量	50
	(附表) 平成24年度の所属別内訳	
22	県有林主産物契約方法別処分量	52

23 県有林主産物用途別処分量	53
24 県有林副産物処分量	54
<b>木材需給と木材産業</b>	
25 県内木材価格の推移	56
26 用材需給の状況	57
27 製材	58
(1)製材工場数・動力の出力数及び従業者数	
(2)製材用素材の入荷量	
(3)国産材・外材別の工場数及び原木入荷量	
(4)製材品の用途別出荷量	
28 チップ	60
(1)木材チップ工場数及び従業者数	
(2)原材料入手区分別木材チップ生産量	
<b>特用林産</b>	
31 管内別薪生産量	62
32 管内別木炭生産量	63
34 特用林産物生産量	63
35 管内別しいたけ生産量	64
(1)生しいたけ	
(2)乾しいたけ	
<b>林道</b>	
36 県営林道の現況	66
37 県営林道 5 ヶ年実績	66
38 補助林道の現況	67
39 補助林道 5 ヶ年実績	67
<b>治山</b>	
40 治山事業の現況	70
41 民有林直轄治山事業（山梨森林管理事務所）	76
<b>林野被害</b>	
42 林野被害	78
43 森林国営保険契約及び損害てん補状況	80
<b>森林組合及び林業金融</b>	
44 森林組合の状況	82
46 日本政策金融公庫資金借入状況	84
47 林業関係資金貸付状況	85
(1)林業・木材産業改善資金貸付状況	
(2)木材産業等高度化推進資金貸付状況	
<b>普及</b>	
48 林業普及指導員配置状況	88
49 林業普及指導の協力員・団体の現況	88
50 林業機械器具の現況	89

## 試験研究及び研修

51 平成24年度試験研究実績表	92
52 平成24年度森林総合研究所及び部内研修実績表	96
(1)専門研修	
(2)基礎研修	
(3)技能者養成研修	
(4)森の教室	
(5)部内研修	

## 林業・木材産業構造改革

53 林業・木材産業構造改革事業実績	100
(1)林業構造改善事業等市町村別実績	
(2)平成24年度林業・木材産業構造改革事業実績	

## 環境緑化及び森林の保健・文化・教育的利用

54 緑の募金	104
(1)「緑の募金」実績額の推移	
(2)「緑の募金」主な使途	
55 緑化樹生産	105
(1)公共用緑化樹養成数	
(2)施設別緑化樹配布状況	
56 緑の少年隊	106
57 森林公園	107
(1)県民の森	
(2)武田の杜	
(3)森林公園金川の森	
58 森林文化の森	108

## 林地開発許可等の現況

59 林地開発許可状況	110
60 採石、山・陸砂利、土採取許可状況	110
61 土砂の埋立て等許可等の状況	111
62 ゴルフ場の現況	112

## 恩賜県有財産

63 県有林の地籍移動	114
(附表)平成24年度地籍移動表	
64 県有林以外の土地及び建物一覧表	116
65 境界保全管理事業実績	117

## 林政

66 林政関係予算及び決算	118
(1)一般会計	
(2)林業改善資金特別会計	
(3)恩賜県有財産特別会計	
67 恩賜林の交付金交付状況	124
68 森林環境行政関係組織図	125
69 森林環境行政関係職員数	126

林業公社	
70 造林実行面積	128
71 保育事業実績	128
その他	
72 自然公園	130
73 名勝及び天然記念物	134
(1)文化財保護法による指定	
(2)山梨県文化財保護条例による指定	
74 山梨県自然環境保全条例による自然環境保全地区等一覧表	140
(1)自然環境保全地区一覧表	
(2)自然記念物一覧表	
75 やまなしの森林100選	142
附属資料	
森林・林業関係団体	146
森林組合・国の機関等	148

**注) 次の項目は欠番**

- 14 山梨県営苗畑一覧表
- 29 県有林製品生産
- 30 国有林製品処分量
- 33 木炭価格
- 45 共同利用施設の内容

## グラフで見る山梨の森林・林業

# 1 森林資源の現状

本県の森林面積は34万7千haで県土の78%を占め、国有林5千ha(1%)、県有林15万3千ha(44%)、民有林18万9千ha(55%)から構成されている。森林資源の構成は、人工林15万3千ha、天然林17万2千ha、その他2万2千ha。森林面積の44%を占める人工林の年齢構成は、年齢以上(46年生以上)が59%であり、伐期に達した森林の占める割合が増加している。

森林面積と森林比率

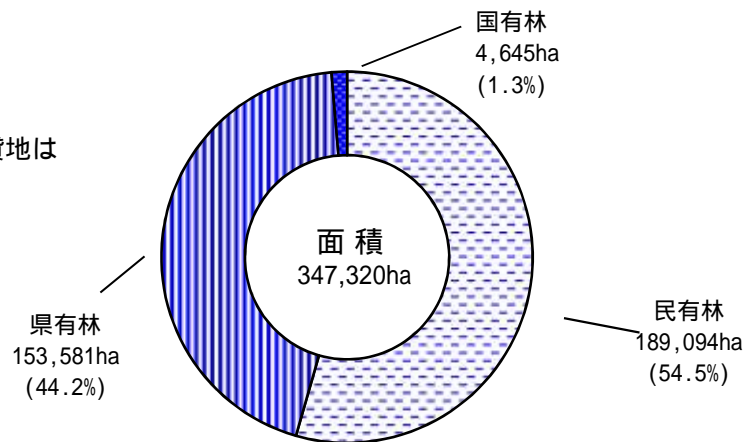
全 国		山 梨
37,796 千ha	総 面 積	446,537 ha
25,801 千ha	森 林 面 積	347,320 ha
68.3 %	森 林 比 率	77.8 %

資料：全国総面積は、国土地理院「平成24年全国都道府県市区町村別面積調」  
 全国森林面積は、2013「森林・林業統計要覧」(林野庁編)  
 山梨県総面積は、「山梨県統計年鑑」(平成24年刊行)  
 山梨県森林面積は、森林整備課の業務資料(国有林含む)

所有形態別森林面積と蓄積

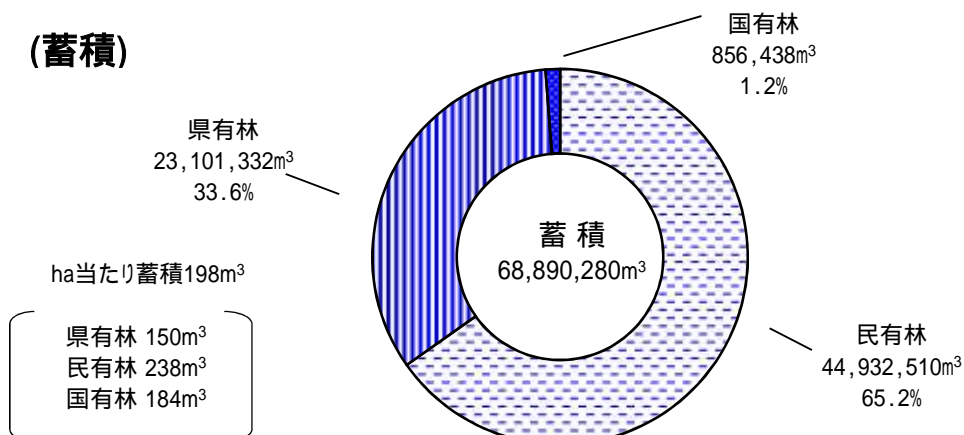
## (面積)

県有林植樹用貸地は  
民有林に含む。



## (蓄積)

ha当たり蓄積198m<sup>3</sup>



県有林 150m<sup>3</sup>  
 民有林 238m<sup>3</sup>  
 国有林 184m<sup>3</sup>



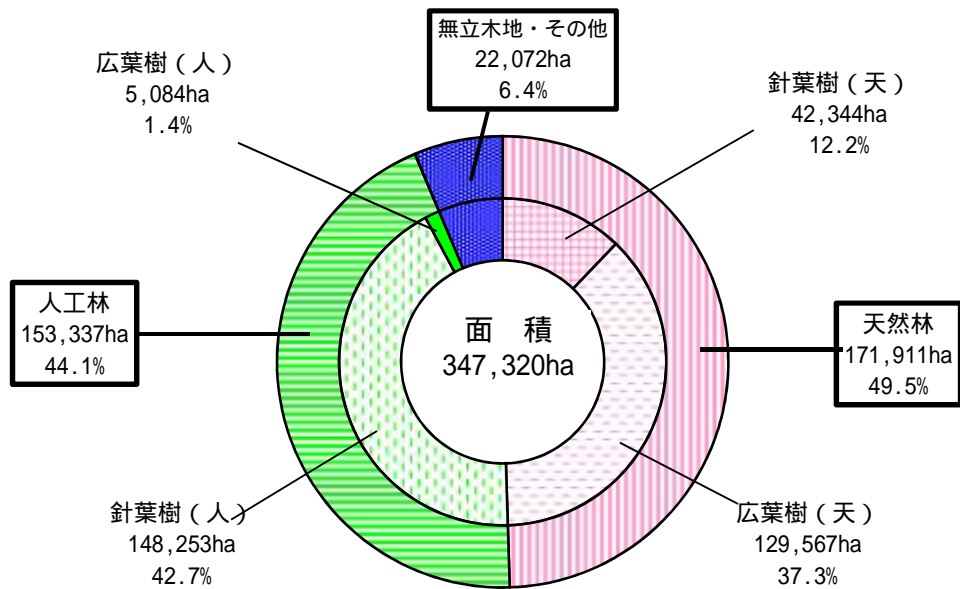
### 人工林面積と人工林率

全 国		山 梨
10,289 千ha	人 工 林 面 積	153,337 ha
39.9% %	人 工 林 率	44.1 %

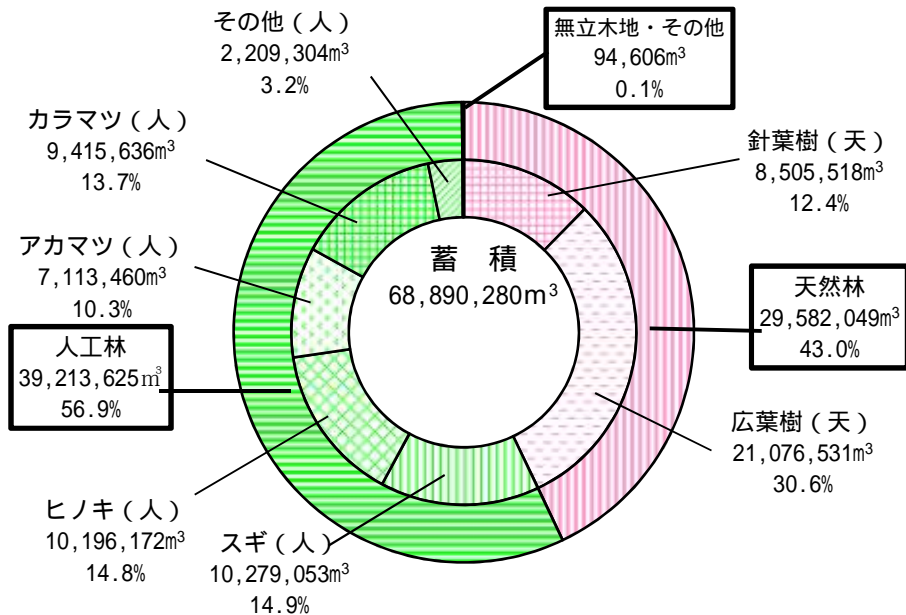
資料：全国の人工林面積は、2012「森林・林業統計要覧」（林野庁編）  
山梨県の人工林面積は、森林整備課の業務資料（国有林含む）

### 林種別・樹種別面積と蓄積

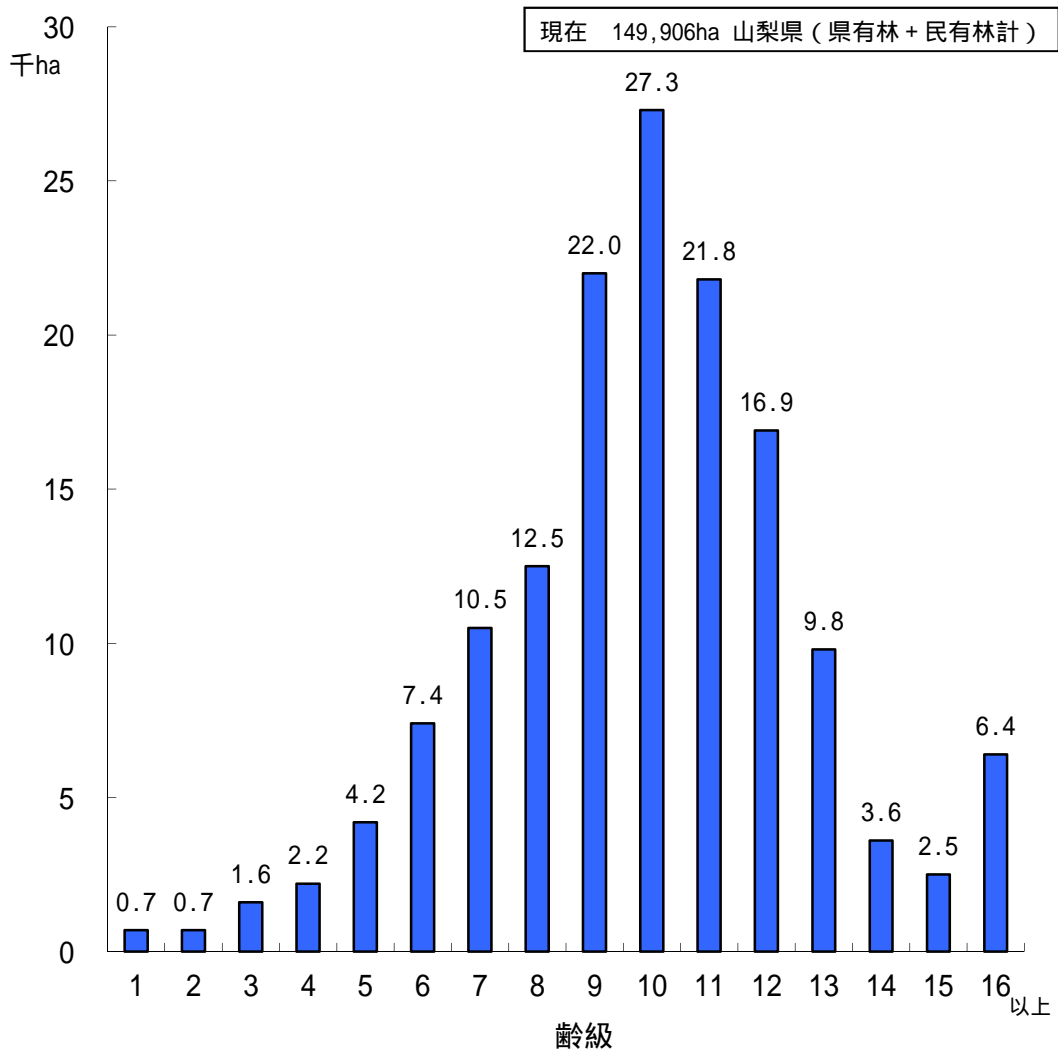
(面積)



(蓄積)



**齡級別人工林面積**



**構成比**

山梨県	0	1	1	1	3	5	7	8	15	18	15	11	7	2	2	4
全 国	1	2	2	3	6	8	11	15	16	15	9	3	2	2	1	4

**構成比(山梨県)**

齡級以下（15年生以下）	2%
～ 齡級（16～45年生）	39%
齡級以上（46年生以上）	59%

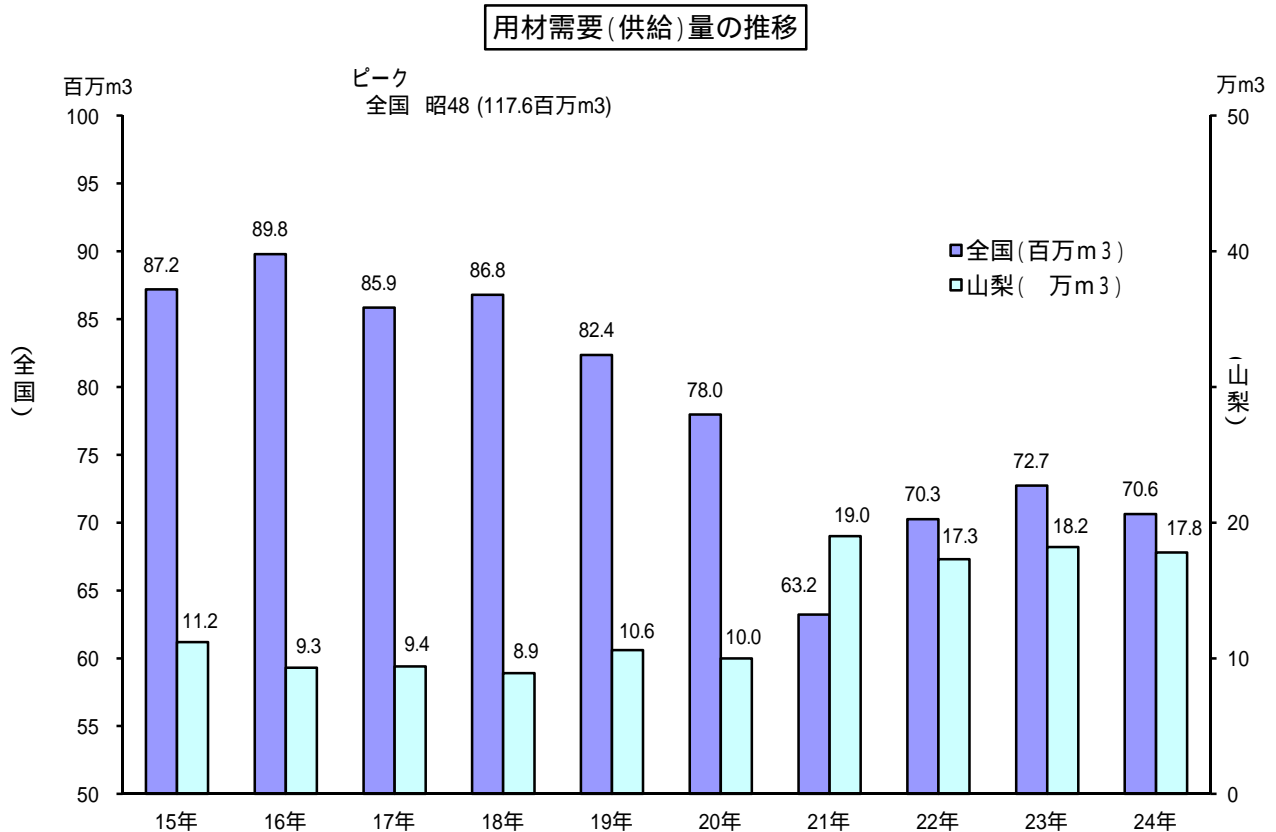
資料：全国は、2013「森林・林業統計要覧」（林野庁編）  
山梨県は、森林整備課の業務資料（国有林除く）

齡級：森林の林齡を5年の幅でくくった単位。人工林は、苗木を植栽した年を1年生とし、1～5年生を 齡級、6～10年生を 齡級と数える。

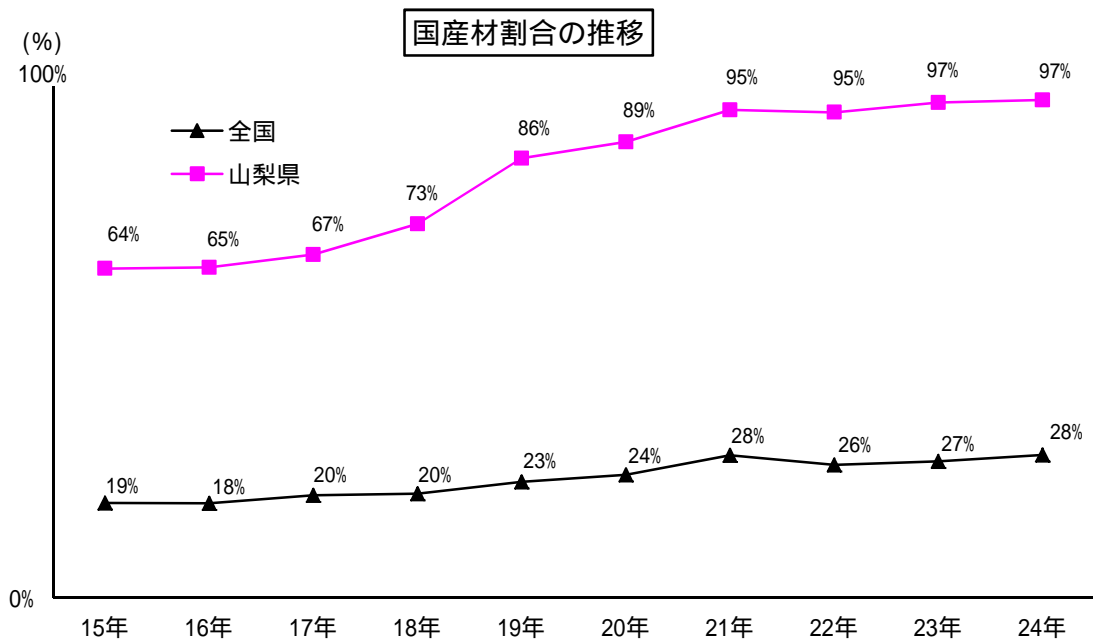
## 2 木材需給量と材価

本県の木材（素材）需給量は、増加傾向に転じ、平成24年は178千 $m^3$ となっている。用途別内訳で、木材チップ、県外移出が増加したもので、逆に製材用途は減少している。

本県の製材用素材供給量に占める国産材の割合は増加の傾向にあり、本県の外材依存率は全国を下回っているが、国産丸太価格の低下傾向が続いている。

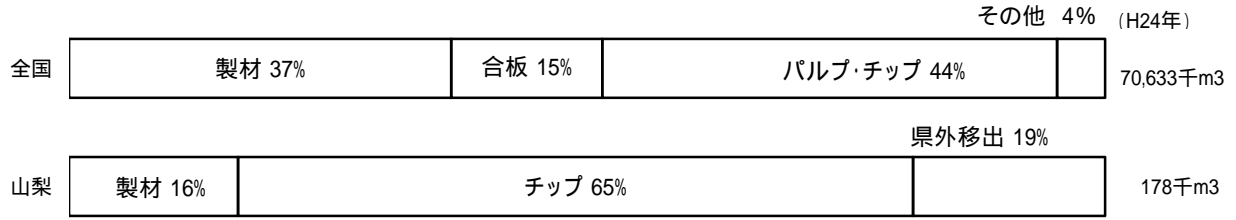


注：需給量には、製材品、木材パルプ、合板、薪炭材等の丸太以外の形態で輸入されたものについて、丸太材積に換算してカウントしている。

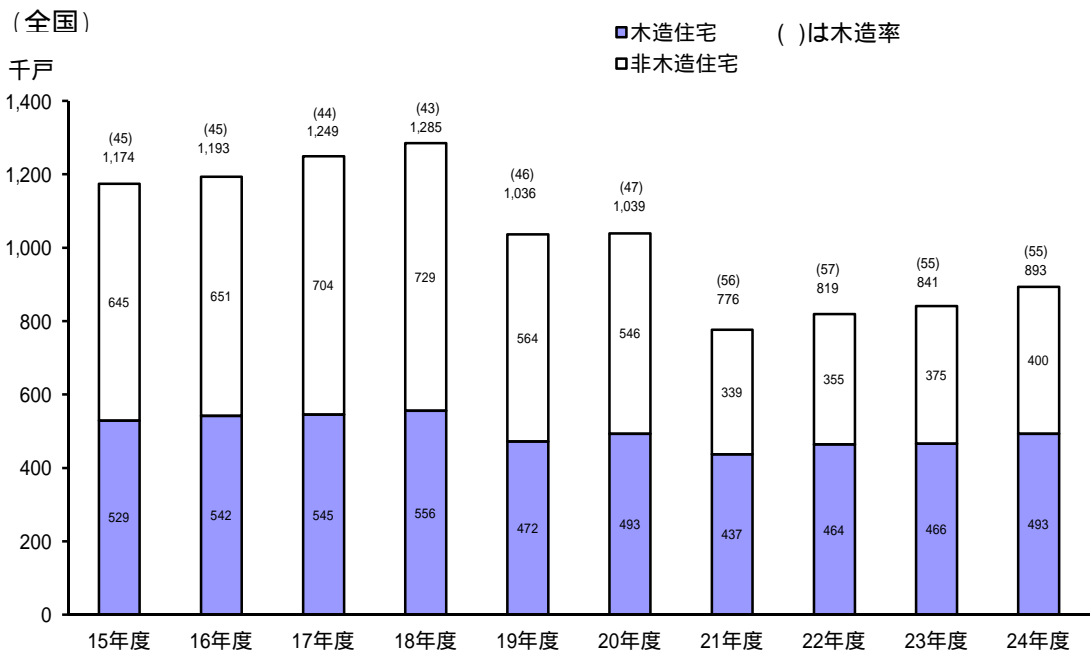
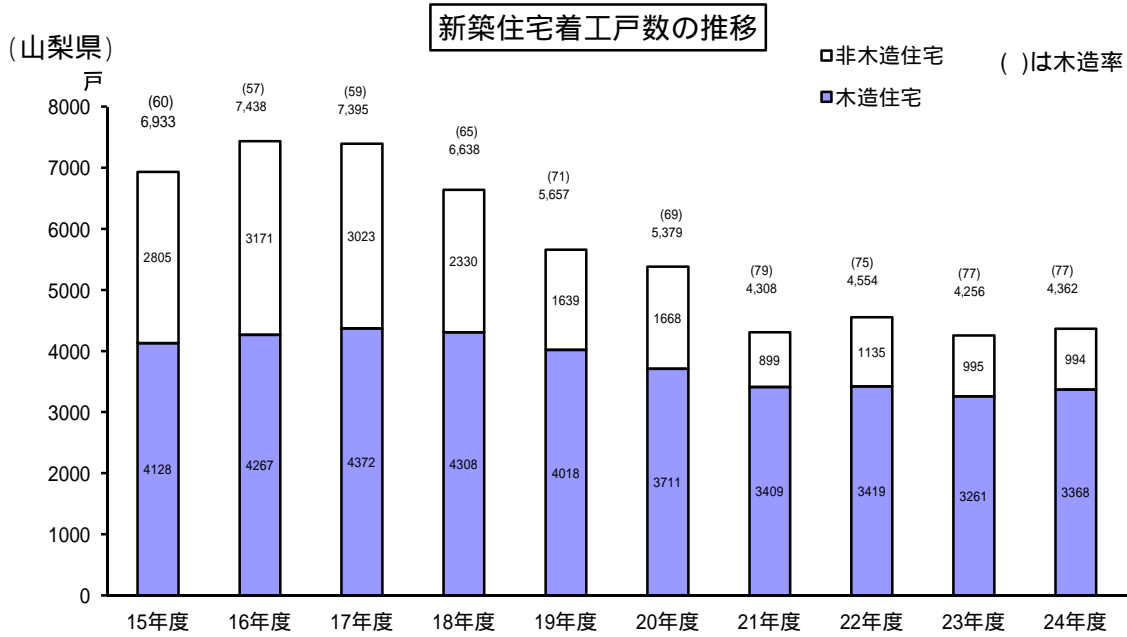


資料：主要木材の需給見通し(林野庁)

### 用途別需要量の割合



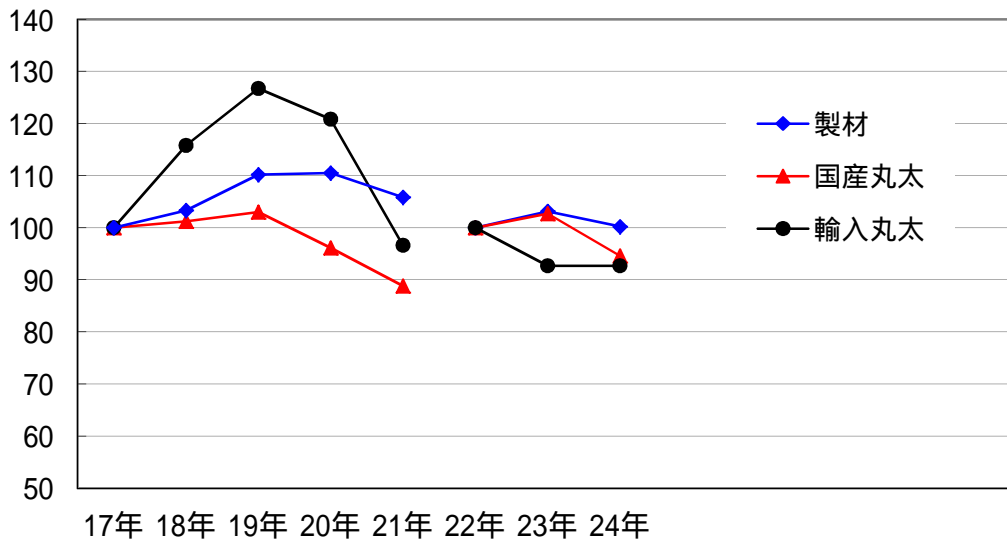
資料: 主要木材の需給見通し(林野庁)



資料: 国土交通省 住宅着工統計

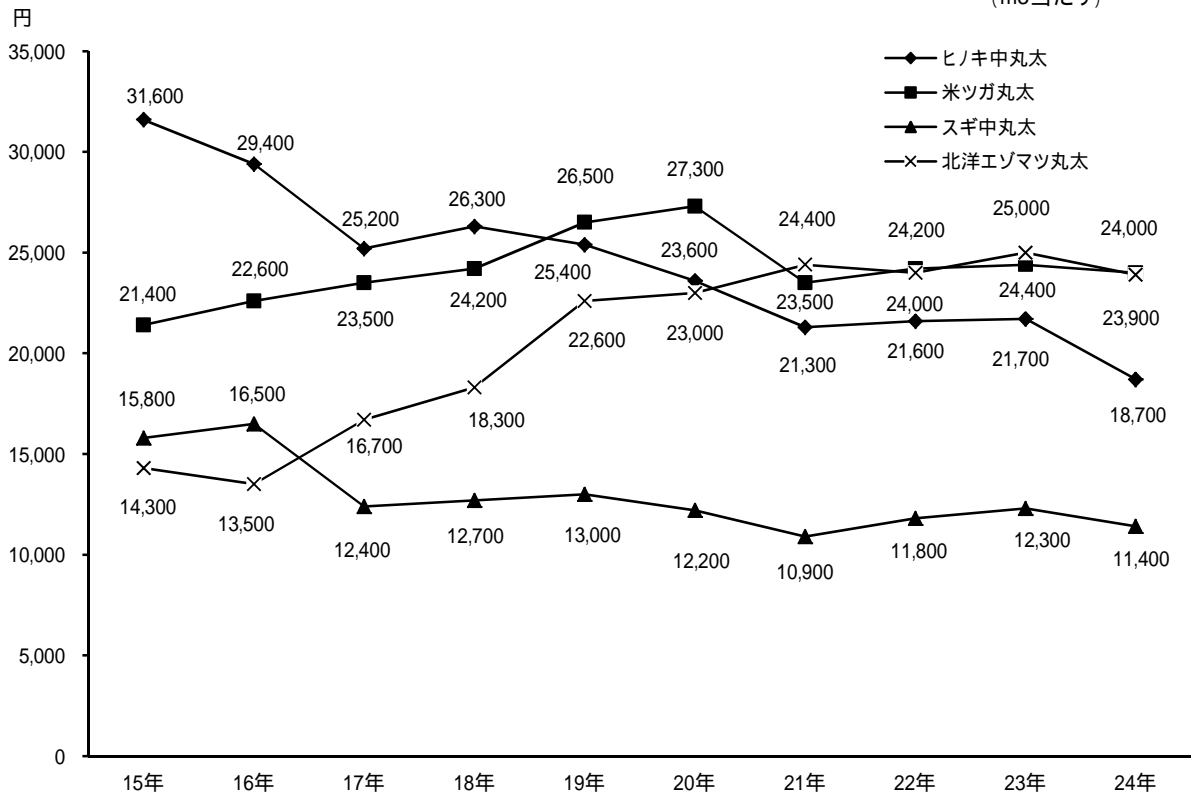
## 木材価格指数の推移 (全国)

(平成22年平均=100) (平成21年までの年平均値は、平成17年平均=100で算出)



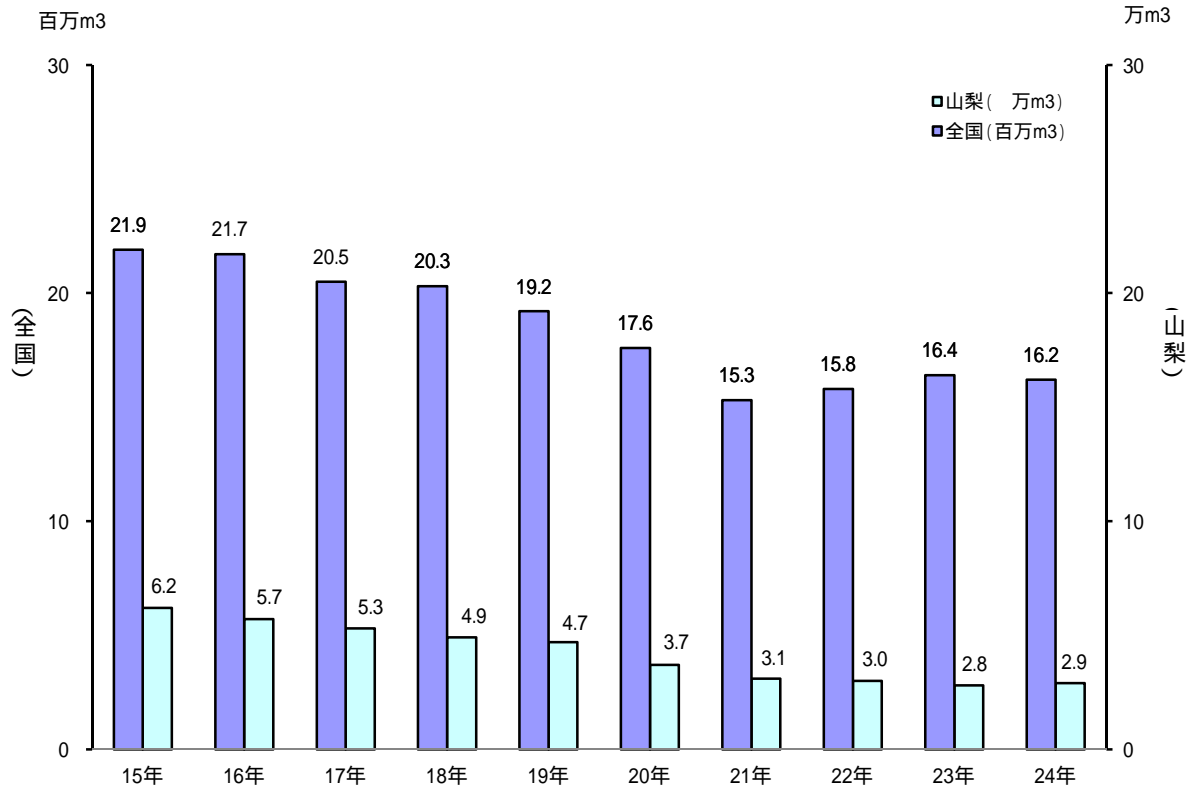
出典元の国内企業物価指数、輸入企業物価指数が、H17、H22をそれぞれ100として算出しているため、H21-H22間のデータは連動しない。

## 丸太価格の推移 (全国) (m3当たり)

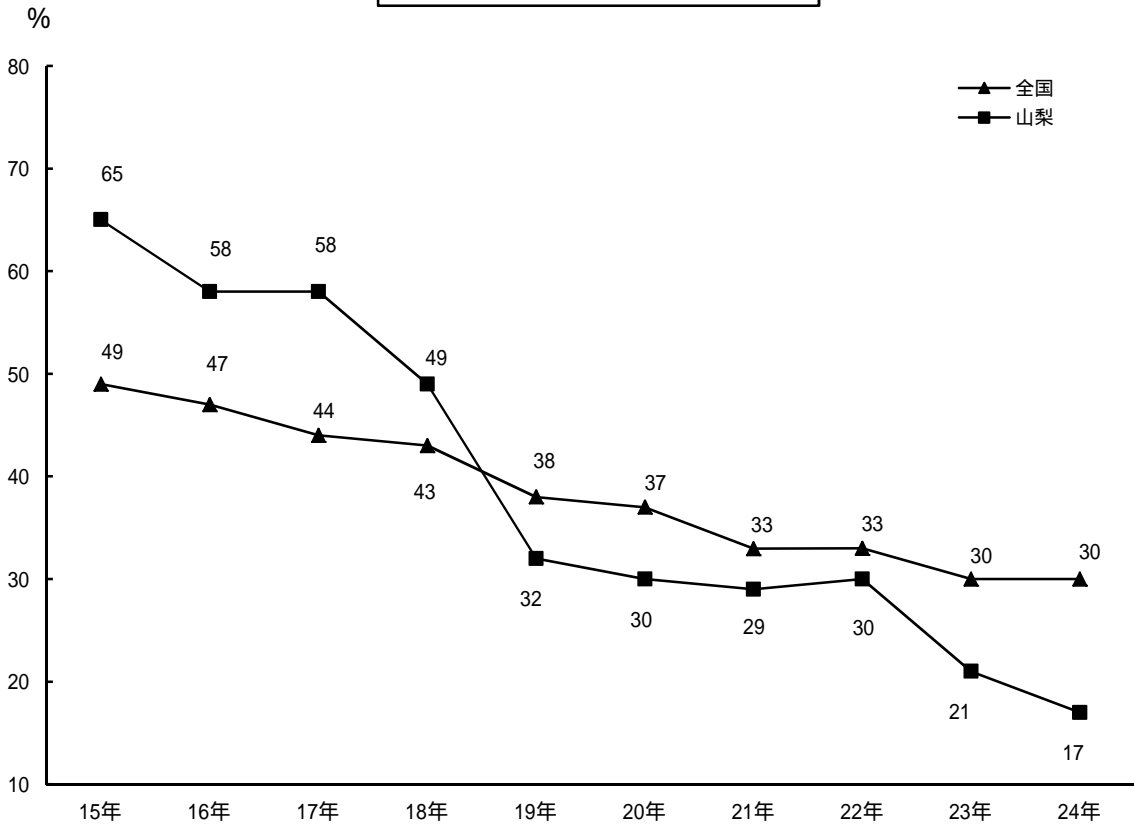


資料:「木材情報」(財)日本木材総合情報センター  
 19年から北洋エゾマツ丸太については、調査対象地域が変更されたため、それ以前の数値とは連続しない

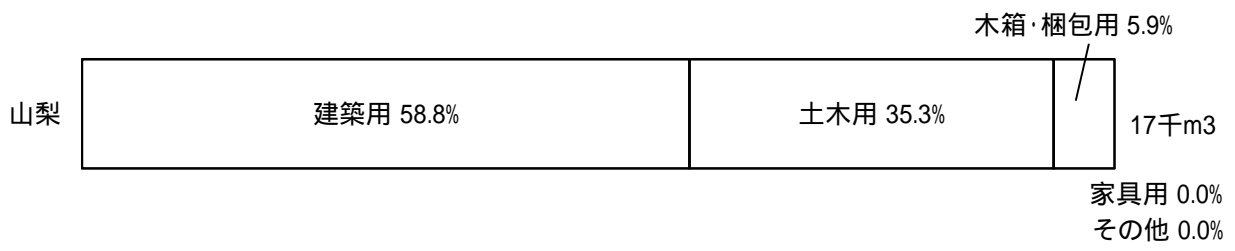
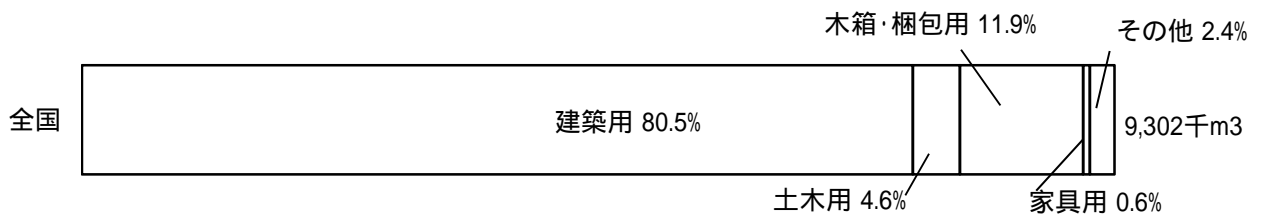
製材用素材の入荷量の推移



製材用素材の外材依存率の推移



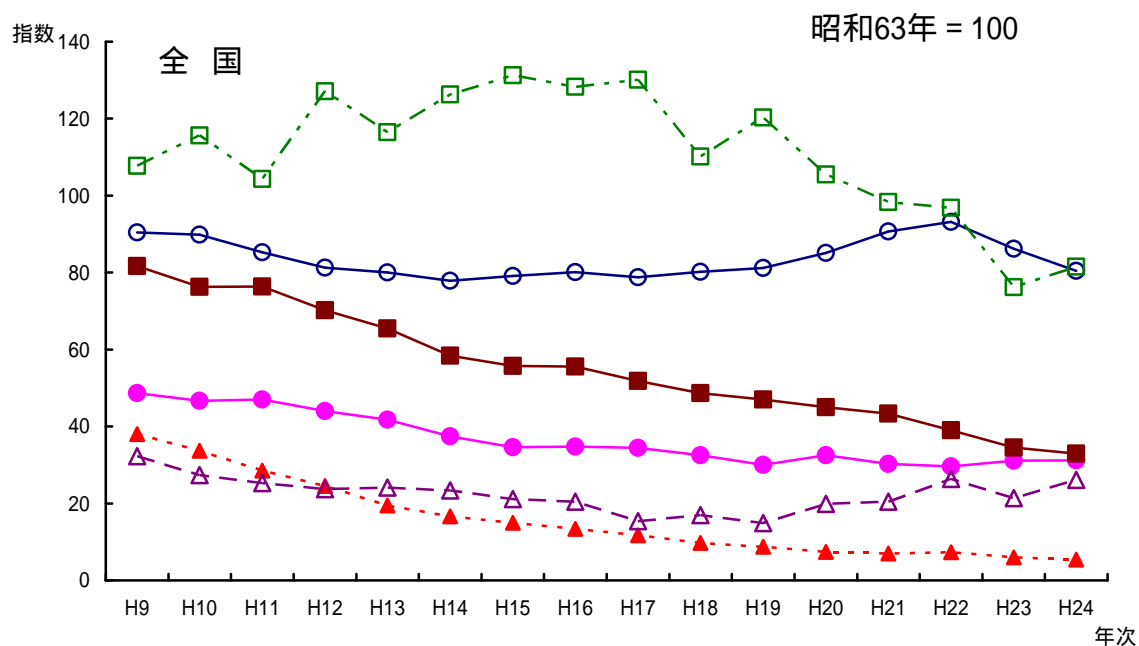
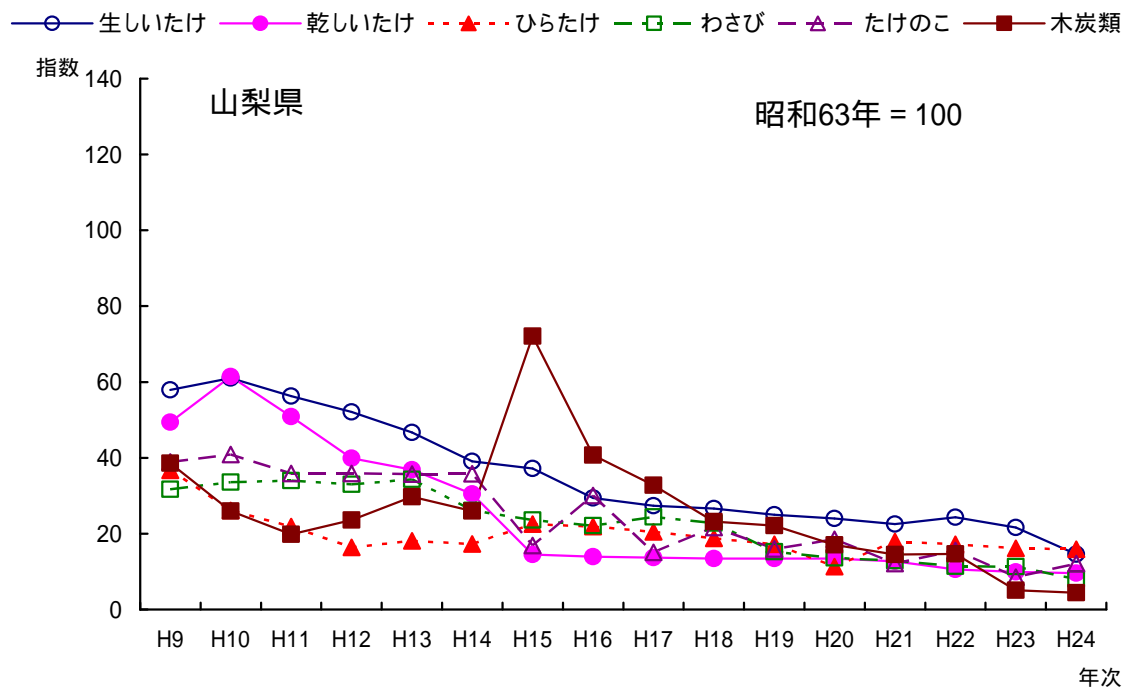
製材品の用途別出荷量の割合



### 3 主な特用林産物の生産量（指数）の推移

<山梨県> 農林家の短期収入源として重要な地位を占めている本県的主要な特用林産物の生産量は、生産者の高齢化、安価な輸入品の増加などの影響を受け、漸減の傾向が続いている。

<全国> 乾燥しいたけ及びたけのこの生産量は、概ね横ばいであるものの、その他の特用林産物の生産量は減少傾向が続いており、特に近年では、生しいたけの減少傾向が顕著である。

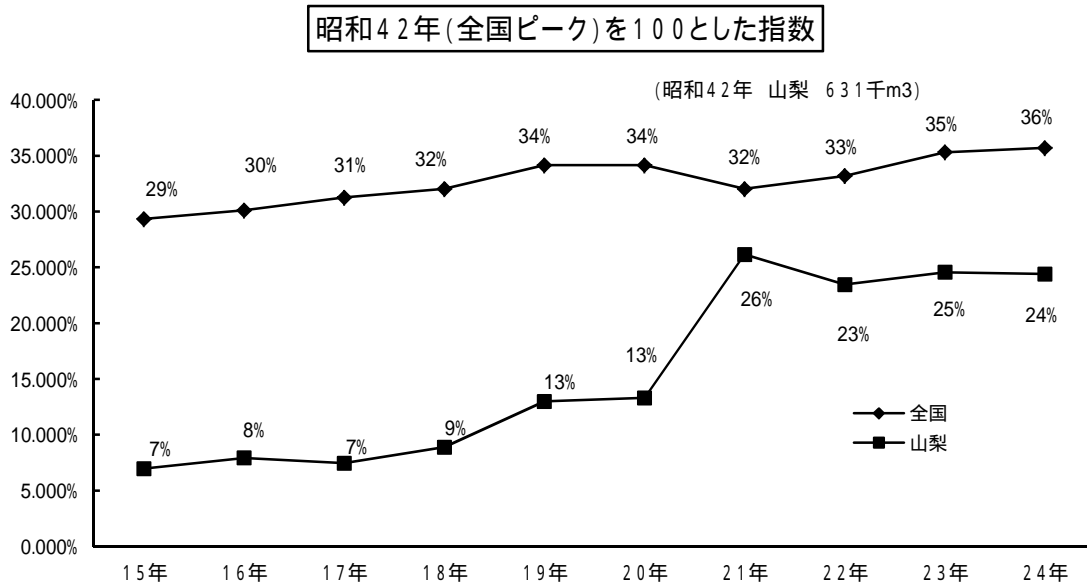
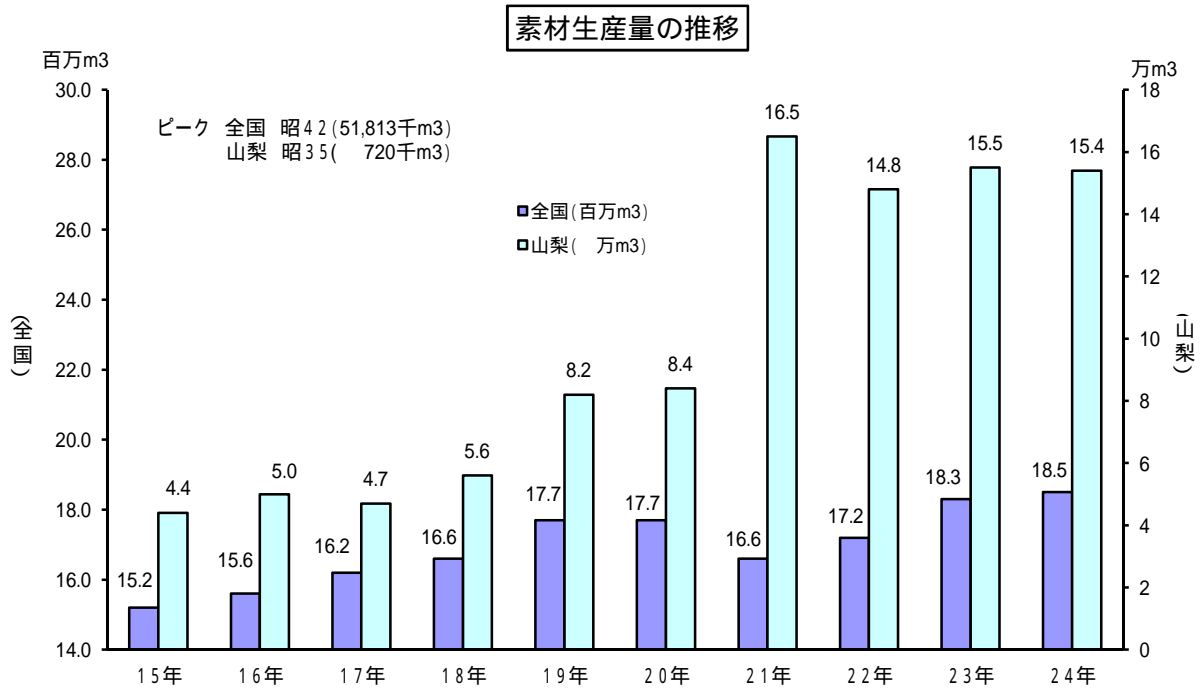




## 4 林業生産活動の動向

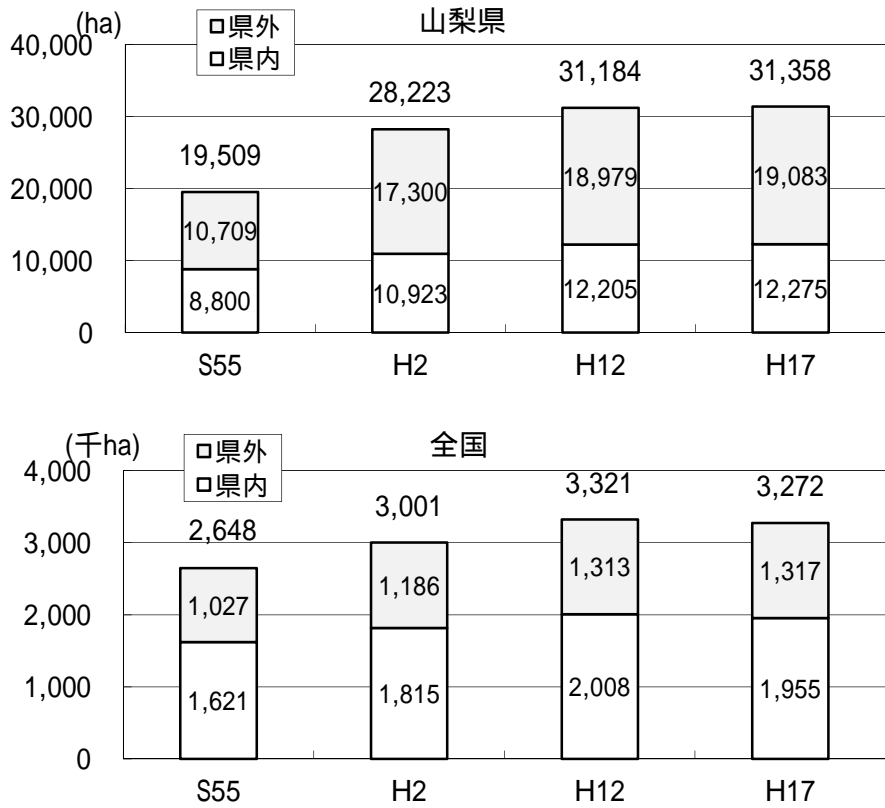
低迷していた素材生産量は、人工林資源の充実などにより持ち直してきており、大幅に増加した平成21年度以降、横ばいが続いており、本県の造林面積についても漸増傾向を示している。

林業就業者の動向を国勢調査でみると、長期的に減少傾向で推移し、全産業と比べて高い高齢化率を示しているが、35歳未満の若年者の割合は上昇傾向で推移している。



(参考) 山梨ピーク(720千m³)時に対する24年次指数=21

**不在村者森林所有面積の推移**



資料：農林水産省「世界農林業センサス」(1980,1990,2000)「農林業センサス」(2005)  
2010年度調査から項目除外

(参考)

**林家数の推移**

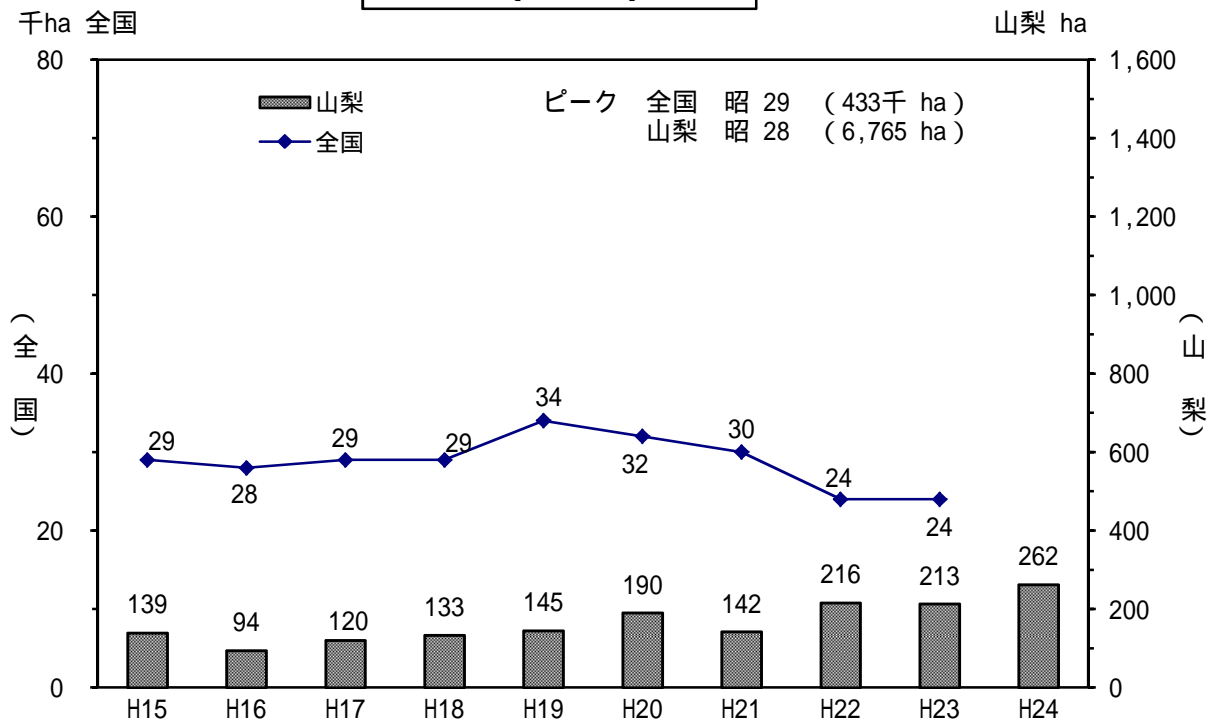
全 国			山 梨	
2,531	千戸	昭和55年	25,521	戸
2,509	千戸	平成2年	24,074	戸
1,019	千戸	平成12年	9,812	戸
920	千戸	平成17年	9,324	戸
907	千戸	平成22年	9,128	戸

資料：農林水産省「世界農林業センサス」(1980,1990,2000)「農林業センサス」(2005,2010)

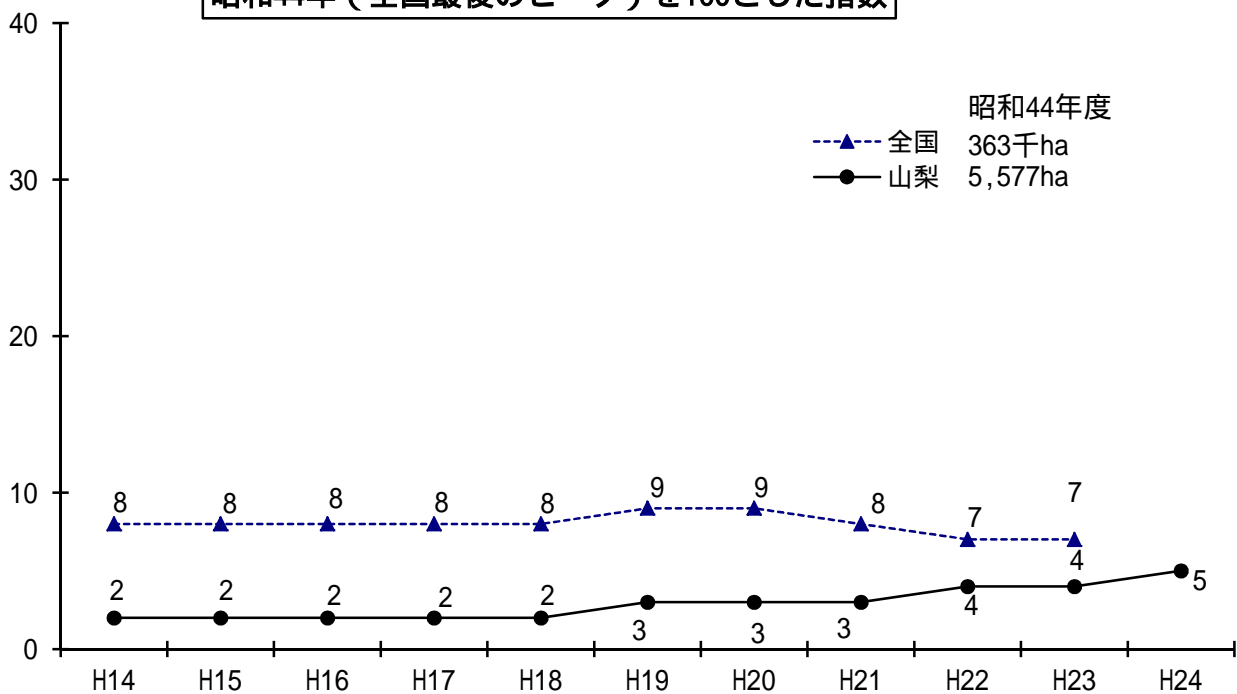
**林 家**

林家とは世帯である林業事業体  
 ・(昭和55年,平成2年)・・・ 保有山林面積が10a以上の世帯  
 ・(平成12年,平成17年,平成22年)・・・ 保有山林面積が1ha以上の世帯

### 造林面積（単層林）の推移



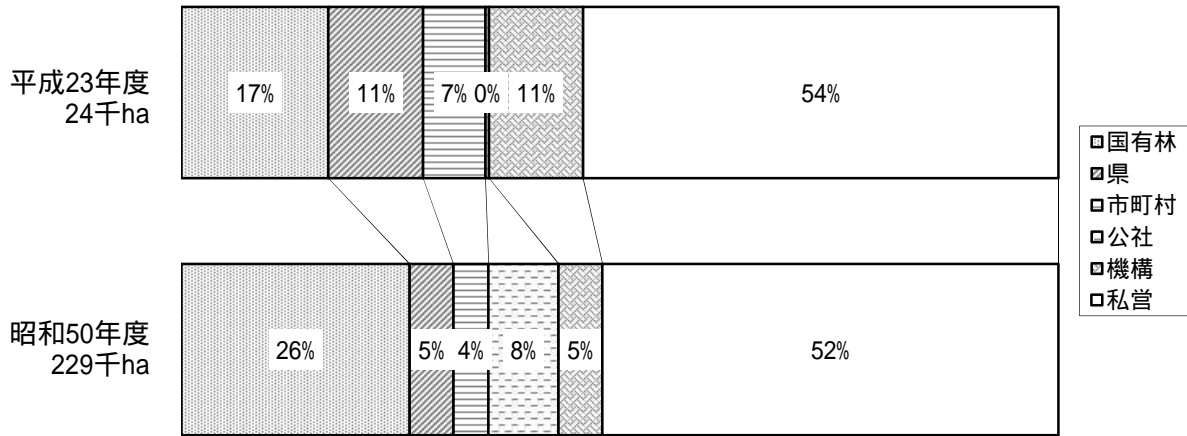
### 昭和44年（全国最後のピーク）を100とした指数



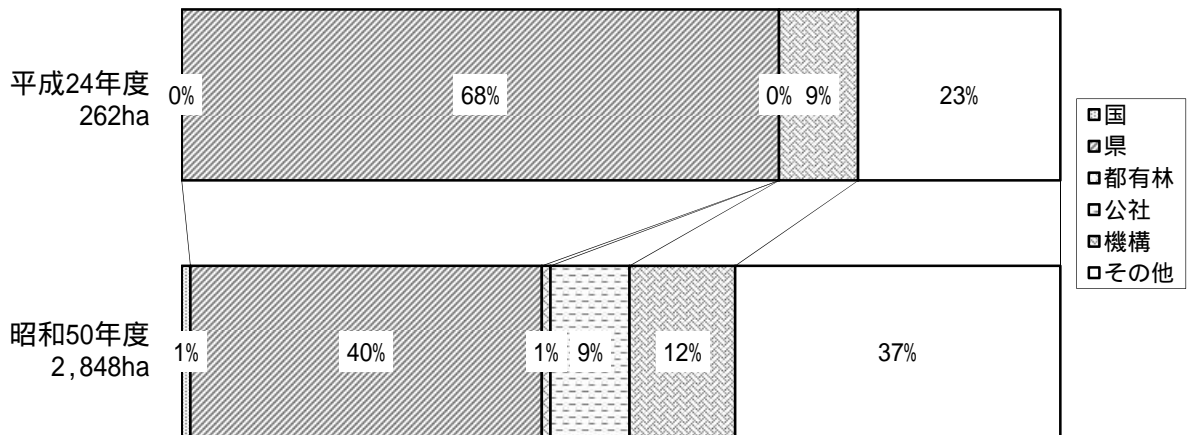
資料：全国のデータは、「森林・林業統計要覧（林野庁編）」より

## 施行主体別造林比率

全 国



山梨県



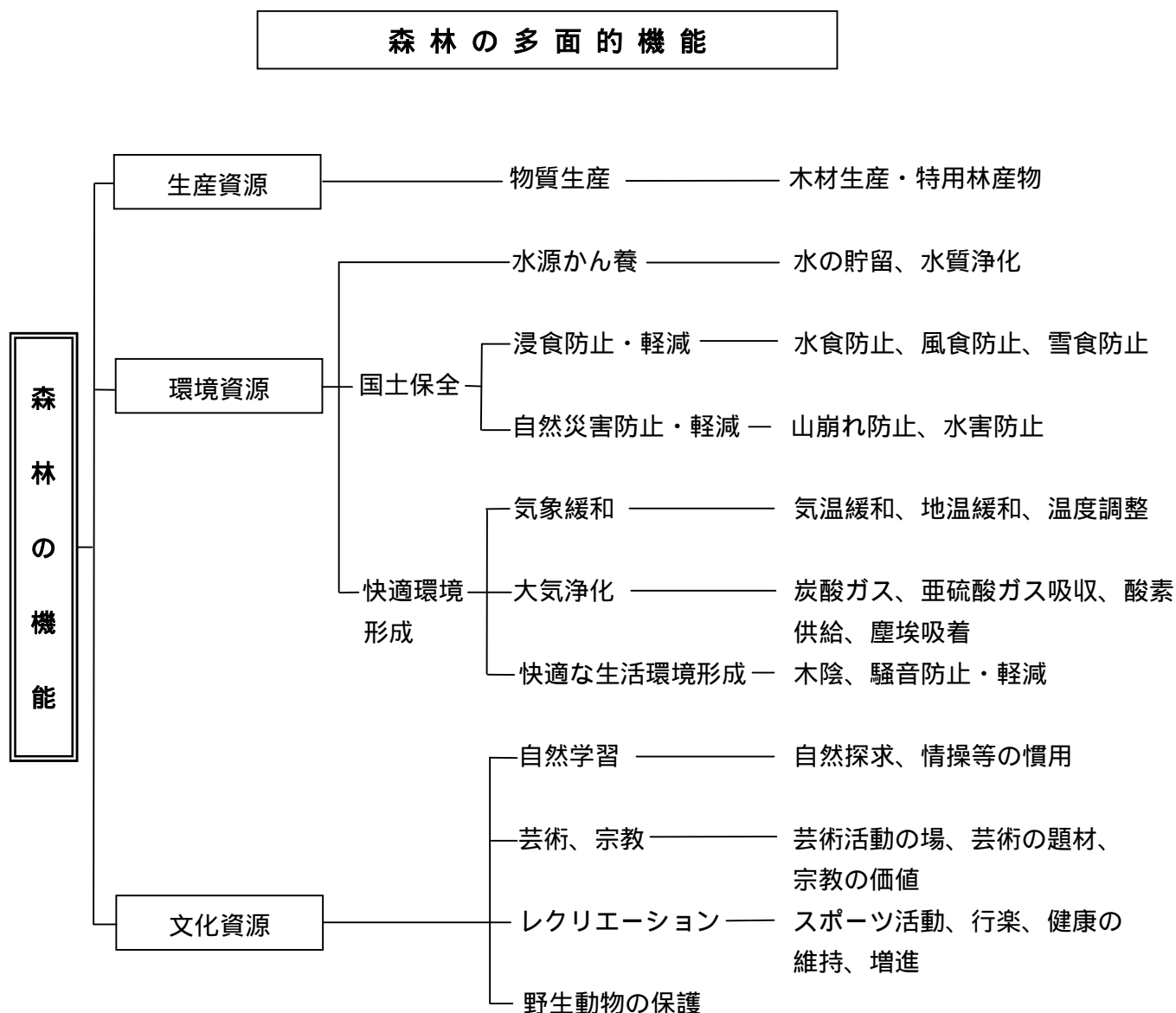
資料：全国は、林野庁「森林・林業統計要覧」より

## 5 森林・林業の役割

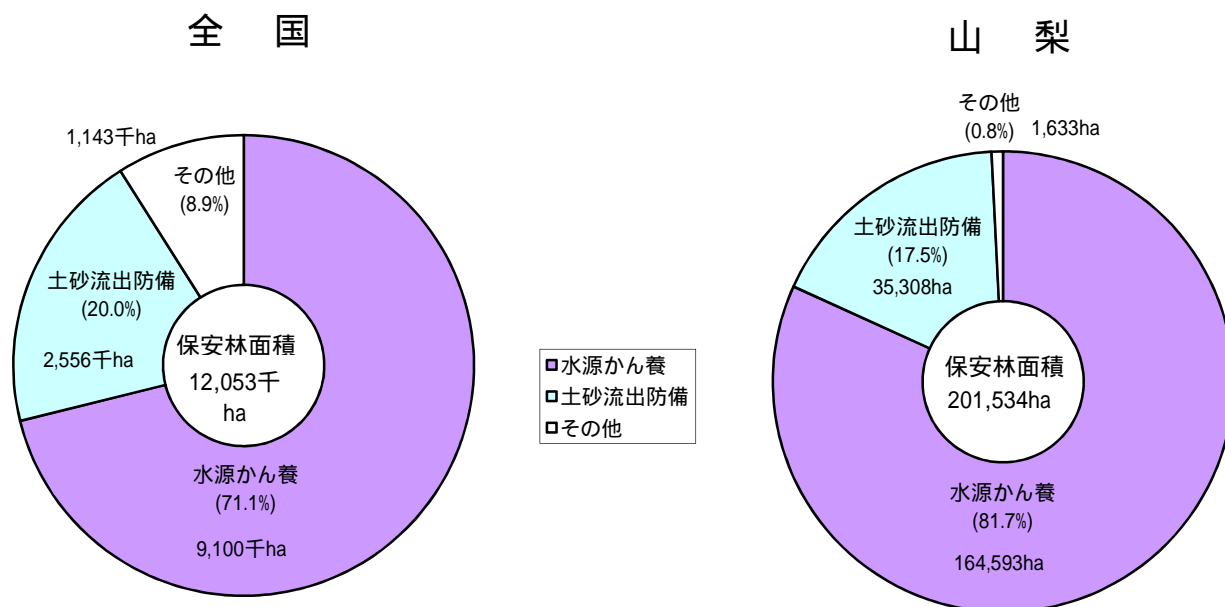
国土の7割を占める森林は、水源かん養、国土保全等の公益的機能、木材生産等国民生活に極めて大きな貢献をしており、本県の森林は、首都圏の水源地としての役割も担っている。

保安林は、国民の暮らしを守るために、特に重要な森林について、国や都道府県が指定した森林のことで、その目的に応じて17の種類に分けて指定されている。

山梨県では、このうち8種類の保安林が指定され、保安林面積は約20万ha（全森林の58%）である。四方を山々に囲まれ、古くから洪水等の災害が多かったため、保安林の指定率では、全国5位である。



保安林の種別構成割合



その他内訳

(0.5)	59	土崩	14	(0.0)	(1.0)	125	干害	13	(0.0)	(0.0)	0	防火	26	(0.0)
(0.1)	17	飛砂防備	-		(0.0)	0	防雪	-		(0.5)	60	魚つき	-	
(0.4)	57	防風	158	(0.1)	(0.5)	62	防霧	-		(0.0)	1	航行	-	
(0.0)	1	水害	112	(0.1)	(0.1)	19	なだれ	-		(5.5)	699	保健	1,070	(0.5)
(0.1)	14	潮害	-		(0.0)	2	落石	3	(0.0)	(0.2)	28	風致	237	(0.1)

(注) 全国は平成24年3月31日現在(資料:2013「森林・林業統計要覧」(林野庁編))、  
 県は平成25年3月31日現在の数値である。

全国の内訳面積は延べ面積のため、合計面積とは一致しない。

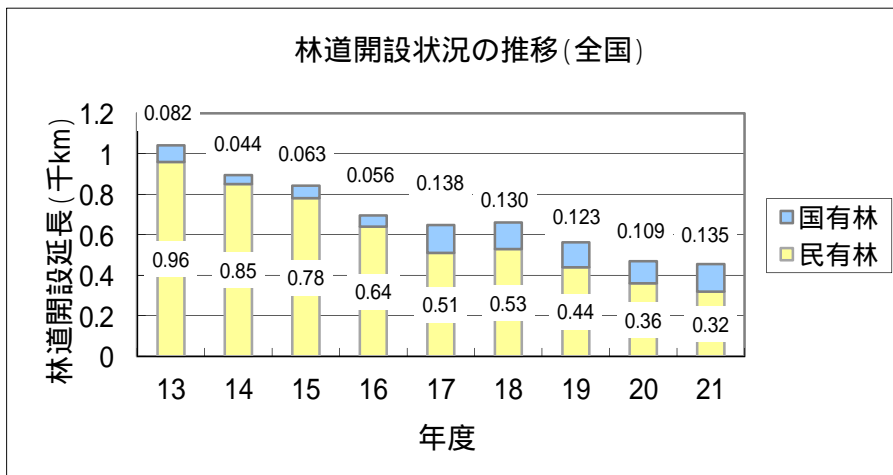
その他内訳の左側全国(単位:千ha)、右側山梨(単位:ha)

林道整備の目標と現況

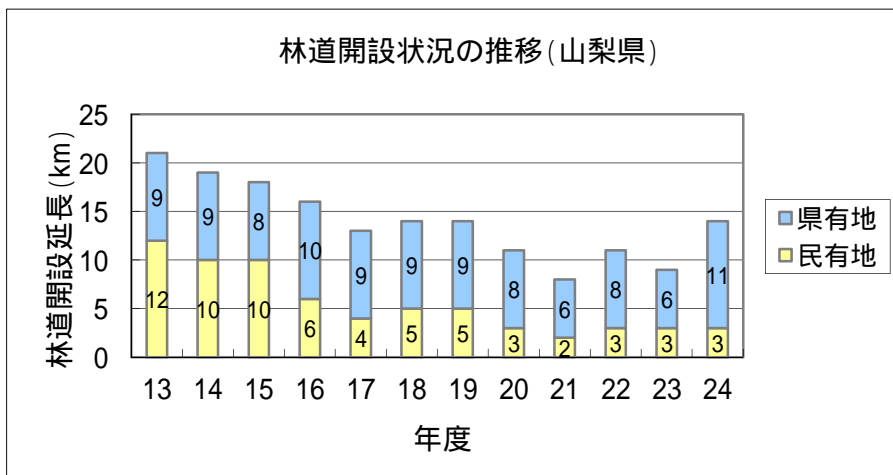
林道整備目標と現況

全 国		山 梨
261.0 千km	基本計画目標〔 全国48年 山梨35年 〕	2,378 km
137.4 千km	現況延長〔 全国23年度末 山梨24年度末 〕	2,057 km
5.3 m	現在林道密度 (ha当たり)	6.00 m

資料:全国は、2013「森林・林業統計要覧」(林野庁編)  
現況延長及び現在林道密度は、林道のうちの自動車道延長で算出



資料:「平成25年度版森林・林業白書」参考付表(林野庁編)







# 森林・林業統計表

## 森林の現況

# 1 管轄区域と管理面積

(1) 県有林・民有林

単位：ha

林務環境事務所	森林計画区	県有林		民有林		
		面積	所轄区域	普及指導区	面積	包括区域
<b>総計</b>		<b>153,581 (158,243)</b>			<b>189,094</b>	
中北	富士川上流	55,809 (57,811)	事業区全域	中北普及指導区	34,850	中北林務環境事務所管内市町村
峡東	富士川上流	26,697 (27,134)	事業区全域	峡東普及指導区	29,757	峡東林務環境事務所管内市町村
峡南	富士川中流	31,723 (32,213)	事業区全域	峡南普及指導区	56,749	峡南林務環境事務所管内市町村
富士・東部	山梨東部	39,352 (41,085)	事業区全域	富士・東部普及指導区	67,738	富士・東部林務環境事務所管内市町村

- (注) 1. 県有林面積は、県有林管理計画対象森林面積であるため、不要存置県有林野は含まない。  
 2. 県有林面積の( )は、県有林植樹用貸地を含んだ面積である。  
 3. 民有林面積は、地域森林計画対象森林面積で県有林野植樹用貸地を含む。

(2) 国有林

森林管理事務所	国有林			
	森林事務所	位置	面積	管轄区域
山梨	<b>総数 2</b>		(1,050) 3,595	山梨県下一円
	甲府	甲府市	(719) 1,255	甲府市、山梨市、韮崎市 南アルプス市、北杜市、甲斐市 笛吹市、甲州市、中央市、中巨摩郡昭和町 南巨摩郡のうち富士川町 西八代郡市川三郷町のうち旧市川大門町 富士吉田市、都留市、大月市、上野原市 北都留郡一円、南都留郡一円
	南部	南巨摩郡南部町	(331) 2,340	南巨摩郡のうち富士川町を除く全部 西八代郡市川三郷町のうち 旧市川大門町を除く全部

(注) ( )は官行造林地面積で、外数である。

## 2 行政区画別森林面積

単位：標高m、面積ha

郡市町村	標高	総面積	森 林 面 積					
			総 数	国 有 林		県 有 林		民 有 林
<b>総 数</b>		<b>446,537</b>	<b>347,320</b>	<b>(1,050)</b>	<b>3,595</b>	<b>《 158,243》</b>	<b>153,581</b>	<b>189,094</b>
甲 府 市	261	21,241	13,632		1,169	《 4,367》	4,335	8,128
富 士 吉 田 市	757	12,183	8,513		14	《 6,123》	5,447	3,052
都 留 市	475	16,158	13,628	(115)		《 6,063》	5,936	7,577
山 梨 市	327	28,987	23,697	(23)	71	《 12,693》	12,598	11,004
大 月 市	360	28,030	24,318	(207)		《 11,456》	11,176	12,935
韮 崎 市	354	14,373	9,258			《 3,558》	3,452	5,805
南アルプス市	289	26,407	19,328			《 17,345》	16,890	2,438
北 杜 市	520	60,289	45,898			《 31,398》	29,999	15,899
甲 斐 市	285	7,194	3,152			《 921》	912	2,241
笛 吹 市	267	20,192	11,820	(114)		《 4,444》	4,327	7,380
上 野 原 市	263	17,065	13,994	(184)		《 1,299》	1,297	12,513
甲 州 市	403	26,401	21,145			《 9,996》	9,772	11,373
中 央 市	251	3,181	560			《 223》	222	338
<b>西 八 代 郡</b>		<b>7,507</b>	<b>4,795</b>	<b>(59)</b>		<b>《 633》</b>	<b>604</b>	<b>4,133</b>
市 川 三 郷 町	250	7,507	4,795	(59)		《 633》	604	4,133
<b>南 巨 摩 郡</b>		<b>98,447</b>	<b>86,423</b>	<b>(348)</b>	<b>2,340</b>	<b>《 31,581》</b>	<b>31,120</b>	<b>52,615</b>
富 士 川 町	280	11,198	9,194	(17)		《 5,262》	4,851	4,326
早 川 町	322	36,986	35,260	(147)		《 16,624》	16,614	18,498
身 延 町	183	30,200	24,321		305	《 7,104》	7,079	16,937
南 部 町	150	20,063	17,649	(184)	2,035	《 2,591》	2,575	12,854
<b>中 巨 摩 郡</b>		<b>915</b>						
昭 和 町	263	915						
<b>南 都 留 郡</b>		<b>42,078</b>	<b>32,354</b>			<b>《 16,144》</b>	<b>15,496</b>	<b>16,858</b>
道 志 村	410	7,957	7,468					7,468
西 桂 町	625	1,518	1,207			《 429》	417	790
忍 野 村	936	2,515	1,352					1,352
山 中 湖 村	1,000	5,281	3,092			《 1,432》	1,344	1,748
鳴 沢 村	980	8,956	7,760			《 6,869》	6,724	1,035
富 士 河 口 湖 町	868	15,851	11,475			《 7,414》	7,011	4,464
<b>北 都 留 郡</b>		<b>15,420</b>	<b>14,803</b>					<b>14,803</b>
小 菅 村	667	5,265	4,932					4,932
丹 波 山 村	670	10,155	9,871					9,871

- (注)
1. 総面積は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(平成24年公表値)。  
一部境界未定のため、各市町村総面積の合計は総数と一致しない。
  2. 県有林《 》内面積は、管理計画面積で、植樹用貸地を含み不要存置県有林野は含まない。
  3. 民有林面積には、県有林植樹用貸地を含む。
  4. 国有林( )は、官行造林面積で外数である。

### 3 林種別・所管別森林面積

単位：面積ha

所管別	総面積	林 地								除 地
		総 数	立 木 地			無 立 木 地				
			総 数	人工林	天然林	竹林	総 数	未立木地	伐跡地	
総 数	347,320	327,296	326,068	153,337	171,911	820	1,228	576	651	20,025
国有林	4,645	4,645	4,440	3,431	1,009	-	205	205	0	-
県有林	153,581	135,874	135,673	58,563	77,110	-	201	61	140	17,707
民有林	189,094	186,776	185,955	91,343	93,792	820	821	310	511	2,318

- (注) 1. 県有林面積は、不要存置県有林野は含まない。  
 2. 県有林の面積は植樹用貸地を除いた面積である。  
 3. 民有林面積は植樹用貸地を含む。  
 4. 国有林面積は関東森林管理局の数値で、官行造林地を含む。



#### 4 行政区画別森林蓄積

郡市町村	総 数				国 有 林			
	面積	蓄 積			面積	蓄 積		
		総数	針葉樹	広葉樹		総数	針葉樹	広葉樹
<b>総 数</b>	<b>347,320</b>	<b>68,890,280</b>	<b>46,938,783</b>	<b>21,951,497</b>	<b>(1,050) 3,595</b>	<b>(194,281) 662,157</b>	<b>(177,075) 540,753</b>	<b>(17,206) 121,404</b>
甲 府 市	13,632	2,422,246	1,606,289	815,957	1,169	235,908	227,295	8,613
富 士 吉 田 市	8,513	1,847,910	1,667,275	180,635	14	2,806	2,806	
都 留 市	13,628	3,205,008	2,391,879	813,129	( 115)	( 21,362)	( 19,719)	( 1,643)
山 梨 市	23,697	4,430,023	3,297,705	1,132,318	( 23) 71	( 4,583) 15,189	( 4,416) 14,057	( 167) 1,132
大 月 市	24,318	5,028,839	3,274,434	1,754,405	( 207)	( 39,131)	( 35,880)	( 3,251)
韮 崎 市	9,258	1,583,234	1,025,838	557,396				
南アルプス市	19,328	3,413,752	2,524,652	889,100				
北 杜 市	45,898	7,533,351	4,984,706	2,548,645				
甲 斐 市	3,152	649,620	415,060	234,560				
笛 吹 市	11,820	2,371,912	1,554,768	817,144	( 114)	( 16,134)	( 13,703)	( 2,431)
上 野 原 市	13,994	3,536,727	2,621,142	915,585	( 184)	( 37,365)	( 36,075)	( 1,290)
甲 州 市	21,145	3,479,256	2,085,660	1,393,596				
中 央 市	560	108,221	57,404	50,817				
<b>西 八 代 郡</b>	<b>4,795</b>	<b>866,175</b>	<b>373,510</b>	<b>492,665</b>	<b>( 59)</b>	<b>( 10,220)</b>	<b>( 9,857)</b>	<b>( 363)</b>
市 川 三 郷 町	4,795	866,175	373,510	492,665	( 59)	( 10,220)	( 9,857)	( 363)
<b>南 巨 摩 郡</b>	<b>86,423</b>	<b>18,194,414</b>	<b>12,132,373</b>	<b>6,062,041</b>	<b>( 348) 2,340</b>	<b>( 65,486) 408,254</b>	<b>( 57,425) 296,595</b>	<b>( 8,061) 111,659</b>
富 士 川 町	9,194	1,879,668	1,499,374	380,294	( 17)	( 4,583)	( 4,354)	( 229)
早 川 町	35,260	6,344,231	3,521,372	2,822,859	( 147)	( 26,349)	( 21,884)	( 4,465)
身 延 町	24,321	5,080,831	3,006,895	2,073,936	305	47,944	30,134	17,810
南 部 町	17,649	4,889,684	4,104,732	784,952	( 184) 2,035	( 34,554) 360,310	( 31,187) 266,461	( 3,367) 93,849
<b>中 巨 摩 郡</b>								
昭 和 町								
<b>南 都 留 郡</b>	<b>32,354</b>	<b>6,798,831</b>	<b>5,433,820</b>	<b>1,365,011</b>				
道 志 村	7,468	1,852,798	1,239,649	613,149				
西 桂 町	1,207	328,376	292,668	35,708				
忍 野 村	1,352	445,338	436,777	8,561				
山 中 湖 村	3,092	553,145	408,753	144,392				
鳴 沢 村	7,760	1,389,684	1,257,742	131,942				
富 士 河 口 湖 町	11,475	2,229,490	1,798,231	431,259				
<b>北 都 留 郡</b>	<b>14,803</b>	<b>3,420,761</b>	<b>1,492,268</b>	<b>1,928,493</b>				
小 菅 村	4,932	1,185,726	703,726	482,000				
丹 波 山 村	9,871	2,235,035	788,542	1,446,493				

- (注) 1. 県有林《 》内面積は管理計画面積で、植樹用貸地を含み不要存置県有林野は含まない。  
また、県有林蓄積には、植樹用貸地は含まない。  
2. 民有林面積・蓄積には、県有林植樹用貸地を含む。  
3. 国有林( )は官行造林地で外数である。  
4. 国有林の面積・蓄積は、関東森林管理局の数値による。  
5. 無立木地およびその他除地の蓄積は、広葉樹に含む。

単位：面積ha、蓄積m<sup>3</sup>

郡市町村	県有林				民有林			
	面積	蓄積			面積	蓄積		
		総数	針葉樹	広葉樹		総数	針葉樹	広葉樹
<b>総数</b>	<b>153,581</b> <b>《158,243》</b>	<b>23,101,332</b>	<b>15,846,115</b>	<b>7,255,217</b>	<b>189,094</b>	<b>44,932,510</b>	<b>30,374,840</b>	<b>14,557,670</b>
甲府市	4,335 《4,367》	697,090	441,582	255,508	8,128	1,489,248	937,412	551,836
富士吉田市	5,447 《6,123》	884,685	747,198	137,487	3,052	960,419	917,271	43,148
都留市	5,936 《6,063》	1,112,456	737,225	375,231	7,577	2,071,190	1,634,935	436,255
山梨市	12,598 《12,693》	1,849,552	1,461,019	388,533	11,004	2,560,699	1,818,213	742,486
大月市	11,176 《11,456》	1,746,144	979,789	766,355	12,935	3,243,564	2,258,765	984,799
韮崎市	3,452 《3,558》	419,163	258,611	160,552	5,805	1,164,071	767,227	396,844
南アルプス市	16,890 《17,345》	2,848,496	2,071,108	777,388	2,438	565,256	453,544	111,712
北杜市	29,999 《31,398》	4,101,651	2,683,148	1,418,503	15,899	3,431,700	2,301,558	1,130,142
甲斐市	912 《921》	160,952	114,142	46,810	2,241	488,668	300,918	187,750
笛吹市	4,327 《4,444》	695,051	443,551	251,500	7,380	1,660,727	1,097,514	563,213
上野原市	1,297 《1,299》	262,698	170,986	91,712	12,513	3,236,664	2,414,081	822,583
甲州市	9,772 《9,996》	1,445,450	979,909	465,541	11,373	2,033,806	1,105,751	928,055
中央市	222 《223》	47,800	17,707	30,093	338	60,421	39,697	20,724
<b>西八代郡</b>	<b>604</b> <b>《633》</b>	<b>97,444</b>	<b>66,728</b>	<b>30,716</b>	<b>4,133</b>	<b>758,511</b>	<b>296,925</b>	<b>461,586</b>
市川三郷町	604 《633》	97,444	66,728	30,716	4,133	758,511	296,925	461,586
<b>南巨摩郡</b>	<b>31,120</b> <b>《31,581》</b>	<b>4,558,038</b>	<b>2,933,864</b>	<b>1,624,174</b>	<b>52,615</b>	<b>13,162,636</b>	<b>8,844,489</b>	<b>4,318,147</b>
富士川町	4,851 《5,262》	717,364	527,778	189,586	4,326	1,157,721	967,242	190,479
早川町	16,614 《16,624》	2,146,313	1,417,437	728,876	18,498	4,171,569	2,082,051	2,089,518
身延町	7,079 《7,104》	1,063,901	485,005	578,896	16,937	3,968,986	2,491,756	1,477,230
南部町	2,575 《2,591》	630,460	503,644	126,816	12,854	3,864,360	3,303,440	560,920
<b>中巨摩郡</b>								
昭和町								
<b>南都留郡</b>	<b>15,496</b> <b>《16,144》</b>	<b>2,174,662</b>	<b>1,739,548</b>	<b>435,114</b>	<b>16,858</b>	<b>4,624,169</b>	<b>3,694,272</b>	<b>929,897</b>
道志村					7,468	1,852,798	1,239,649	613,149
西桂町	417 《429》	74,356	58,672	15,684	790	254,020	233,996	20,024
忍野村					1,352	445,338	436,777	8,561
山中湖村	1,344 《1,432》	113,961	40,303	73,658	1,748	439,184	368,450	70,734
鳴沢村	6,724 《6,869》	1,078,406	993,525	84,881	1,035	311,278	264,217	47,061
富士河口湖町	7,011 《7,414》	907,939	647,048	260,891	4,464	1,321,551	1,151,183	170,368
<b>北都留郡</b>					<b>14,803</b>	<b>3,420,761</b>	<b>1,492,268</b>	<b>1,928,493</b>
小菅村					4,932	1,185,726	703,726	482,000
丹波山村					9,871	2,235,035	788,542	1,446,493

## 5 林種別・所管別森林蓄積

単位：蓄積 m<sup>3</sup>、竹束

区分	総数			人工林			天然林			竹林
	総数	針葉樹	広葉樹	総数	針葉樹	広葉樹	総数	針葉樹	広葉樹	
<b>総数</b>	<b>68,890,280</b>	<b>46,938,783</b>	<b>21,951,497</b>	<b>39,213,625</b>	<b>38,368,306</b>	<b>845,319</b>	<b>29,676,655</b>	<b>8,570,477</b>	<b>21,106,178</b>	126,313
国有林	856,438	717,828	138,610	730,489	687,808	42,681	125,949	30,020	95,929	0
県有林	23,101,332	15,846,115	7,255,217	10,984,984	10,284,678	700,306	12,116,348	5,561,437	6,554,911	0
民有林	44,932,510	30,374,840	14,557,670	27,498,152	27,395,820	102,332	17,434,358	2,979,020	14,455,338	126,313
中北	県有林	8,275,152	5,586,298	2,688,854	3,130,811	2,873,961	5,144,341	2,712,337	2,432,004	0
	民有林	7,199,364	4,800,356	2,399,008	3,151,773	3,141,278	4,047,591	1,659,078	2,388,513	21,842
峡東	県有林	3,990,053	2,884,479	1,105,574	2,396,154	2,286,896	1,593,899	597,583	996,316	0
	民有林	6,255,232	4,021,478	2,233,754	3,613,278	3,607,133	2,641,954	414,345	2,227,609	10,540
峡南	県有林	4,655,482	3,000,592	1,654,890	2,120,999	1,949,342	2,534,483	1,051,250	1,483,233	0
	民有林	13,921,147	9,141,414	4,779,733	8,829,027	8,817,168	5,092,120	324,246	4,767,874	83,052
富士東部	県有林	6,180,645	4,374,746	1,805,899	3,337,020	3,174,479	2,843,625	1,200,267	1,643,358	0
	民有林	17,556,767	12,411,592	5,145,175	11,904,074	11,830,241	5,652,693	581,351	5,071,342	10,879

(注) 国有林の蓄積は、関東森林管理局の数値による。  
無立木地およびその他除地の蓄積は、天然林に含む。



## 6 樹種別面積・蓄積

単位：面積 ha、蓄積 m<sup>3</sup>、竹林 束

区 分	総 数		国 有 林		県 有 林		民 有 林	
	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積
総 数	347,320	68,890,280	4,645	856,438	《158,243》 153,581	23,101,332	189,094	44,932,510
人工林総数	153,337	39,213,625	3,431	730,489	58,563	10,984,984	91,343	27,498,152
スギ	26,045	10,279,053	789	211,653	2,028	648,439	23,228	9,418,961
ヒノキ	44,977	10,196,172	1,218	258,241	11,552	2,215,188	32,207	7,722,743
アカマツ	27,600	7,113,460	703	146,892	8,589	1,415,949	18,307	5,550,619
カラマツ	43,053	9,415,636	304	67,865	26,662	4,714,496	16,087	4,633,275
その他 針葉樹	6,577	1,363,985	11	3,157	5,875	1,290,606	691	70,222
広葉樹	5,084	845,319	404	42,681	3,857	700,306	822	102,332
天然林総数	171,911	29,582,049	1,009	125,458	77,110	12,026,534	93,792	17,430,057
針葉樹	42,344	8,505,518	147	29,568	32,878	5,497,300	9,319	2,978,650
広葉樹	129,567	21,076,531	862	95,890	44,232	6,529,234	84,473	14,451,407
無立木地	1,227	491	205	491	201	-	820	-
竹 林	820	[ 126,312 ]	-	-	-	-	820	[ 126,312 ]
その他除地	20,025	94,115	-	-	17,707	89,814	2,318	4,301

- (注) 1. 県有林の面積は、不要存置県有林野は含まない。  
また、蓄積は点生木を含まない。  
2. 県有林の《》は植樹用貸地を含む面積である。  
3. 民有林の〔〕は竹林の束数は外数である。  
4. 国有林の面積、蓄積には官行造林地分を含む。また、数値は関東森林管理局の数値による。

( 6 附表 )

## 地 域 森 林 計 画 樹 立 の 状 況

面積 : ha

森 林 計 画 区	林務環境事務所	地域森林計画 計 画 期 間	計画面積
富 士 川 上 流	中北、峡東	平成24～33年度	147,091
富 士 川 中 流	峡南	平成22～31年度	88,472
山 梨 東 部	富士・東部	平成21～30年度	107,086

( 附表 )

## 樹 種 別 伐 期 齢

( 地域森林計画 )

樹 種	標準伐期齢
	年
スギ	40
ヒノキ	45
アカマツ	40
カラマツ	40
モミ	50
その他針葉樹	70
クヌギ・ナラ類	30
その他広葉樹	50

( 県有林管理計画 )

樹 種	利用未口 径級 (cm)	利用径級 (cm)	伐期齢 (主伐の時期)
スギ	18	22	30～
ヒノキ	18	22	40～
アカマツ	18	24	35～
カラマツ	18	24	35～
シラベ	20	24	45～
モミ	20	24	40～
その他針葉樹	20	24	40～
広葉樹	30	36	60～

山梨東部森林計画区のシラベは50年

制限林地一般用材林作業団、普通林地一般用材林作業団  
保安林については、標準伐期齢以上とする。

## 7 保安林面積

単位 面積:ha

林務 環境 事務所	所管別	保安林 総数	水源 かん養 保安林	土砂流 出防備 保安林	土砂崩 壊防備 保安林	防風 保安林	水害 防備 保安林	干害 防備 保安林	落石 防止 保安林	防火 保安林	保健 保安林	風致 保安林	備考
総数	総数	(12,024) 201,534	164,593	35,308	14	158	112	(174) 13	3	26	(11,850) 1,070	237	
	国有林	(561)						(74)			(487)		
	林野庁	4,164	4,137	11	9						7		
	その他	(10) 106		36		7	53				(10)	10	
	県有林	(11,243) 135,388	107,666	26,438	0	6	7	(30) 0	0	26	(11,213) 1,062	183	
民有林	(210) 61,876	52,790	8,823	5	145	52	(70) 13	3	0	(140) 1	44		
中北	県民計	(6,798) 66,727	48,821	17,425	4	119	28	0	0	26	(6,798) 85	219	
	県有林	(6,744) 57,522	40,841	16,386	0	6	2	0	0	26	(6,744) 85	176	
	民有林	(54) 9,205	7,980	1,039	4	113	26	0	0	0	(54) 0	43	
峡東	県民計	(1,316) 39,146	36,075	3,020	0	7	28	(30) 0	2	0	(1,286) 14	0	
	県有林	(1,310) 25,456	23,502	1,936	0	0	5	(30) 0	0	0	(1,280) 13	0	
	民有林	(6) 13,690	12,573	1,084	0	7	23	0	2	0	(6) 1	0	
峡南	県民計	(1,741) 44,272	39,212	5,051	0	0	0	(70) 9	0	0	(1,671) 0	0	
	県有林	(1,642) 27,988	25,894	2,094	0	0	0	0	0	0	(1,642) 0	0	
	民有林	(99) 16,284	13,318	2,957	0	0	0	(70) 9	0	0	(29) 0	0	
富士 東部	県民計	(1,598) 47,119	36,348	9,765	1	25	3	4	1	0	(1,598) 964	8	
	県有林	(1,547) 24,422	17,429	6,022	0	0	0	0	0	0	(1,547) 964	7	
	民有林	(51) 22,697	18,919	3,743	1	25	3	4	1	0	(51) 0	1	

(注) ( )は兼種保安林で外数

## 8 保安林整備事業

### (1) 保安林改良事業

年 度	総 数			
	箇 所	面 積	経 費	
平成 20 年度	52	( 57.22 )	301.03	259,864
平成 21 年度	55	( 36.32 )	441.50	306,942
平成 22 年度	46	( 20.88 )	432.52	237,324
平成 23 年度	46	( 19.45 )	493.12	235,627
平成 24 年度	48	( 0.12 )	571.37	249,987
(平成24年度内訳)				
中 北	14	( 0.00 )	190.09	55,028
峡 東	4	( 0.00 )	86.88	52,096
峡 南	12	( 0.02 )	134.43	60,831
富 士・東 部	18	( 0.10 )	159.97	82,032

(注) ( )内は簡易施設、準備地拵箇所の面積で外数である。

面積は延べ面積である。

経費は工事雑費及び事務費を含まない。

平成24年度繰越分を除く。

### (2) 保安林保育事業

年 度	総 数			
	箇 所	面 積	経 費	
平成 20 年度	105		1099.56	253,214
平成 21 年度	90		1104.75	231,690
平成 22 年度	86		1001.98	210,281
平成 23 年度	61		639.82	139,488
平成 24 年度	68		680.25	171,414
(平成24年度内訳)				
中 北	12		109.33	36,351
峡 東	12		164.88	38,189
峡 南	16		169.51	47,913
富 士・東 部	28		236.53	48,961

(注) 面積は延べ面積である。

経費は工事雑費及び事務費を含まない。

平成24年度繰越分を除く。

単位 面積:ha 経費:千円

県 有 林			民 有 林		
箇所	面 積	経 費	箇所	面 積	経 費
27	( 19.04 ) 176.69	137,314	25	( 38.18 ) 124.34	122,550
23	( 14.75 ) 244.34	149,213	32	( 21.57 ) 197.16	157,729
24	( 5.63 ) 244.80	125,791	22	( 15.25 ) 187.72	111,533
26	( 5.96 ) 280.04	120,135	20	( 13.49 ) 213.08	115,492
27	( 0.03 ) 377.62	128,684	21	( 0.09 ) 193.75	121,303
12	( 0.00 ) 175.82	47,070	2	( 0.00 ) 14.27	7,958
3	( 0.00 ) 62.56	26,905	1	( 0.00 ) 24.32	25,191
4	( 0.00 ) 69.04	23,576	8	( 0.02 ) 65.39	37,255
8	( 0.03 ) 70.20	31,133	10	( 0.07 ) 89.77	50,899

単位 面積:ha 経費:千円

県 有 林			民 有 林		
箇所	面 積	経 費	箇所	面 積	経 費
62	714.37	162,526	43	385.19	90,688
50	586.76	146,616	40	517.99	85,074
47	549.74	123,191	39	452.24	87,090
31	292.27	62,050	30	347.55	77,438
35	364.27	97,128	33	315.98	74,286
7	71.55	22,413	5	37.78	13,938
9	127.20	31,023	3	37.68	7,166
3	30.97	13,503	13	138.54	34,410
16	134.55	30,189	12	101.98	18,772

## 9 県有林貸付地種類別面積

単位：ha

所属別 使用目的	平成24年度	中 北	峡 東	峡 南	富士・東部
総 数	7,175.3636	3,452.6129	598.5416	514.4904	2,609.7187
植樹用地	4,703.7459	2,036.7578	438.3637	494.8402	1,733.7842
農耕用地	349.2465	347.2194	2.0271	-	-
電気事業用地	345.4604	80.0539	117.7853	15.6698	131.9514
道路敷用地	68.0546	8.8280	1.0862	-	58.1404
水路用地	1.5604	1.2307	0.0239	0.0401	0.2657
建物敷用地	611.3577	140.8153	6.3408	2.3847	461.8169
牧場用地	397.3096	378.1663	19.1433	-	-
鉱業用地	-	-	-	-	-
鉱泉用地	0.2388	0.0035	0.0894	0.1380	0.0079
林業付帯用地	-	-	-	-	-
雑用地	698.3897	459.5380	13.6819	1.4176	223.7522

# 10 国・県有林の部分林

単位: ha

調査時点 (各年3月31日)		平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成25年3月31日				
							中 北	峡東	峡南	富士・東部	
総数	件数	285	286	286	285	281	-	-	-	-	
	面積	9,663	9,706	9,690	9,667	9,641	-	-	-	-	
国有林	件数	4	4	4	4	4	-	-	-	-	
	面積	9	9	9	9	9	-	-	-	-	
県有林	県有林 総数	件数	281	282	282	281	277	122	64	23	68
		面積	9,654	9,697	9,681	9,658	9,632	3,816	890	379	4,547
	恩賜県 有財産 保護 組合	件数	83	80	79	79	78	24	23	7	24
		面積	5,274	5,241	5,219	5,219	5,225	1,097	356	262	3,510
	恩賜林 保護 財産区	件数	145	158	161	160	156	84	36	11	25
		面積	2,985	3,251	3,266	3,243	3,211	2,378	471	98	264
	市町村	件数	41	32	30	30	31	10	5	4	12
		面積	842	652	643	643	643	221	63	16	343
	その他	件数	12	12	12	12	12	4	0	1	7
		面積	553	553	553	553	553	120	0	3	430





造 林

# 1 1 苗畑面積

単位：面積a

年度	総数	国有林	県営		県森連	苗組	森林組合	その他	備考
			特別会計	一般会計					
平成20年度	579	-	-	-	-	359	220	0	
平成21年度	533	-	-	-	-	340	193	0	
平成22年度	470	-	-	-	-	295	175	0	
平成23年度	536	-	-	-	-	369	167	0	
平成24年度	545	-	-	-	-	376	169	0	
林務環境事務所 内訳									
中北	73	-	-	-	-	73	0		
峡東	234	-	-	-	-	193	41		
峡南	120	-	-	-	-	22	98		
富士・東部	118	-	-	-	-	88	30		

## 1 2 種 苗 生 産

平成 年度	種 子(kg)		まき付(kg)	挿し木(千本)	養苗(千本)
	購入	採取	数量	数量	数量
平成20年度	-	91.2	29.5	0.0	1,120
平成21年度	-	84.8	20.3	0.0	1,109
平成22年度	-	87.8	46.8	0.0	737
平成23年度	-	156.2	52.6	0.0	749
平成24年度	-	101.3	98.8	0.0	793
林務環境事務所 内訳					
針葉樹計	-	22.5	20.0	0.0	520.0
スギ	-	0.0	0	0	0
花粉の少ないスギ	-	0.6	0.2	0	8
ヒノキ	-	21.9	17.8	0	463
アカマツ	-	0	0	0	0
カラマツ	-	0	2.0	0	49
その他	-	0	0	0	0
広葉樹計	-	78.8	78.8	0	273
(所管別内訳)					
国営	-	0.0	0.0	0.0	0
県営	-	101.3	0.0	0.0	0
民営	-	0.0	98.8	0.0	793

### 1 3 山行苗木需給状況

(1) 県有林・民有林需給

年度 樹種	供給量				
	総数(A) (B) + (C)	県内生産量(B) (B1) + (B2)	県営 (B1)	民営 (B2)	移入量 (C)
平成20年度	708	673	0	673	35
平成21年度	803	650	0	650	153
平成22年度	789	650	0	650	139
平成23年度	919	818	0	818	101
平成24年度	931	793	0	793	138
(樹種別内訳)					
<b>針葉樹計</b>	<b>648</b>	<b>520</b>	<b>0</b>	<b>520</b>	<b>128</b>
スギ	8	8	0	8	0
ヒノキ	463	463	0	463	0
アカマツ	10	0	0	0	10
カラマツ	155	49	0	49	106
シラハ	0	0	0	0	0
ウラシロミ	0	0	0	0	0
その他	12	0	0	0	12
<b>広葉樹計</b>	<b>283</b>	<b>273</b>	<b>0</b>	<b>273</b>	<b>10</b>
クリ	53	53	0	53	0
ハンノキ	12	12	0	12	0
ケヤキ	36	34	0	34	2
その他	182	174	0	174	8

本数単位:千本

需 要 量				需給状況	
総 数(D)	保安林整備	県有造林	民有林等		
(E) + (F) + (G)	(E)	(F)	(G)	(A) - (D)	
438	144	133	161	残	270
616	129	224	263	残	187
608	39	376	193	残	181
565	60	319	186	残	354
568	40	330	198	残	363
449	20	267	162		199
3	0	0	3		5
269	13	136	120		194
10	0	5	5		0
155	7	114	34		0
0	0	0	0		0
0	0	0	0		0
12	0	12	0		0
119	20	63	36		164
13	7	5	1		40
12	1	7	4		0
12	10	0	2		24
82	2	51	29		100

## (2) 国有林需給

年度 樹種	国 有 林					
	供 給 量			需 要 量		
	総 数	生産量	移入量	総 数	県内需要	移出量
平成20年度	0	-	0	0	0	-
平成21年度	0	-	0	0	0	-
平成22年度	0	-	0	0	0	-
平成23年度	0	-	0	0	0	-
平成24年度	0	-	0	0	0	-
(樹種別内訳)						
針葉樹計	0	-	-	0	0	-
スギ	-	-	-	0	-	-
ヒノキ	-	-	-	-	-	-
アカマツ	-	-	-	-	-	-
カラマツ	-	-	-	-	-	-
シラハ	-	-	-	-	-	-
ウラジロミ	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
広葉樹計	0	-	-	0	-	-
ク	-	-	-	-	-	-
ハンノキ	-	-	-	-	-	-
ケヤキ	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-



# 15 造林実行面積

## (1) 育成単層林整備

年度	樹種	民有林											
		総数			県有林 (含保改)			民有林合計 (含保改)			民有林 補助造林		
		再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計
平成20年度		112	73	185	81	3	84	31	70	101	10	37	47
平成21年度		80	62	142	57	5	62	23	57	80	11	28	39
平成22年度		142	74	216	107	0	107	35	74	109	28	33	61
平成23年度		146	67	213	95	0	95	51	67	118	16	35	51
	スギ	2	0	2			0	2	0	2	2		2
	ヒノキ	83	17	100	52		52	31	17	48	23		23
平成24年度	アカマツ	0	0	0			0	0	0	0			0
	カラマツ	61	7	68	55		55	6	7	13	6		6
	その他	92	0	92	60		60	32	0	32	24		24
	計	238	24	262	167	0	167	71	24	95	55	0	55

(注) 民有林補助造林面積には、県有林、林業公社の補助造林面積及び被害跡地造林面積は含まない。

## (2) 育成複層林整備

単位：ha

年度	樹種	合計	県有林	民有林
平成20年度		101	51	50
平成21年度		132	28	104
平成22年度		80	31	49
平成23年度		55	17	38
平成24年度		77	23	54
	(内訳)			
	スギ	0		
	ヒノキ	62	20	42
	カラマツ	0		
	ウラジロモミ	0		
	シラベ	0		
	ケヤキ	5		5
	その他	10	3	7

(注) 1. 事業は昭和62年度から着手。  
2. 実績には受光伐を含めない。



単位：ha

年 度																国有林 (含官行造林)		
	林業公社			森林農地整備センター (旧緑資源機構)			融資造林			都有林			自力等造林 (含保改)			再	拡	計
	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計			
平成20年度	0	0	0	0	32	32	0	0	0	0	0	0	21	1	22	5	0	5
平成21年度	0	0	0	0	29	29	0	0	0	0	0	0	12	0	12	0	0	0
平成22年度	0	0	0	0	40	40	0	0	0	0	0	0	7	1	8	0	0	0
平成23年度	0	0	0	0	30	30	33	0	33	0	0	0	2	2	4	0	0	0
平成24年度			0			0			0			0			0			0
			0		17	17	6		6			0	2		2			0
			0		0	0			0			0			0			0
			0		7	7			0			0			0			0
			0		0	0	4		4			0	4		4			0
	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>24</b>	<b>24</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

(注) 民有林

(15附表)

## 平成24年度国有林・県有林造林種別内訳

単位:ha

造林種別	国有林	県有林					
		総数	中北	峡東	峡南	富士・東部	
総数	-	108	37	34	11	26	
育成単層林(新植)	-	92	37	22	9	24	
育成単層林(改植)	-	-	-	-	-	-	
育成複層林	-	16	-	12	2	2	
造林樹種内訳							
スギ	総数	-	-	-	-	-	
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-	
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-	
	育成複層林	-	-	-	-	-	
ヒノキ	総数	-	37	-	25	9	3
	育成単層林(新植)	-	29	-	17	9	3
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	8	-	8	-	-
アカマツ	総数	-	-	-	-	-	
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-	
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-	
	育成複層林	-	-	-	-	-	
カラマツ	総数	-	28	24	4	-	-
	育成単層林(新植)	-	27	24	3	-	-
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	1	-	1	-	-
シラベ	総数	-	-	-	-	-	
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-	
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-	
	育成複層林	-	-	-	-	-	
その他 針葉樹	総数	-	15	-	-	-	15
	育成単層林(新植)	-	15	-	-	-	15
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	-	-	-	-	-
広葉樹	総数	-	28	13	5	2	8
	育成単層林(新植)	-	21	13	2	-	6
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	7	-	3	2	2

## 16 苗木価格

単位:1本当たり・円

年度	樹種名	春植秋植別	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ
平成20年度		春植	98.00	103.00	59.00	66.00
		秋植	98.00	103.00	59.00	66.00
平成21年度		春植	103.00	105.00	59.00	67.00
		秋植	103.00	105.00	59.00	67.00
平成22年度		春植	104.00	105.00	59.00	67.00
		秋植	104.00	105.00	59.00	67.00
平成23年度		春植	106.00	109.00	59.00	67.00
		秋植	106.00	109.00	59.00	67.00
平成24年度		春植	108.00	110.00	61.00	69.00
		秋植	108.00	110.00	61.00	69.00

## 17 採種園設定状況

単位:ha

所属	名称	所在位置	総数	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ	シラベ
平成25年 3月31日			28.1	2.6	7.5	7.0	10.0	1.0
	切久保 採種園	南巨摩郡南部町 切久保字久保原 25569-2外20	2.0	2.0	-	-	-	-
	八木沢 採種園	南巨摩郡南部町 井出2265外31	4.6	-	4.6	-	-	-
	富士山 採種園	富士吉田市上吉田 字鳥居木前5598 (県有林15林班)	11.0	-	-	-	10.0	1.0
森林総合 研究所	八ヶ岳 採種園	北杜市小淵沢町 字棒道下10060-3 (県有林72林班)	7.0	-	-	7.0	-	-
	近ヶ坂 採種園	大月市初狩町 中初狩3134外25 (県有林217林班)	2.0	-	2.0	-	-	-
	徳間 採種園	南巨摩郡南部町 徳間17356の45	1.5	0.6	0.9	-	-	-

## 18 精英樹選出状況

単位:本

調査時点 樹種名	総数		スギ		ヒノキ		アカマツ		カラマツ		シラベ	
	指定	現存	指定	現存	指定	現存	指定	現存	指定	現存	指定	現存
平成21年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成22年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成23年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成24年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成25年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
(林務環境事務所内訳)												
中北	36	30	1	1	-	-	26	22	9	7	-	-
峡東	9	8	-	-	-	-	2	2	7	6	-	-
峡南	24	24	16	16	8	8	-	-	-	-	-	-
富士・東部	87	72	13	13	4	4	30	23	25	17	15	15

精英樹：ある林において一定の基準を満たし優れた生長、形質を示す樹木(個体)を精英樹という。  
 選抜された精英樹は、クローンとして接ぎ木増殖され、精英樹クローンで採種園が造成され、造林に供する優良な種子が生産される。

収

穫

## 19 国・県・民有林別、針・広別伐採量

年 度	総 数				国 有 林			
	面積	材 積			面積	材 積		
		総材積	針	広		総材積	針	広
平成20年度	1,979	194,223	184,493	9,730	213	14,220	14,217	3
平成21年度	1,660	172,531	163,932	8,599	300	16,504	16,504	0
平成22年度	1,859	205,231	195,335	9,896	130	12,540	12,496	44
平成23年度	2,577	244,208	232,423	11,785	95	6,618	6,611	7
平成24年度	1,409	174,976	164,320	10,656	110	9,976	9,961	15

- (注) 1. 一般民有林の伐採量は伐採届及び伐採照査の集計結果による。  
2. 国有林は官行造林地を含む。

## 20 成 長 量 ・ 標 準 年 伐 量

年 度	成 長 量			
	総 数	国 有 林	県 有 林	一 般 民 有 林
平成20年度	1,127,975	16,893	375,198	735,884
平成21年度	1,118,772	16,504	373,364	728,904
平成22年度	1,077,766	17,292	387,299	673,175
平成23年度	1,077,038	16,564	367,716	692,758
平成24年度	1,057,491	15,606	364,019	677,866

単位 面積：ha、材積：m<sup>3</sup>

県有林				民有林			
面積	材積			面積	材積		
	総材積	針	広		総材積	針	広
270	42,703	38,520	4,183	1,496	137,300	131,756	5,544
238	54,269	49,154	5,115	1,122	101,758	98,274	3,484
251	53,663	49,570	4,093	1,478	139,028	133,269	5,759
404	59,358	54,691	4,667	2,078	178,232	171,121	7,111
346	55,498	51,253	4,245	953	109,502	103,106	6,396

単位：m<sup>3</sup>

標準年伐量			
総数	国有林	県有林	一般民有林
-	17,766	45,500	-
-	17,766	45,500	-
-	35,155	45,500	-
-	33,064	55,000	-
-	33,064	55,000	-

## 2 1 県有林主・間伐別立木処分量

単位 面積:ha, 材積:m3

年度	処分別	総 数				主 伐				間 伐				そ の 他			
		面積	材 積			面積	材 積			面積	材 積			面積	材 積		
			総 数	用 材	新材		総 数	用 材	新材		総 数	用 材	新材		総 数	用 材	新材
平成 20 年度	<b>総 数</b>	<b>122</b>	<b>42,703</b>	<b>42,576</b>	<b>127</b>	<b>122</b>	<b>28,720</b>	<b>28,593</b>	<b>127</b>	<b>148</b>	<b>13,983</b>	<b>13,983</b>	-	-	-	-	-
	立木処分	122	42,703	42,576	127	122	28,720	28,593	127	148	13,983	13,983	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 21 年度	<b>総 数</b>	<b>185</b>	<b>54,269</b>	<b>54,144</b>	<b>125</b>	<b>185</b>	<b>49,317</b>	<b>49,192</b>	<b>125</b>	<b>53</b>	<b>4,952</b>	<b>4,952</b>	-	-	-	-	-
	立木処分	185	54,269	54,144	125	185	49,317	49,192	125	53	4,952	4,952	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 22 年度	<b>総 数</b>	<b>185</b>	<b>53,663</b>	<b>53,516</b>	<b>147</b>	<b>185</b>	<b>48,170</b>	<b>48,023</b>	<b>147</b>	<b>78</b>	<b>5,493</b>	<b>5,493</b>	-	-	-	-	-
	立木処分	185	53,663	53,516	147	185	48,170	48,023	147	78	5,493	5,493	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 23 年度	<b>総 数</b>	<b>193</b>	<b>59,358</b>	<b>59,262</b>	<b>96</b>	<b>193</b>	<b>43,342</b>	<b>43,246</b>	<b>96</b>	<b>211</b>	<b>16,016</b>	<b>16,016</b>	-	-	-	-	-
	立木処分	193	59,358	59,262	96	193	43,342	43,246	96	211	16,016	16,016	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 24 年度	<b>総 数</b>	<b>173</b>	<b>55,498</b>	<b>55,400</b>	<b>98</b>	<b>173</b>	<b>42,497</b>	<b>42,399</b>	<b>98</b>	<b>173</b>	<b>13,001</b>	<b>13,001</b>	-	-	-	-	-
	立木処分	173	55,498	55,400	98	173	42,497	42,399	98	173	13,001	13,001	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 総数欄の面積は主伐面積、材積は総材積、その他の欄は横線主伐である。



(21 附表)

## 平成24年度の事務所別内訳

単位 面積:ha、材積:m3

所別	内訳 処分別	総 数			主 伐			間 伐			そ の 他						
		面積	材 積		面積	材 積		面積	材 積		面積	材 積					
			総 数	用 材		薪 材	総 数		用 材	薪 材		総 数	用 材	薪 材			
中 北	総 数	26	14,649	14,649	-	26	8,876	8,876	-	77	5,773	5,773	-	-	-	-	-
	立木処分	26	14,649	14,649	-	26	8,876	8,876	-	77	5,773	5,773	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡 東	総 数	43	9,597	9,597	-	43	8,510	8,510	-	20	1,087	1,087	-	-	-	-	-
	立木処分	43	9,597	9,597	-	43	8,510	8,510	-	20	1,087	1,087	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡 南	総 数	19	8,957	8,957	-	19	6,140	6,140	-	32	2,817	2,817	-	-	-	-	-
	立木処分	19	8,957	8,957	-	19	6,140	6,140	-	32	2,817	2,817	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富 士 東 部	総 数	85	22,295	22,197	98	85	18,971	18,873	98	44	3,324	3,324	-	-	-	-	-
	立木処分	85	22,295	22,197	98	85	18,971	18,873	98	44	3,324	3,324	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
森 林 総 合	総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	立木処分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	総 数	173	55,498	55,400	98	173	42,497	42,399	98	173	13,001	13,001	-	-	-	-	-
	立木処分	173	55,498	55,400	98	173	42,497	42,399	98	173	13,001	13,001	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 総数欄の面積は主伐面積、材積は総材積、その他の欄は横線主伐である。

## 2 2 県有林主産物契約方法別処分量

単位:m3

年度 林務環境 事務所	総数	立 木 処 分							森 林 総 合 研 所 資 材	委託販 売
		総数	公 売			特 売				
			総数	システム販売	一般公売	指名公売	管理条例 43条	管理条例 44条		
平成20年度	42,703	36,632	29,688	4,941	13,209	11,538	127	6,817	-	6,071
平成21年度	54,269	49,365	39,523	9,593	26,185	3,745	125	9,717	-	4,904
平成22年度	53,663	49,327	39,888	7,890	15,480	16,518	147	9,292	-	4,336
平成23年度	59,358	51,732	40,622	10,388	21,528	8,706	96	11,014	-	7,626
平成24年度	55,498	46,948	36,860	6,284	24,565	6,011	98	9,990	-	8,550
((24年度内訳))										
中北	14,649	11,228	8,453	1,272	4,388	2,793	-	2,775	-	3,421
峡東	9,597	7,348	6,239	3,118	2,729	392	-	1,109	-	2,249
峡南	8,957	6,530	5,991	-	5,486	505	-	539	-	2,427
富士・東部	22,295	21,842	16,177	1,894	11,962	2,321	98	5,567	-	453

## 2 3 県有林主産物用途別処分量

単位:m3

年度 林務環境 事務所	総数	用材								薪材	森林 総合 研究所 資材	業務 使用
		総数	一般用材	パルプ 用材	チップ 用材	公共 用材	災害復 旧資材	付帯 用材	その他			
平成20年度	42,703	42,576	35,759	-	-	-	-	595	6,222	127	-	-
平成21年度	54,269	54,144	44,427	-	-	-	-	1,235	8,482	125	-	-
平成22年度	53,663	53,516	44,224	-	-	-	-	659	8,633	147	-	-
平成23年度	59,358	59,262	43,946	-	-	-	-	243	15,073	96	-	-
平成24年度	55,498	55,400	45,410	-	-	-	-	234	9,756	98	-	-
((24年度内訳))												
中北	14,649	14,649	11,874	-	-	-	-	-	2,775	-	-	-
峡東	9,597	9,597	8,488	-	-	-	-	161	948	-	-	-
峡南	8,957	8,957	8,418	-	-	-	-	-	539	-	-	-
富士・東部	22,295	22,197	16,630	-	-	-	-	73	5,494	98	-	-

## 24 県有林副産物処分量

単位 しば草:束,きのこ:kg,土石:m3,金額(税抜き):円

年 度 林 務 環 境 事 務 所	総 金 額	し ば 草		き の こ		土 石		そ の 他		
		数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	種 別	数 量	金 額
平成20年度	867,100	-	-	555	253,959	1,592	251,200			361,941
平成21年度	658,434	-	-	565	289,390	4	2,534			366,510
平成22年度	889,910	-	-	565	274,300	26	380,000			235,610
平成23年度	602,400	-	-	565	359,390	26	40,000			203,010
平成24年度	544,750	-	-	540	350,849	-	-			193,901
((24年度内訳))										
中北	251,750	-	-	215	251,750	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	293,000	-	-	325	99,099	-	-	ナカマ ト枝条	100束	64,000
								シラベ間 伐木枝条	100束	61,000
								オニク	50kg	5,583
								コケモ モ	300L	21,318
								スズ竹	100束	16,000
								粗朶 (サキ)	1束	3,000
								シラベ 幼苗	1,000本	23,000

# 木材需給と木材産業

## 2 5 県内木材価格の推移

単位：円 / m<sup>3</sup>

樹種 形状	スギ 中丸太	ヒノキ 中丸太	ヒノキ 中丸太	アカマツ 中丸太	カラマツ 中丸太
	径14～22cm 長3.65～4.0m	径14～22cm 長3.0m	径14～22cm 長3.65～4.0m	径16～28cm 長3.65～4.0m	径16～28cm 長3.65～4.0m
平成20年度	10,700	22,500	22,200	13,300	9,500
平成21年度	8,400	17,300	17,600	12,900	10,200
平成22年度	8,700	16,800	18,000	10,100	10,500
平成23年度	9,200	14,400	15,000	7,600	12,100
平成24年度	8,300	12,800	14,400	7,800	10,800

単位：円 / m<sup>3</sup>

樹種 形状	針葉樹 チップ材	広葉樹 チップ材	米ツガ (カスケード)	米マツ (コースト)	北洋材 カラマツ
	径 込 長 込	径 込 長 込	30cm上 6.0m上	30cm上 6.0m上	20cm上 4.0m
平成20年度	5,100	8,500	25,800	28,900	20,200
平成21年度	5,000	8,900	23,100	26,700	17,400
平成22年度	4,700	8,600	24,200	25,900	18,000
平成23年度	4,900	8,600	24,400	25,600	18,700
平成24年度	4,700	8,500	24,300	22,700	16,800

資料：山梨県木材協会、農林水産省「木材価格」

## 26 用材（原木）需給の状況

単位：千m3

区分 年度	県内需要量					
	総量	製材	パルプ	木材・チップ	その他	県外移出量
平成20年度	100	37	-	50	-	13
平成21年度	190	31	-	138	-	21
平成22年度	173	30	-	118	-	25
平成23年度	182	28	-	125	-	29
平成24年度	178	29	-	116	-	33

単位：千m3

区分 年度	供給量				外材比率	製材用に 占める 外材比率
	総量	県内生産量	県外材	外材		
平成20年度	100	84	5	11	11	30
平成21年度	190	165	16	9	5	29
平成22年度	173	148	16	9	5	30
平成23年度	182	155	21	6	3	21
平成24年度	178	154	19	5	3	17

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

## 27 製 材

### (1) 製材工場数・動力の出力数及び従業者数

区分 年次	計	出力階層別			動力の出力数		従業者数		素材消費量	
		7.5KW以上 37.5KW未満	37.5～150.0	150.0以上	(KW)	一工場 当たり	(人)	一工場 当たり	(千m3)	一工場 当たり
平成20年	(100) 49	(27) 13	(57) 28	(16) 8	5,034	102.7	212	4.3	36	0.7
平成21年	(100) 45	(18) 8	(71) 32	(11) 5	3,747	83.3	185	4.1	30	0.7
平成22年	(100) 43	(23) 10	(63) 27	(14) 6	4,065	94.5	164	3.8	30	0.7
平成23年	(100) 39	(26) 10	(59) 23	(15) 6	3,801	97.5	144	3.7	28	0.7
平成24年	(100) 39	(23) 9	(62) 24	(15) 6	3,851	98.7	151	3.9	29	0.7

(注) ( )は構成比

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

### (2) 製材用素材の入荷量

単位:千m3

区分 年次	合計	国産材			外 材						外 材 依存率 (%)
		計	針葉樹	広葉樹	計	南洋材	米材	北洋材	ニューシ- ランド材	その他	
平成20年	37	26	26	0	11	0	9	0	2	0	30
平成21年	31	22	22	0	9	1	7	1	0	0	29
平成22年	30	21	18	3	9	1	8	0	0	0	30
平成23年	28	22	22	0	6	0	6	0	0	0	21
平成24年	29	24	24	0	5	0	5	0	0	0	17

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部



## (3) 国産材・外材別の工場数及び原木入荷量

単位:千m3

区分 年次	計		国産材のみ		国産材と外材		外材のみ	
	工場数	入荷量	工場数	入荷量	工場数	入荷量	工場数	入荷量
平成20年	49	37	28	20	18	16	3	1
平成21年	45	31	24	16	19	×	2	×
平成22年	43	30	17	16	25	×	1	×
平成23年	39	28	18	16	20	×	1	×
平成24年	39	29	24	21	14	×	1	×

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

## (4) 製材品の用途別出荷量

単位:千m3

区分 年次	総数	建築用	土木用	木箱・梱包	家具・建具	その他
平成20年	25	14	7	3	0	1
平成21年	22	14	6	1	0	1
平成22年	22	11	7	2	1	1
平成23年	15	8	7	0	0	0
平成24年	17	10	6	1	0	0

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

## 28 チップ

### (1) 木材チップ工場数及び従業者数

区分 年次	工場数			従業者数 (人)	一工場当たり 従業者数 (人)
	計	製材工場を 兼営している	兼営なし		
平成20年	31	27	4	41	1.3
平成21年	25	21	4	27	1.1
平成22年	23	19	4	24	1.0
平成23年	19	17	2	26	1.4
平成24年	17	14	3	24	1.4

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

### (2) 原材料入手区分別木材チップ生産量

単位:千 t

区分 年次	入手区分					樹種別	
	計	素材 (原木)	工場 残材	林地 残材	解体材 ・廃材	針葉樹	広葉樹
平成20年	28	25	3	-	-	16	12
平成21年	70	67	3	-	-	46	24
平成22年	60	58	2	-	-	33	27
平成23年	62	59	3	-	-	34	28
平成24年	58	55	3	-	-	34	24

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

注:平成16年度から木材チップの取引実態に合わせ、木材チップの生産量の調査単位を  
m3(容積)から t(絶乾重量)に変更。

# 特 用 林 産

### 3 1 管内別薪生産量

単位：束

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士東部
平成20年	49,235	32,175	-	450	16,610
平成21年	48,123	31,586	-	5,850	10,688
平成22年	37,129	28,305	-	5,850	2,974
平成23年	49,995	43,470	-	1,800	4,725
平成24年	48,465	41,850	-	1,800	4,815

参考) 1m<sup>3</sup> = 45 束

### 3 2 管内別木炭生産量

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成20年	37	5	5	1	26
平成21年	34	2	5	1	26
平成22年	33	1	4	1	27
平成23年	7	1	2	1	3
平成24年	6	1	1	1	4

### 3 4 特用林産物生産量

単位：t

年次 管内	くり	生しい たけ	乾しい たけ	ひらたけ	なめこ	まいたけ	えり んぎ	わさび	たけのこ	木炭
	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
平成20年	38.4	296.2	13.6	37.9	44.8	39.2	21.2	21.1	103.2	37.2
平成21年	32.8	277.4	12.9	59.6	41.4	28.6	39.3	20.1	67.2	33.8
平成22年	28.0	299.3	10.8	57.3	41.8	32.3	53.2	17.7	87.0	32.5
平成23年	18.8	265.6	10.1	53.9	36.0	32.2	74.8	17.6	47.2	6.8
平成24年	32.4	179.6	9.8	53.2	36.2	31.0	74.8	12.4	67.4	6.2
(24年次内訳)										
中北	27.9	94.0	0.1	15.0	0.2	0.1	-	-	-	0.7
峡東	-	46.2	-	1.9	-	26.7	-	0.8	-	0.9
峡南	4.5	21.4	9.2	36.1	34.0	1.7	72.0	0.2	67.0	1.0
富士・東部	-	18.1	0.5	0.1	2.0	2.6	2.8	11.3	0.4	3.7

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

### 3 5 管内別しいたけ生産量

#### (1) 生しいたけ

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成20年	295.9	178.4	42.4	51.2	23.9
平成21年	277.4	155.3	52.7	45.6	23.8
平成22年	299.3	181.5	58.1	38.8	20.9
平成23年	265.6	156.7	55.0	33.8	20.2
平成24年	179.6	94.0	46.2	21.4	18.1

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

#### (2) 乾しいたけ

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成20年	13.6	0.3	-	12.1	1.2
平成21年	12.9	0.3	-	11.7	0.9
平成22年	10.8	0.2	-	10.1	0.5
平成23年	10.1	0.1	-	9.5	0.5
平成24年	9.8	0.1	-	9.2	0.5

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

林 道

### 36 県営林道の現況

単位 延長:m

林務環境事務所	総 数		自 動 車 道		軽 車 道	
	路線数	延長	路線数	延長	路線数	延長
総 数	200(188)	1,084,668	200(188)	1,084,668	-	-
中 北	82(78)	390,714	82(78)	390,714	-	-
峡 東	44(42)	262,112	44(42)	262,112	-	-
峡 南	24(21)	156,351	24(21)	156,351	-	-
富士・東部	50(47)	275,491	50(47)	275,491	-	-

( )実路線数

### 37 県営林道5ヶ年実績(開設)

単位 延長:m, 経費:千円

年 度 林務環境事務所	総 数			自 動 車 道			
	路線数	延長	事業費	路線数	延長	事業費	
平成20年度	17	8,354	1,253,000	17	8,354	1,253,000	
平成21年度	15	5,559	1,408,900	15	5,559	1,408,900	
平成22年度	15	7,692	2,021,500	15	7,692	2,021,500	
平成23年度	11	6,182	1,295,470	11	6,182	1,295,470	
平成24年度	18	11,127	1,596,842	18	11,127	1,596,842	
24 年 度 内 記	中北	4	2,161	240,000	4	2,161	240,000
	峡東	7	5,168	531,700	7	5,168	531,700
	峡南	3	1,351	253,000	3	1,351	253,000
	富士・東部	4	2,447	572,142	4	2,447	572,142



### 38 補助林道の現況

単位 延長:m

林務環境事務所	総 数		自 動 車 道		軽 車 道	
	路線数	延 長	路線数	延 長	路線数	延 長
総 数	422(412)	922,305	417(407)	916,889	5	5,416
中 北	118(118)	282,627	116(116)	279,832	2	2,795
峡 東	57(57)	116,129	57(57)	116,129		
峡 南	114(108)	286,437	111(105)	283,816	3	2,621
富士・東部	133(129)	237,112	133(129)	237,112		

( )実路線数  
市町村営林道の現況

### 39 補助林道5ヶ年実績(開設)

単位 延長:m, 経費:千円

年 度 林務環境事務所	総 数			自 動 車 道			
	路線数	延 長	事業費	路線数	延 長	事業費	
平成20年度	6	2,991	857,000	6	2,991	857,000	
平成21年度	6	1,845	666,400	6	1,845	666,400	
平成22年度	7	3,411	955,250	7	3,411	955,250	
平成23年度	6	2,817	702,000	6	2,817	702,000	
平成24年度	5	2,725	635,300	5	2,725	635,300	
24 年 度 内 訳	中北	0	0	0	0	0	
	峡東	3	1,616	290,300	3	1,616	290,300
	峡南	0	0	0	0	0	
	富士・東部	2	1,109	345,000	2	1,109	345,000

市町村営林道の実績



治 山

## 4 0 治山事業の現況（その1 - 1）

年 度	総経費	本工事費計		山 地 治 山		防災林造成		水源地域等保安林整備	
				復旧治山				水 源 流 域 広 域 保 全	
		面積	経 費	面積	経 費	面積	経 費	面積	経 費
平成20年度	5,904,662	230.14	5,576,886	10.65	2,600,257	-	-	-	-
平成21年度	6,294,938	207.03	5,765,457	12.27	2,853,000	-	-	-	-
平成22年度	5,942,602	170.87	5,442,757	8.63	1,882,512	2.71	12,180	3.26	73,000
平成23年度	5,299,178	67.99	4,853,453	8.79	1,791,306	-	-	0.12	11,541
平成24年度	6,421,159	50.81	6,059,927	14.15	2,344,137	-	-	-	-
(24年度内訳)									
中北	1,573,891	14.32	1,485,332	3.27	600,762	-	-	-	-
峡東	1,123,197	15.20	1,059,736	2.62	422,643	-	-	-	-
峡南	2,151,219	17.07	2,030,509	5.60	699,444	-	-	-	-
富士・東部	1,572,852	4.22	1,484,350	2.66	621,288	-	-	-	-

- (注) 1. 総経費は、工事雑費及び設計監督費を含む。  
2. その1 - 1は補助治山事業、その1 - 2は交付金事業。  
3. 復旧治山は、治山先進技術実証(H23のみ)を含む。  
4. 緊急治山は、災害関連緊急治山を含む。  
5. 交付金事業の奥地保安林保全緊急対策はH22からの分を計上。  
6. 保安林関係は別項。  
7. 北富士演習場障害防止対策は防衛省補助事業。  
8. H23より水源森林再生対策事業を水源流域地域保全事業に計上。

単位 面積:ha, 経費:千円

水源地域等保安林整備						地すべり防止		緊急治山		林地荒廃 防止施設 災害復旧
水源流域 地域保全		奥地保安林 保全緊急対策		水源の里保全 緊急整備		面積	経費	面積	経費	経費
面積	経費	面積	経費	面積	経費					
31.64	196,500	161.41	990,036	-	-	8.52	264,000	-	-	-
8.53	239,000	168.96	1,377,000	-	-	10.27	273,000	-	-	-
0.28	80,008	5.13	548,147	14.52	120,000	6.91	190,001	-	-	-
14.06	135,479	5.93	469,394	0.45	110,000	6.91	230,680	-	200,490	101,120
1.78	338,925	1.07	374,788	0.21	45,000	7.28	199,840	-	291,823	250,523
-	-	0.75	121,211	0.21	45,000	-	-	-	-	-
0.70	182,901	0.11	50,001	-	-	-	-	-	-	6,699
0.71	66,191	0.06	70,396	-	-	7.28	199,840	-	195,459	236,144
0.37	89,833	0.15	133,180	-	-	-	-	-	96,364	7,680

## 4 0 治山事業の現況（その1 - 2）

年度	予防治山		山地災害総合 減災対策治山		地域防災対策 総合治山		治山施設機能 強化	
	面積	経費	面積	経費	面積	経費	面積	経費
平成20年度	5.24	707,000	-	-	12.68	360,000	-	-
平成21年度	2.50	502,000	-	-	4.51	409,000	-	-
平成22年度	1.44	128,451	3.63	623,453	15.53	552,068	0.19	69,559
平成23年度	1.00	227,639	2.11	524,645	8.03	396,206	0.17	13,543
平成24年度	2.08	472,531	3.57	653,908	10.17	229,786	0.27	17,479
(24年度内訳)								
中北	0.58	123,321	0.82	192,083	-	-	-	-
峡東	0.36	90,812	1.14	139,548	10.00	117,131	-	-
峡南	0.43	75,483	1.48	262,386	-	-	0.27	17,479
富士・東部	0.71	182,915	0.13	59,891	0.17	112,655	-	-

単位 面積:ha, 経費:千円

奥地保安林保全 緊急対策		共生保安林 整備		保安林 管理道 整備	北富士 演習場障害 防止対策
面積	経費	面積	経費	経費	経費
-	-	-	-	-	459,093
-	-	-	-	-	112,457
108.64	1,061,875	-	-	-	101,503
20.42	605,485	-	-	-	35,925
10.23	725,805	-	-	-	115,382
8.69	402,955	-	-	-	-
0.27	50,001	-	-	-	-
1.24	207,687	-	-	-	-
0.03	65,162	-	-	-	115,382

## 40 治山事業の現況 (その2)

年度 林務環境事務所	総経費	本工事費計		林業施設 景観形成 経費	県単県営事業			
		小規模治山						
		危険地			治山施設維持	治山施設機能強化		
		面積	経費		経費	面積	経費	経費
平成20年度	334,034	1.16	318,128	17,062	1.16	176,536	124,530	-
平成21年度	281,198	2.23	267,808	8,934	1.01	143,564	104,366	-
平成22年度	280,276	26.61	266,930	7,872	2.71	100,601	122,919	16,693
平成23年度	260,449	9.14	248,047	10,945	0.63	135,861	41,282	9,774
平成24年度	239,016	2.10	232,759	16,965	0.79	115,875	46,925	5,856
(24年度内訳)								
中北	78,106	0.38	76,064	15,965	0.35	46,012	6,014	5,856
峡東	36,246	0.13	35,298	-	0.03	11,967	3,923	-
峡南	70,132	1.29	68,298	-	0.22	36,419	24,019	-
富士・東部	54,532	0.30	53,099	1,000	0.19	21,477	12,969	-

- (注) 1. 総経費は、工事雑費及び設計監督費を含む。  
 2. 里山林整備緊急治山には里山林保全地域活動支援を含む。



単位 面積:ha, 経費:千円

県単県営事業							
小規模治山							
災害復旧	里山林整備緊急治山		孤立集落周辺整備		県有林		環境保全林再整備
経費	面積	経費	面積	経費	面積	経費	経費
-	-	-	-	-	-	5,253	-
-	1.18	8,844	-	-	0.04	2,100	-
-	23.90	18,845	-	-	-	2,217	-
19,792	8.32	3,622	0.19	26,771	-	-	-
-	1.07	7,860	0.16	36,242	0.08	3,036	-
-	-	-	-	-	0.03	2,217	-
-	-	-	0.10	19,408	-	-	-
-	1.07	7,860	-	-	-	-	-
-	-	-	0.06	16,834	0.05	819	-

## 4 1 民有林直轄治山事業（山梨森林管理事務所）

単位 面積:ha、経費:千円

年 度	地区名	総経費	事業費			
			復旧治山		予防治山	
			面積	経費	面積	経費
平成20年度	総 数	697,656	18	697,656	-	-
	野呂川	697,656	18	697,656	-	-
平成21年度	総 数	754,722	47	754,722	-	-
	野呂川	660,062	41	660,062	-	-
	補正	94,660	6	94,660	-	-
平成22年度	総 数	582,426	13	582,426	-	-
	野呂川	562,146	13	562,146	-	-
	補正	20,280	0	20,280	-	-
平成23年度	総 数	571,409	10	571,409	-	-
	野呂川	539,489	10	539,489	-	-
	補正	31,920	0	31,920	-	-
平成24年度	総 数	788,627	5	788,627	-	-
	野呂川	389,472	5	389,472	-	-
	補正	399,155	0	399,155	-	-

# 林 野 被 害

## 4 2 林 野 被 害

年 度	総 数		風 水 害		凍・雪・寒・干害	
	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額
平 成 20 年 度	9,090.85	546,806	-	-	3.64	6,254
平 成 21 年 度	9,288.78	784,080	0.13	80	-	-
平 成 22 年 度	8,595.84	364,257	-	-	-	-
平 成 23 年 度	8,250.66	437,769	5.82	12,789	-	-
平 成 24 年 度	7,545.74	416,195	9.68	501	-	-
(24年度内訳)						
国 有 林	-	-	-	-	-	-
県 有 林	1,139.61	226,382	-	-	-	-
民 有 林	6,406.13	189,813	9.68	501	-	-
(林務環境事務所別内訳)						
中 北	3,560.14	93,288	-	-	-	-
峡 東	1,165.22	62,517	-	-	-	-
峡 南	325.75	185,970	-	-	-	-
富士・東部	2,494.63	74,420	9.68	501	-	-

(注) 林務環境事務所別内訳は県有林・民有林のみ・火災については暦年

単位 面積:ha、被害額:千円

病虫獣害		火 災		誤 伐		その他	
面 積	被 害 額	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額
9,005.34	425,638	81.87	114,914	-	-	-	-
9,186.76	588,731	101.89	195,269	-	-	-	-
8,593.37	364,227	2.47	30	-	-	-	-
8,242.09	360,460	2.75	2,155	-	-	-	-
7,535.26	415,694	0.80	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
1,139.41	226,382	0.20	-	-	-	-	-
6,395.85	189,312	0.60	-	-	-	-	-
3,559.64	93,288	0.50	-	-	-	-	-
1,165.01	62,517	0.21	-	-	-	-	-
325.75	185,970	-	-	-	-	-	-
2,484.86	73,919	0.09	-	-	-	-	-

### 4 3 森林国営保険契約及び損害てん補状況

単位 面積:ha、保険金額・保険料:千円

区 分	契 約			損			
				火 災		風 害	
	面 積	保険金額	保険料	面 積	保険金額	面 積	保険金額
平成 20 年度	3,000	4,017,611	21,155	-	-	-	-
平成 21 年度	2,775	3,709,384	18,963	17.82	17,069	-	-
平成 22 年度	2,769	3,197,438	16,794	-	-	-	-
平成 23 年度	2,577	2,829,554	15,668	-	-	-	-
平成 24 年度	2,622	2,879,406	16,334	0.39	562	0.29	499
(24年度内訳)							
県 有 林	300	454,107	1,680	-	-	-	-
民 有 林	2,322	2,425,299	14,654	0.39	562	0.29	499

害 て ん 補							
水 害		雪 害		干 害		凍 害	
面 積	保険金額	面 積	保険金額	面 積	保険金額	面 積	保険金額
1.08	1,595	-	-	6.71	1,255	4.41	6,591
0.13	44	-	-	4.08	564	0.18	299
0.06	95	-	-	-	-	-	-
0.07	14	4.80	9,514	0.59	74	4.30	3,728
0.51	637	-	-	8.00	8,856	3.61	5,198
0.48	581	-	-	-	-	-	-
0.03	56	-	-	8.00	8,856	3.61	5,198

## 森林組合及び林業金融

## 4 4 森 林 組 合 の 状 況

単位 人数：人，金額：千円，面積：ha

年 次 林務環境事務所	組 合 数 組 合 名	組 合 員 数			出 資 金 払 込 済 額	組 合 員 所 有 森 林 面 積
		総 数	正 組 合 員	準 組 合 員		
平成20年	11	22,387	22,065	322	464,192	134,121
平成21年	11	22,372	22,053	319	465,110	133,766
平成22年	11	22,352	22,027	325	447,587	132,384
平成23年	11	22,374	22,050	324	448,313	132,225
平成24年	11	22,384	22,059	325	452,767	132,350
( 24年次内訳 )						
中 北		6,434	6,332	102	75,880	26,855
	中 央	2,306	2,228	78	41,777	16,024
	峡 北	4,128	4,104	24	34,103	10,831
峡 東	峡 東	2,341	2,337	4	44,939	13,836
峡 南		5,933	5,793	140	195,901	47,829
	峡 南	2,829	2,829	0	55,193	14,372
	早 川 町	788	779	9	23,184	15,381
	身 延 町	641	641	0	11,603	6,273
	南 部 町	1,675	1,544	131	105,921	11,803
富 士 ・ 東 部		7,676	7,597	79	136,047	43,830
	南 都 留	2,221	2,214	7	35,141	14,531
	大 月 市	1,772	1,772	0	23,194	10,726
	北 都 留	1,929	1,882	47	41,701	9,943
	富 士 北 麓	1,754	1,729	25	36,011	8,630

[注] 各年次のデータは各年12月末日のもの（森林組合一斉調査）  
 北都留森林組合については、平成21年度から決算期変更のため  
 3月末日のもの  
 峡南森林組合については、平成22年度から決算期変更のため  
 3月末日のもの



単位 人数：人，金額：千円，面積：ha

年次 林務環境事務所	組合 数 名	役員				職員総数 (専任)
		総数	理事		監事	
			常勤	非常勤		
平成20年	11	253	2	215	36	70 (70)
平成21年	11	254	2	216	36	74 (74)
平成22年	11	255	3	216	36	78 (78)
平成23年	11	255	3	216	36	75 (75)
平成24年	11	255	2	218	35	76 (76)
(24年次内訳)						
中北		56	0	50	6	13 (13)
	中央	30	0	27	3	6 (6)
	峡北	26	0	23	3	7 (7)
峡東	峡東	23	0	20	3	4 (4)
峡南		76	1	62	13	18 (18)
	峡南	24	0	20	4	9 (9)
	早川町	15	0	12	3	2 (2)
	身延町	20	0	17	3	3 (3)
	南部町	17	1	13	3	4 (4)
富士・東部		100	1	86	13	41 (41)
	南都留	22	0	19	3	6 (6)
	大月市	26	1	21	4	6 (6)
	北都留	23	0	20	3	24 (24)
	富士北麓	29	0	26	3	5 (5)

[注] 各年次のデータは各年12月末日のもの（森林組合一斉調査）  
 北都留森林組合については、平成21年度から決算期変更のため  
 3月末日のもの  
 峡南森林組合については、平成22年度から決算期変更のため  
 3月末日のもの

## 4 6 日本政策金融公庫資金借入状況

単位：千円

年 度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総 数	件 数	4	5	5	4	2
	金 額	133,946	95,207	86,748	75,227	69,000
造 林	件 数	4	4	4	4	1
	金 額	133,946	79,207	81,388	75,227	60,000
主 務 大 臣 指 定 施 設 資 金	件 数	-	1	1	-	1
	金 額	-	16,000	5,360	-	9,000
林 道	件 数	-	-	-	-	-
	金 額	-	-	-	-	-
振 興 山 村 ・ 過 疎 地 域 経 営 改 善	件 数	-	-	-	-	-
	金 額	-	-	-	-	-
林 業 経 営 育 成	件 数	-	-	-	-	-
	金 額	-	-	-	-	-
林 地 取 得	件 数	-	-	-	-	-
	金 額	-	-	-	-	-
共 同 利 用 施 設 等	件 数	-	-	-	-	-
	金 額	-	-	-	-	-

- (注) 1 共同利用施設には、林業構造改善事業資金を含む。  
 2 17年度は実質金の動きのない公社の借り換え資金「施業転換資金4件(48,773千円)」を含む  
 3 18年度は実質金の動きのない公社の借り換え資金「施業転換資金4件(197,090千円)」を含む  
 4 19年度は実質金の動きのない公社の借り換え資金「施業転換資金13件(458,950千円)」を含む

## 4 7 林業関係資金貸付状況

### (1) 林業・木材産業改善資金貸付状況

単位：千円

年 度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
林業・木材産業改善資金	件数	1	1	2	4	1
	金額	9,765	8,990	53,600	30,200	9,975

### (2) 木材産業高度化推進資金貸付状況

単位：千円

年 度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総 数	件数	5	4	4	3	3
	金額	115,471	91,639	75,317	80,960	77,960
素材生産 合理化 資金	素材生産資金	件数	-	-	-	-
		金額	-	-	-	-
	素材引取資金	件数	-	-	-	-
		金額	-	-	-	-
	木材加工資金	件数	-	-	-	-
		金額	-	-	-	-
コスト低減促進資金	件数	-	-	-	-	
	金額	-	-	-	-	
製品流通合理化資金	件数	-	-	3	2	
	金額	-	-	75,060	73,960	
構造改革促進資金	件数	4	4	1	-	
	金額	100,471	91,639	257	-	
間伐等促進資金	件数	1	-	-	1	
	金額	15,000	-	-	7,000	



普 及

## 4 8 林業普及指導員配置状況

単位 人数：人 面積：ha

地域区分	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部	本庁	森林総合研究所
林業普及指導員	9	1	1	1	1	1	4
民有林面積 指導森林面積	189,260	34,971	29,756	56,777	67,756		-
普及指導員1人当たり 平均指導森林面積	21,029						

(注) 面積は県有林植樹用貸地を含む。

## 4 9 林業普及指導の協力員・団体の状況

平成25年3月31日現在

地域区分	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部	備考
指導林家	5	1	2	1	1	
青年林業士	11	2	3	2	4	
みどりの インストラクター	61	32	10	9	10	
林業研究グループ	12	3	1	2	6	

## 50 林業機械器具の現況

平成25年3月31日現在

番号	機械種名		備考	単位	所有区分別数量										
					地方公共団体	学 校	会 社	森 林 組 合	その他組合等		集 落	研 究 機 関	個 人	合 計	
									支 援 セ ン タ ー	そ の 他					
1-1	索道	索道重量式		セット			7	4							11
1-2		索道動力式		セット			42								8
2-1	集材機	小型集材機	動力10ps未満	台			19	6				1	1		27
2-2		大型集材機	動力10ps以上	台			63	5				1	7		76
3	モノケーブル		ジグザク集材施設	台			7	3				1			11
4	リモコンウィンチ		リモコン、ラジコンによる可搬式木寄せ機	台			9	3			1				13
5	自走式搬器			台			2					1	3		6
6	モノレール		懸垂式含む	台			1					1	1		3
7-1	小型運材車	動力20ps未満		台			15	6				1	4		26
7-2		動力20ps以上		台			8						1		9
8-1	ホイールタイプトラクタ		林内で集材等の作業を行うホイールタイプのトラクタ	台											
8-2	クローラタイプトラクタ		上記でクローラタイプのもの	台			2								2
9	育林用トラクタ		主として地拵え等の育林作業用	台			1				2				3
10	フォークリフト			台			12	15				1	4		32
11	フォークローダ			台			1						1		2
12-1	クレーン	運材機能なし	トラッククレーン、ホイールクレーン等	台			2								2
12-2		運材機能あり	クレーン付きトラック	台			21	9			4	1	2		37
13-1	グラップル	運材機能なし	グラップルローダ作業車	台			50	4			1		7		62
13-2		運材機能あり	グラップルローダ付きトラック	台			5								5
14	トラクタショベル		搬出、育林用等に係わる土工用	台			5				1	1			7
15	ショベル系掘削機械		搬出、育林用等に係わる土工用	台			52	6			7	1	2		68
16	チェーンソー			台	33	8	631	93			23	16	99		903
17	チェーンソー装置		リモコンチェーンソー架台	台											
18	刈払機		携帯式刈払機	台	34	32	495	87			30	16	151		845
19	植穴掘機			台			8	3							11
20	動力枝打機	自動木登り式		台			27	4			1	2			34
21		背負い式等の上記以外		台			87	4			3				94
22	苗畑用トラクタ			台			12	1			2				15
23	樹木粉碎機		伐倒木、伐根、枝条等を粉碎する機械	台			3				2				5
24	フェラーパンチャ		立木を伐倒、集積する自走式機械	台											
25	スキッド		牽引式集材専用のトラクタ	台								1			1
26	プロセッサ		枝払い・玉切りする自走式機械	台			6	1							7
27	ハーベスタ		伐倒・枝払い・玉切りする自走機械	台			13				1	1	1		16
28	フォワーダ		積載式集材専用車両	台			13						2		15
29	タワーヤーダ		元柱を具備した自走式機械	台			1	3				1			5
30	スイングヤーダ		簡易索張方式に対応し、かつ旋回可能なブームを装備する集材機械	台			9						1		10
31	その他の高性能林業機械		従来の高性能林業機械上記6機種以外の高性能林業機械	台			4	2				1			7
32	グラップルソー		巻立・玉切り自走式機械	台											





## 試験研究及び研修

## 5 1 平成24年度試験研究実績表

部門	新 継	研究課題	補助区分	研究期間	概要
育林・育種	継	都市緑化に適した品種の開発	県単	16～25	都市部の屋上、公園、ガーデニング等の緑化において、収益に結びつく品目の選抜・育種を行い、地域特性品種を開発する。
	継	ヒノキ花粉症対策品種の生産手法の確立	県単	22～26	花粉症対策品種のヒノキ苗木の生産のため、さし木等による増殖や着花促進による種子生産など種苗生産手法の検討を行うとともに、雄花着花特性調査による品種選抜を行う。
	継	群状伐採による森林造成方法の開発	県単	21～25	伐区サイズや伐採搬出方法の検討、樹下植栽試験等の実証試験に基づき、群状伐採による森林（群状複層林）造成方法の技術指針を作成する。
	継	人工造林地に進入したタケの駆除に関する実証試験	県単	23～25	峡南地域のスギ、ヒノキ人工造林地において、進入したタケによる造林木の生長阻害が認められ、これらのタケを駆除するための方法も複数提示されているが本県の状況に適した手法は明らかではない。そこで、既往の方法について実証試験を行い、本県でのタケ駆除に最も適している方法を明らかにする。
森林保護	継	カラマツ根株心腐病の被害分布の把握と対策指針の検討	県単	22～24	本県におけるカラマツ根株心腐病の被害状況を調査し、被害分布や被害多発地の特性を把握することにより、カラマツ長伐期林の選定に役立てるとともに被害回避の指針を作成する。
	継	ニホンジカの森林生態系に及ぼす影響と適切な管理方法の開発	県単	22～26	ニホンジカの摂食状況の把握、植生防護柵の設置による植生回復過程の調査、摂食されやすい森林の条件解明、ニホンジカ個体群の構造解明を通じて、森林生態系を保全するためのニホンジカの適切な管理方法を開発する。

部門	新 継	研 究 課 題	補助区分	研究期間	概 要
環境保全	継	ニホンジカ影響下の半自然草原における植生復元 - 楡形山における事例研究 -	県単	23～25	県内の半自然草原は、森林が過去の採草等の人為によって転換・維持されてきたものと推測される。そのような地域が、ニホンジカにとって格好の採餌場となっており、植生をはじめ土壌にも影響が出始めている。そこで、大きな影響が顕在化している楡形山を事例として、復元目標の設定、ニホンジカ影響の防除方法と復元策の検討を行う。
	新	ニホンジカ影響下における針葉樹人工林の針広混交林への転換技術の開発	県単	24～27	ニホンジカ影響下における針葉樹人工林の針広混交林化をすすめるために、更新面から見た適地の選定、ニホンジカによる摂食リスクからみた適地の選定、摂食リスクに応じた防除方法および保育作業の選択について調査研究し、これらの複合的な解析による転換技術の提案を行う。
	新	治山林道事業における生物多様性に配慮した緑化工指針の作成	県単	24～26	従来の緑化工では、早期の緑化を図るために外国産緑化植物を使用してきた。しかし、これらの生態系への侵入が問題となる中で、慎重な取扱いが求められるようになった。そこで、従来の施工地における緑化不成功要因の抽出、在来種による緑化工法の検討、外来植物の移入リスクの評価にもとづく新たな緑化指針の策定を目指す。
特用林産	継	夏季に収穫可能な特用林産物の栽培方法の確立	県単	23～25	現在、7月から8月にかけて収穫可能な特用林産物は極めて少ない。特用林産物を年間を通して収穫するために、夏季に収穫可能な特用林産物候補としてアラゲキクラゲ、クロアワビタケの原木および菌床栽培での栽培方法を確立し、本県に適応した栽培指針の作成を行う。
木材加工	継	新等級ラミナを利用した構造用集成材の信頼性向上技術の開発	県単	21～24	集成材のJAS規格改正に対応したカラマツとスギの異樹種積層集成材やスギ同一等級構成集成材の実用化に向け、山梨県産カラマツ及びスギラミナの材質を調査するとともに、異樹種のラミナ間の接着性能を詳細に確認し、それに伴う課題と解決策を検討する。
	継	高温乾燥における柱材の材面割れの削減方法の検討	県単	23～25	スギ柱材の高温乾燥または割れ防止の高温セット工程において、材の表面割れが多く発生する場合と少ない場合が見られる。そこで、丸太を径級、年輪幅、心材色、含水率、保管期間（新鮮度）などに区分して割れの発生状況を調査し、どのような丸太を用いれば割れが削減できるか検討する。
	新	針葉樹構造用製材の効率的な品質管理技術の開発	県単	24～26	公共建築物等への県産材の供給に当たって、JAS工場の認定を受けることは重要である。そこで、本研究では、品質の安定したJAS構造用製材を供給するため、強度、含水率を基準とした等級区分を効率的に行える品質管理技術を開発する。

部門	新 継	研 究 課 題	補助区分	研究期間	概 要
経営機械	継	未利用木質バイオマスによるエネルギー用材化	県単	21～25	林地残材の効率的集方法及び乾燥方法について検討を行うことにより技術指針を作成する。また、バークの乾燥・燃焼試験等を行い、バークに適した燃焼方式等を検討する。
	新	森林GISの効率運用にむけた部課横断型GISのDB構築と経営解析手法の開発	県単	24～26	山梨県森林GISの信頼性向上に必要な現地取得情報（GPSの位置情報、資源量や樹種などの現地調査結果）の反映、森林GISデータの修正・更新、新規主題図の作成方法などをマニュアル化を目指す。
受託	継	花粉症対策ヒノキ・スギ品種の普及拡大技術開発と雄性不稔品種開発	国委	22～25	スギ・ヒノキの花粉症対策品種の種子を生産する技術および、採種園の的確な管理手法を開発することにより、スギ・ヒノキの花粉症対策品種の苗木を安定供給する技術的な基盤を整えることによって花粉症対策の推進に資する。
	継	富士スバルライン沿線緑化試験	道路公委	S45～	富士山という特別な地域の中を通る道路である富士スバルラインの沿線の植生の遷移、修景緑化の方法、更新の状況等を調査する。（山梨県道路公社より受託）
	継	県有林モニタリング事業	県委	19～	全県下に調査地6地点を設け、昆虫多様性、菌類多様性、植物多様性、水質状況、炭素固定量の可能な項目について、伐採が周辺林分に及ぼす影響を中心にモニタリングする。（県有林課より受託）
	継	高標高地域における松くい虫生息可能性調査	県委	22～25	従来調査結果からは生息しないとされていた高標高地域において、被害木が発見されるようになったことから、松くい虫の生息可能な標高を再度調査し、山梨県における松くい虫の生息可能区域を明らかにする。（森林整備課より受託）
	新	カシノナガキクイムシ生息状況モニタリング	県委	24～26	カシノナガキクイムシの県内における潜在的な生息状況と、周辺県等からの飛び込みの状況について調査する。（森林整備課より受託）

部門	新 継	研 究 課 題	補助区分	研究期間	概 要
そ の 他	継	成長増大効果が期待される混交植栽人工林の間伐指針に関する研究	外部資金	22～24	カラマツ・シラベ混交植栽人工林における個体成長過程・立木密度・個体間距離・個体サイズから生産性（炭素固定機能）を定量化し、単一植栽人工林と比較する。これにより、混交植栽人工林の生産性（炭素固定機能）への寄与が単一種植栽人工林よりも大きいかどうかを判定し、今後の管理（密度管理）への指針を明らかにする。
	継	狩猟の担い手の維持の空間的・社会的条件に関する研究	外部資金	23～25	鳥獣対策の主な担い手である狩猟者を維持・活性化するための条件解明と効果的な支援策を検討するため、狩猟者へのアンケート調査、町村の関連データ収集とGISを活用した解析、先進地における教育機関や自治体の支援策等の調査を行う。
	新	次世代リモートセンシングデータによる高精度な森林バイオマス推定方法の確立	外部資金	24～26	リモセン技術の適用範囲を広げ、密な針葉樹人工林や天然林において樹種別の単木樹冠抽出を精度良く効率的に求める方法を開発し、さらに再生可能エネルギーとして期待される森林バイオマスを広域かつ高精度で推定する方法を確立する。
	継	南アルプスにおけるニホンジカによる高山植物への影響と保護対策および個体数管理に関する研究	県単 (総理研)	22～24	南アルプスを中心として、ニホンジカによる影響の把握・解析、植物種の保護対策を行う。また、ニホンジカの行動圏の把握を基にした個体数管理のための捕獲方法や、そのニホンジカの行動生理を調査する。さらに、本県の貴重な自然資源としての食用への活用も視野に入れた飼育方法について検討する。
	継	生物利用型水質浄化システムの構築と応用に関する研究	県単 (総理研)	23～25	湖沼・河川の水質改善方法として、環境負荷が少なく、エネルギー消費量が少ない生態工学的方法が用いられてきている。本課題では、水生植物の供給から、再利用にいたる一連のプロセスを確立することを目的とする。その中で、パーク、廃菌床等を活用し、余剰発生した水生植物の土壌改良材などへの再資源化方法の開発を担当する。
	新	タケ資源の有効利用に関する研究	県単 (総理研)	24～26	タケ資源活用手法の多角化による地域産業への貢献を目指して、従来型のタケ資源の活用方法以外の新たな手段を開発する。このため、チップ、竹粉のきのこ栽培用資材（培地添加剤）としての活用の可能性、竹粉の牛用飼料としての適性、豚の健康保持効果及び新生子豚へ塗布することによる乾燥の促進、殺菌消毒等の効果について検討する。

## 5 2 平成 2 4 年度森林総合研究所及び部内研修実績表

### (1) 専門研修(対象者:県及び市町村林業技術者、森林組合職員ほか)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
専門研修	21	395	林業経営・森林整備、造林・育林、森林保護・環境保全、林業機械、森林土木、木材の利用・加工・流通、労働安全
計	21	395	

### (2) 基礎研修(新規参入支援 対象者:県内に在住する建設業等の事業主及びその従業員等)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
講演	1	8	「本県林業の現状と課題」「特用林産物の解説」「先進取組事例の紹介」他
計	1	8	

### (3) 技能者養成研修(対象者:林業従事者等)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
林業就業者養成研修	15	11	林業架線作業主任者免許規程に係る講習
「緑の雇用」 現場技能者育成研修	24	84	林業機械、森林整備、森林調査、素材生産、路網開設、現場管理
計	39	95	

- (注) 1. 平成 2 2 年度までは、林業技能者の養成を図るために、森林総合研究所の技能者養成研修の中で「林業就業者リーダー養成研修」を実施し、修了者を林業技能作業士(グリーンワーカー)として、県が認定していた。
2. 平成 2 3 年度からは、「林業就業者リーダー養成研修」の内容の大半が「緑の雇用」現場技能者育成対策事業(全国森林組合連合会委託事業)の対象となったため、「林業就業者リーダー養成研修」及び林業技能作業士の認定を廃止した。
3. 「緑の雇用」現場技能者育成研修については、森林総合研究所実施分のみを記載している。

### (4) 森の教室(対象者:一般県民)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
体験学習	11	248	植物観察、昆虫教室、キノコ鑑定、枝打ち・間伐・炭焼き・キノコ植菌体験、山菜教室
木工・ クラフト教室	15	917	プランター、クリスマスリース、小枝細工等の製作
計	26	1,165	

### (5) 植物園研修(対象者:農林家、一般県民)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
山の幸教室	10	217	山菜教室、ハーブ教室、草木染め教室、野生キノコ教室、ハーブ料理教室、クラフト製作、キノコ栽培教室、薬草教室、腐葉土作り、木工教室
季節事業	注 1	82	ブルーベリー摘み取り、ジャム作り体験
計	10	299	

注 1 : 7 ~ 8 月に開催

(6) 部内研修

名 称	対 象	内 容	受講者数
森林GIS利用に向けた 現地データ取得入門	森林環境部 職員等	森林GIS利用に向けた現地データ取得入門	15人
提案型集約化施業の推進	森林環境部 職員等	提案型集約化施業の推進	18人
低コスト造林技術と 最新の苗木生産技術	森林環境部 職員等	低コスト造林技術と最新の苗木生産技術	31人
保安林実務研修 ( 治山林道課主催業務研修 )	森林環境部 職員等	制度・事務処理等の解説	24人
山梨県における森林病虫 獣害の現状と対策	森林環境部 職員等	山梨県における森林病虫獣害の 現状と対策	32人
責任ある森林管理の實踐に必要 な基礎知識	森林環境部 職員等	責任ある森林管理の實踐に必要な基 礎知識	56人
林業安全作業指導	森林環境部 職員等	チェーンソー & 刈払機の取扱いに係 る特別及び安全衛生教育	11人
林業架線作業主任者免許 規程に係る講習	森林環境部 職員等	林業架線作業主任者免許規定に 係る講習	9人
架線系機械集材技術の基礎	森林環境部 職員等	機械集材装置の運転に係る特別 教育	5人
森林作業道の基礎知識	森林環境部 職員等	森林作業道の基礎知識	28人
高性能林業機械体験	森林環境部 職員等	高性能林業機械体験	6人
林業安全作業指導	森林環境部 職員等	チェーンソー & 刈払機の取扱いに係 る特別及び安全衛生教育	21人
森林土木測量入門	森林環境部 職員等	森林土木測量入門	18人
これからどうする？ 法面緑化	森林環境部 職員等	生物多様性の保全と斜面の安定化の 両立について	16人

名 称	対 象	内 容	受講者数
木材のバイオマスエネルギー利用及び木材の用途と品質	森林環境部 職員等	木材のバイオマスエネルギー利用及び木材の用途と品質	31人
より良い木材利用を目指す～川上、川中、川下が取り組むべきことは～	森林環境部 職員等	より良い木材利用を目指すために、川上、川中、川下が取り組むべきことは	28人
技術職員の安全管理（現場で被災しないために）	森林環境部 職員等	技術職員の安全管理（現場で被災しないために）	55人



## 林業・木材産業構造改革

## ( 5 3 林業・木材産業構造改革事業実績

### ( 1 ) 林業構造改善事業等市町村別実績

	市町村名等 (旧市町村名)	第1次 第2次 新林構 S40～58 計 A	新林構、 実験林構 S54～H6 計 B	林業山村活性化林業構造改善事業 H2～H13						計 C	
				地域活 性化型	総合型	産地形成 型	資源活用型	美しい むらモ デル	活力増 進モデ ル		中山間 モデル
峡中	楡形町	210,000									
	甲府林業地域		236,070								
	甲府市		277,750		164,348						164,348
	芦安村		450,000				229,326				229,326
	甲斐市 中央拠点										
計	210,000	963,820	0	164,348	0	229,326	0	0	0	393,674	
峡東	御坂町	104,020									
	牧丘町	63,800	132,250								
	三富村	65,500		46,000	59,278						105,278
	山梨市										
	大和村 甲州市 峡東森林組合	228,000		43,000							43,000
計	461,320	132,250	89,000	59,278	0	0	0	0	0	148,278	
峡南	増穂町	75,211	419,445								
	鯉沢町	146,000	78,000		396,213						396,213
	中富町		161,000								
	早川町	190,019	579,300		360,484			201,200			561,684
	身延町	216,946	138,000								
	南部町	100,392	199,408							100,176	100,176
	富沢町	213,706	248,000								
	下部町	331,000	225,620								
	富士川地域 峡南地域	585,408	97,000		616,200						616,200
計	1,858,682	2,145,773	0	1,372,897	0	0	201,200	0	100,176	1,674,273	
峡北	韮崎市		403,600								
	明野村	70,000									
	須玉町	77,940	394,608		1,522						1,522
	大泉村	86,100	274,000								
	白州町	297,990	469,970								
	武川村		193,200								
	小淵沢町		154,660								
	高根町				166,861			100,000			266,861
	白州小淵沢地区 峡北森林組合				162,074						162,074
計	532,030	1,890,038	0	330,457	0	0	100,000	0	0	430,457	
大月	大月市	462,226	435,400								
	都留市	284,500	271,594								
	上野原町	304,006	505,000	53,190							53,190
	小菅村	241,973	425,310				350,000				350,000
	丹波山村	290,000	327,184								
	秋山村	245,000	184,700								
	道志村	406,367	353,768		158,874		505,500				664,374
	甲斐東部地域 都留地域 北都留地域		149,660		363,100	1,550,000					1,550,000
	計	2,234,072	2,652,616	53,190	521,974	1,550,000	855,500	0	0	0	2,980,664
吉田	河口湖町		48,000								
合計	5,296,104	7,832,497	142,190	2,448,954	1,550,000	1,084,826	201,200	100,000	100,176	5,627,346	

単位：千円

経営基盤強化林構 H10～H13		計 D	臨時緊急特別 林構 H10 E	経済新生緊急 特別 林構 H11 F	地域林業経営確立 林構 H12～15		計 G	地域材 利用促 進施設 緊急整 備事業 H13 H	森林吸 収源対 策等関 連施設 緊急整 備事業 H14 I	林業経 営構造 対策事 業 H14～16 J	竹材利 用促進 緊急対 策事業 H16 K	強い林 業・木 材産 つくり 交付金 H18 L	森林・ 林業・ 木材産 つくり 交付金 H20 M	合計 A+B+C +D+E+F +G+H +I+J+ K+L+M
事業体 育成型	木材供給圏 確立型				地域林業 経営集約 化型	資源循環利 用推進型								
				36,771										210,000
	1,378,641	1,378,641	379,208	208,215				12,111						236,070
0	1,378,641	1,378,641	379,208	244,986	0	0	0	12,111	0	0	0	0	184,614	478,869
	192,000	192,000		50,000										679,326
										23,100				184,614
0	192,000	192,000	0	50,000	0	0	0	0	0	23,100	0	0	184,614	1,978,175
			18,000					59,500						104,020
										14,200	3,000			196,050
										10,000		26,292	64,244	412,778
														11,060
														228,000
0	192,000	192,000	0	50,000	0	0	0	0	0	23,100	0	0	24,360	56,300
														23,100
														1,031,308
														494,656
														679,713
														161,000
														1,349,003
														372,146
														490,512
														471,706
														556,620
														1,298,608
0	0	0	18,000	0	0	728,517	728,517	59,500	0	24,200	3,000	26,292	64,244	728,517
														463,607
														70,000
														474,070
														360,100
														767,960
														193,200
														154,660
														312,611
														162,074
0	70,420	70,420	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,007	24,670
														24,670
														2,982,952
														912,326
														556,094
														862,196
														1,126,583
														714,184
														464,700
														1,861,509
														1,550,000
														575,954
477,700		477,700												840,800
477,700	0	477,700	0	80,000	214,000	426,294	640,294	135,000	56,700	207,300	0	0	0	9,464,346
														48,000
477,700	1,641,061	2,118,761	397,208	374,986	214,000	1,154,811	1,368,811	206,611	56,700	254,600	3,000	26,292	333,225	23,896,141

( 2 ) 平成24年度 林業・木材産業構造改革事業実績

単位：千円

事業名	事業種目	実施 市町村	事業 主体	工種又は施設区分	事業費	負担区分			
						国費	県費	市町 村費	その他
林業・木材産業構造改革 事業（森林・林業・木材 産業づくり交付金）									
計					0	0	0	0	0
合計					0	0	0	0	0

環境緑化及び森林の保健・文化・教育的利用

## 5 4 緑 の 募 金

### (1)「緑の募金」実績額の推移

単位：円

年	家庭募金	職場募金	企業募金	団体募金	学校募金	街頭・一般・ 自販機募金	合計
平成20年	47,740,875	3,108,022	7,973,521	3,125,384	102,443	2,438,467	64,488,712
平成21年	47,058,056	3,291,828	7,178,718	3,213,288	105,886	2,405,785	63,253,561
平成22年	45,964,259	2,909,367	4,193,620	3,544,231	68,117	2,249,497	58,929,091
平成23年	44,828,462	3,251,421	4,220,390	1,841,329	0	1,463,919	55,605,521
平成24年	44,729,835	3,068,870	3,221,264	3,118,702	82,500	1,233,404	55,454,575

(公財)山梨県緑化推進機構の会計年度は暦年

### (2)「緑の募金」の主な用途

単位：円

事業項目	森林整備事業	緑化推進事業	国際緑化事業等	市町村の 緑化活動 交付金	募金活動費
事業の内容	・水源林、学校林などの森林整備に交付金を交付 ・地球温暖化防止のための森づくり活動に交付金を交付	・学校、街路、公園などの緑化に交付金を交付 ・緑の少年隊の育成に交付金を交付 ・地区で行う植樹祭などの緑化普及啓発事業に交付金を交付	・国土緑化推進機構が実施する「林業専攻高校生・海外研修」に参加する者に助成するために交付金を交付	・市町村の緑化推進組織が行う森林整備や緑化推進に助成	・緑の募金活動に対する啓発活動など
平成20年	24,847,083	18,943,612	900,000	23,688,000	15,814,912
平成21年	16,774,870	9,501,392	750,000	23,477,000	3,031,308
平成22年	10,429,872	7,909,066	1,000,000	22,305,500	4,630,718
平成23年	26,217,185	7,989,560	500,000	21,995,000	3,701,414
平成24年	12,850,991	6,999,530	360,000	15,549,000	3,479,895

(公財)山梨県緑化推進機構の会計年度は暦年

## 5 5 緑 化 樹 生 産

県では、「山梨県直営生産緑化樹利用要領」に基づき、緑化樹を各緑化園で養成し、県及び市町村の公共施設に配付している。

### (1) 公共用緑化樹養成数

単位：本

緑化園名 年度	白根	日野春	小淵沢	大泉	切久保	計
平成20年度	-	3,262	1,945	5,621	-	10,828
平成21年度	-	2,670	1,654	5,196	-	9,520
平成22年度	-	2,692	1,358	4,748	-	8,798
平成23年度	-	2,863	1,430	4,624	-	8,917
平成24年度	-	2,733	1,307	4,459	-	8,499

### (2) 施設別緑化樹配付状況

単位：本

区分 年度	国・県施設		市町村施設		計		備考
	施設数	本数	施設数	本数	施設数	本数	
昭和49年度から平成19年度までの累計	2,138	389,172	3,422	284,955	5,560	674,127	
平成20年度	20	1,862	36	1,087	56	2,949	
平成21年度	12	239	26	452	38	691	
平成22年度	13	283	23	468	36	751	
平成23年度	9	94	11	160	20	254	
平成24年度	7	95	14	244	21	339	
計	2,199	391,745	3,532	287,366	5,731	679,111	

## 5 6 緑 の 少 年 隊

緑の少年隊は、次代を担う子ども達が緑化推進活動をはじめ、森林での学習活動、地域の社会奉仕活動、キャンプなどのレクリエーション活動を通して、自然を愛し、人を愛し、自ら社会を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的とした、子ども達の自主的な団体である。

本県では、昭和49年に山中湖緑の少年隊が結成されて以来、毎年1～3隊が設立され、昭和63年9月には「緑の少年隊山梨県連盟」が結成された。

平成24年4月現在の隊数・隊員は、64隊、7,100人(指導者除く)となっている。

緑の少年隊一覧(平成24年4月現在)

地区	市町村	隊名	設立年度	地区	市町村	隊名	設立年度	
東	甲府市	健康の森 緑の少年隊	S53	峡	市川三郷町	上野小 緑の少年少女隊	4	
		北東中 緑の少年少女隊	5			市川東小 緑の少年少女隊	8	
		中道南小 緑の少年少女隊	11			六郷小 緑の少年少女隊	9	
	韮崎市	穂坂小 緑の少年少女隊	2		富士川町	平林 緑の少年隊	S50	
		八田小 緑の少年少女隊	12			増穂中学校 緑の少年少女隊	3	
		南アルプス市	白根百田小 緑の少年隊		元	鯉沢町 緑の少年少女隊	8	
			芦安小 緑の少年少女隊		11	早川町	早川中 緑の少年少女隊	S61
			若草 緑の少年隊		12	身延町	原小 緑の少年少女隊	9
			楡形西小 緑の少年少女隊		S62	下部小 緑の少年少女隊	7	
		北杜市	甲西 緑の少年隊		11	南部町	南部中 緑の少年隊	5
	明野小 緑の少年少女隊		6	5町	10隊			
	須玉小 緑の少年少女隊		11	富士	富士吉田市	富士見台中学校 緑の少年少女隊	S63	
	高根中 緑の少年隊		S55		都留市	ガールスカウト富士吉田 緑の少女隊	13	
	小泉小 緑の少年少女隊		5		都留市	都留文大附属小 緑の少年少女隊	4	
	泉小 緑の少年少女隊		S61		大月市	ガールスカウト都留 緑の少女隊	13	
	武川小 緑の少年少女隊		9		大月市	初狩小 緑の少年少女隊	5	
	白州小 緑の少年少女隊		4		上野原市	秋山小 緑の少年隊	6	
	小淵沢小 緑の少年隊		8		道志村	道志小 緑の少年少女隊	13	
	竜王北小 緑の少年少女隊		11		西桂町	西桂小 緑の少年少女隊	10	
	敷島北小 緑の少年少女隊	5	忍野村		忍野小 緑の少年少女隊	10		
双葉中 緑の少年隊	S58	山中湖村	山中小 緑の少年隊		S49			
中央市	田富中 緑の少年少女隊	12	鳴沢村	鳴沢村 緑の少年隊	2			
	豊富 緑の少年少女隊	12	富士河口湖町	河口湖 緑の少年隊	元			
	玉穂南小 緑の少年少女隊	12		勝山 緑の少年隊	S50			
	昭和町 緑の少年少女隊	12		西浜小 緑の少年少女隊	3			
7市町	25隊	勝山中 緑の少年少女隊		S60				
東	山梨市	八幡小 緑の少年少女隊	19	小菅村	小菅小 緑の少年少女隊	3		
		牧丘三小 緑の少年少女隊	5	丹波山村	丹波小 緑の少年少女隊	11		
		三富小学校 緑の少年少女隊	S57	12市町村	17隊			
	笛吹市	春日居小 緑の少年少女隊	7	計	27市町村	64隊・7,100人		
		石和町 緑の少年少女隊	11					
		黒駒 緑の少年隊	4					
		一宮町 緑の少年少女隊	7					
		境川小 緑の少年少女隊	10					
	甲州市	芦川 緑の少年少女隊	4					
		神金小 緑の少年少女隊	S63					
菱山小 緑の少年少女隊		5						
大和小 緑の少年隊		S60						
3市	12隊							



## 57 森林公園

### (1) 県民の森

所在地	南アルプス市上市之瀬字中尾山1760番地外				
面積 (ha)	953ha				
供用開始	昭和50年4月1日(当初開設 S43年) *H18より指定管理者導入				
主な施設	森林科学館周辺(森林科学館、林間広場、展望台、休憩舎、第一駐車場、散策路) 南伊奈ヶ湖周辺(菖蒲池四阿、自由広場、水生植物園、木製デッキ、第二駐車場) 森林科学館分室・登山道等(森林科学館分室、アヤマ平避難小屋、見晴し平四阿、見晴し平駐車場、登山道等) 南アルプス市施設(グリーンロッジ、キャンプ場、ウッドビレッジ、北伊奈ヶ湖水辺公園)				
	H20	H21	H22	H23	H24
管理費(千円)	15,109	14,082	14,774	14,872	15,028
利用者数(人)	71,343	65,854	56,305	49,174	49,494

(注)利用者数は、県民の森森林科学館が実施する「入園者入込調査」による。

### (2) 武田の杜

所在地	甲府市羽黒町片山1748外				
面積 (ha)	2,500ha				
供用開始	昭和54年5月1日(当初開設 健康の森S48年) *H18より指定管理者導入				
主な施設	健康の森195ha(サーピスセンター、森林学習展示館、展望休憩室、キャンプ場、デイキャンプ場、遊歩道、癒しの小径、林間広場、野鳥観察小屋、四阿、展望台、自由広場、岩石園、水飲み場、手洗い場、トイレ、駐車場等) 鳥獣センター1ha(第1展示館、第2展示館、野鳥園) 幹線遊歩道23.6km(休憩舎、水飲み場、トイレ)				
	H20	H21	H22	H23	H24
管理費(千円)	43,783	43,027	43,144	43,821	43,576
利用者数(人)	80,040	82,527	81,000	86,425	89,915

(注)利用者数は、健康の森、鳥獣センター、幹線遊歩道の合計値。武田の杜管理事務所が実施する「入園者入込調査」による。

### (3) 金川の森

所在地	笛吹市一宮町国分1162-1外				
面積 (ha)	36ha				
供用開始	平成8年5月30日 *H18より指定管理者導入				
主な施設	どんぐりの森10.9ha(管理事務所、トイレ、遊具施設、経塚古墳、ターゲットバードゴルフ場(ミニコース)、森のせせらぎ、峯望池、パーベキュー場、サイクルステーション等) スポーツの森11.3ha(サイクルステーション、乗物広場、遊具施設、ターゲットバードゴルフ場、マウンテンバイクコース等) さくらの森2.7ha(さくら堤、花見台、トイレ等) ふれあいの森3.7ha(芝生広場、トイレ等) かぶと虫の森5.3ha(バードデッキ、遊具施設、野鳥のせせらぎ、ゲートボール場、トイレ、いきもの観察施設、空中観察施設等) こもれびの森2.3ha(ドッグラン、水飲み場等)				
	H20	H21	H22	H23	H24
管理費(千円)	74,858	75,050	74,670	74,143	73,639
利用者数(人)	267,700	305,400	266,950	248,450	276,300

(注)利用者数は、森林公園金川の森管理事務所が実施する「入園者入込調査」による。

## 58 森林文化の森

県有林を核とした豊かな森林と地域の歴史・文化、産業、風習などを関連づけ、山梨ならではの新しい森林文化を発信し、地域振興にも寄与するため、平成10年度に「森林文化の森」の整備計画を策定した。既にある3つの森林公園のほか、県内各地の12箇所の森を整備し、各種森林体験プログラムが実施されている。

### 「森林文化の森」

番号	箇所名	所在市町村	面積 (ha)	テーマ
	釜無水源の森	北杜市白州町	400	豊かな溪流と山の幸に出会う森づくり
	八ヶ岳の森	北杜市長坂町、大泉町、小淵沢町	2,300	鹿や蝶と共生し、星空を楽しむ森づくり
	瑞牆の森	北杜市須玉町	1,600	瑞牆山とシラカバ林に人が集う森づくり
	乙女高原の森	山梨市牧丘町	760	レンゲツツジと山野草とふれあう高原の森づくり
	兜山の森	笛吹市春日居町	120	ヤマナシの森再生とふるさとの眺望を楽しむ森づくり
	大菩薩の森	甲州市塩山	1,200	日川源流とブナ・モミ原生林に親しむ森づくり
	小金沢シオジの森	大月市七保町	500	シオジの純林と富士のパノラマに出会える森づくり
	稲山ケヤキの森	笛吹市八代町	120	ケヤキの巨木林と五本松に憩う森づくり
	河口の森	富士河口湖町	340	富士の眺望と文学にふれあえる森づくり
	十谷の森	富士川町	1,600	渓谷散策とヒノキの美林を体験する森づくり
	本栖の森	身延町、富士河口湖町	700	本栖湖の悠久の自然と峠道文化をたどる森づくり
	思親山の森	南部町	470	駿河湾の眺望と山の幸に出会う森づくり

### 「森林公園」

番号	箇所名	所在市町村	面積 (ha)	主な施設
	県民の森	南アルプス市	953	森林科学館、森林科学館分室、遊歩道、休憩展望施設、菖蒲池園地等
	武田の杜	甲府市	2,500	森林学習展示館、サービスセンター、遊歩道、自由広場、展望休憩舎、キャンプ場、ログキャビン等
	金川の森	笛吹市	36	管理事務所、冒険遊び場、サイクルステーション、乗り物広場、ターゲットバードゴルフ場、芝生広場等

## 林地開発許可等の現況

## 59 林地開発許可状況

目的 年度	工場・事業場 用地の設置		住宅団地の造成		別荘地の造成		ゴルフ場の造成	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
平成20年度	2	4	0	0	0	0	0	0
平成21年度	3	3	0	0	1	1	0	0
平成22年度	3	5	0	0	0	0	1	1
平成23年度	7	9	0	0	0	0	0	0
平成24年度	2	5	1	2	0	0	0	0

林地開発協議(連絡調整)は含まない  
変更許可を含む

## 60 採石、山・陸砂利、土採取認可状況

単位 面積:m<sup>2</sup>、数量:m<sup>3</sup>

区分 年度	採石認可			山・陸砂利採取認可			土採取認可		
	件数	掘削面積	数量	件数	掘削面積	数量	件数	掘削面積	数量
平成20年度	3	114,278	1,692,180	5	26,647	89,708	2	26,010	62,510
平成21年度	5	220,330	4,642,072	3	14,869	36,938	1	8,304	5,388
平成22年度	4	97,225	1,690,136	2	12,816	36,267	2	17,075	21,069
平成23年度	8	488,968	8,875,139	4	19,599	71,902	2	13,906	20,509
平成24年度	3	30,354	281,927	2	7,201	50,920	1	5,134	12,362

面積の単位:ha

区分 年度	土石等の採掘		道路の新設又は改築		その他		計	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
平成20年度	5	2	0	0	3	12	10	14
平成21年度	5	3	0	0	0	0	9	1
平成22年度	2	2	0	0	5	14	11	22
平成23年度	8	9	1	1	0	0	16	19
平成24年度	2	2	4	5	4	4	13	14

## 6 1 土砂の埋立て等許可等の状況

面積の単位:ha

区分 年度	許可		届出		計	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積
平成20年度	9	29.0	7	16.6	16	45.6
平成21年度	8	8.3	10	34.4	18	42.7
平成22年度	28	22.6	5	18.1	33	40.7
平成23年度	40	3.8	5	3.5	45	7.3
平成24年度	26	3.2	2	1.2	28	4.4

山梨県土砂の埋立て等の規制に関する条例は平成20年1月1日施行  
変更許可を含む

## 6 2 ゴルフ場の現況

面積の単位: ha

区分	施設数	面積	ホール数	備考
ゴルフ場数	41	4,722	819	
設計確認済	1	94	18	
計	42	4,816	837	

# 恩賜県有財産

### 6 3 県有林の地籍移動

調査時点	面積
平成25年 3月31日	158,243ha

資料:「森林GIS集計表」

(附表)

#### 平成24年度地籍移動表

単位:ha

区分	契約年月日	面積	摘要
売払	H24.6.29	3.148846	国道411号上萩原バイパス用地として国土交通省(県土整備部)へ売却。
計	1件	3.148846	



## 6 4 県有林以外の土地及び建物一覧表

単位：m<sup>2</sup>

名 称	所 在 地	土 地	建物等	備 考
南アルプス林道駐在所	南アルプス市芦安芦倉字野呂川入東方		284.75	
葦崎(林)職員宿舍跡地	葦崎市水神二丁目5053-3	311.29		恩特買収
吉田(林)苗畑	富士吉田市上吉田5404,5426-2	12,503.70		恩特買収
吉田(林)水源用地	南都留郡富士河口湖町船津字東横塚6076-2	844.00		恩特買収
林業技術センター敷地	南アルプス市上今諏訪字中河原850-1外	80,844.04		一般と交換
岩殿貯木場跡地	大月市賑岡町岩殿字子神森104-1外	8,554.00		恩特買収
神金石材土場	甲州市塩山赤尾字相之田453-1外	3,302.43		恩特買収
松里貯木場跡地	甲州市塩山小屋敷巳の起1866外	27,699.15		恩特買収
遅能戸林道先作業道	大月市賑岡町奥山字中村430-5,435-2	652.00		恩特寄附
<b>計</b>		<b>134,710.61</b>	<b>284.75</b>	

\* H25.3.31現在「山林資産等の現在高」による

## 6 5 境界保全管理事業実績

所属	旧所属	種別	実施年度						
			20	21	21	23	24		
							委託	自力	計
中 北	巡視	236.00 km	138.52 km	138.52 km	168.66 km	154.94 km	0.00 km	154.94 km	
	伐開	54.00	75.70	75.70	100.63	82.70	0.00	82.70	
	歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	検測	2.00	2.00	2.00	1.67	0.23	0.00	0.23	
	標柱	0 本	16 本	16 本	35 本	6 本	0 本	6 本	
峡 東	巡視	108.84 km	108.86 km	108.86 km	101.44 km	70.64 km	0.00 km	70.64 km	
	伐開	53.49	53.70	53.70	79.81	51.10	0.00	51.10	
	歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	検測	0.00	0.41	0.41	1.20	3.96	0.00	3.96	
	標柱	0 本	25 本	25 本	27 本	24 本	0 本	24 本	
峡 南	巡視	84.31 km	75.21 km	75.21 km	76.44 km	92.77 km	0.00 km	92.77 km	
	伐開	53.37	53.32	53.32	52.77	64.20	0.00	64.20	
	歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	検測	0.71	0.72	0.72	0.16	0.00	0.82	0.82	
	標柱	12 本	13 本	13 本	4 本	0 本	10 本	10 本	
富士・東部	巡視	210.64 km	173.24 km	173.24 km	159.30 km	185.41 km	0.00 km	185.41 km	
	伐開	105.51	90.94	90.94	53.99	58.99	0.00	58.99	
	歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	検測	0.00	1.06	1.06	0.00	0.00	0.00	0.00	
	標柱	0 本	28 本	28 本	0 本	0 本	0 本	0 本	
合 計	巡視	639.79 km	495.83 km	495.83 km	505.84 km	503.76 km	0.00 km	503.76 km	
	伐開	266.37	273.66	273.66	287.20	256.99	0.00	256.99	
	歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	検測	2.71	4.19	4.19	3.03	4.19	0.82	5.01	
	標柱	12 本	82 本	82 本	66 本	30 本	10 本	40 本	

(注) 境界保全管理事業は、昭和63年度から実施。

林

政

## 6 6 林政関係予算及び決算

### (1) 一般会計

#### 歳 出

単位:円

年 度	予 算 額	決 算 額	差 引 額
平成20年度	( 1,687,075,000 ) 18,471,147,000	( 1,687,075,000 ) 15,892,283,807	( 1,584,156,670 ) 2,578,863,193
平成21年度	( 1,584,156,670 ) 21,884,608,670	( 1,580,476,936 ) 17,670,686,118	( 3,413,566,565 ) 4,213,922,552
平成22年度	( 3,413,566,565 ) 19,713,269,565	( 3,382,327,203 ) 15,291,483,783	( 3,564,254,353 ) 4,421,785,782
平成23年度	( 3,564,254,353 ) 19,572,723,353	( 3,362,648,730 ) 14,297,558,244	( 4,637,581,237 ) 5,275,165,109
平成24年度	( 4,637,581,237 ) 26,499,005,237	( 4,470,239,474 ) 16,495,598,902	( 9,089,774,166 ) 10,003,406,335

#### 平成24年度内訳

単位:円

科目 (款)(項)(目)	予 算 額	決 算 額	差 引 額
農林水産業費	( 4,128,061,237 ) 25,395,061,237	( 3,973,854,774 ) 15,667,525,802	( 9,006,495,266 ) 9,727,535,435
林業費	( 4,128,061,237 ) 25,395,061,237	( 3,973,854,774 ) 15,667,525,802	( 9,006,495,266 ) 9,727,535,435
林業総務費	( 0 ) 2,810,546,000	( 0 ) 2,742,945,294	( 0 ) 67,600,706
緑のふるさと推進事業費	( 294,787,600 ) 750,433,600	( 207,330,800 ) 593,899,576	( 131,489,100 ) 156,534,024
林業振興指導費	( 0 ) 746,593,000	( 0 ) 592,670,675	( 0 ) 153,922,325
造林費	( 386,754,753 ) 2,137,094,753	( 341,553,433 ) 1,539,339,755	( 520,155,641 ) 597,754,998
林道費	( 1,023,056,550 ) 5,239,237,550	( 1,023,056,550 ) 2,914,389,588	( 2,308,425,959 ) 2,324,847,962
治山費	( 2,423,462,334 ) 13,446,162,334	( 2,401,913,991 ) 7,051,992,449	( 6,046,424,566 ) 6,394,169,885
鳥獣管理費	( 0 ) 171,857,000	( 0 ) 148,455,836	( 0 ) 23,401,164
林業試験費	( 0 ) 93,137,000	( 0 ) 83,832,629	( 0 ) 9,304,371
災害復旧費	( 509,520,000 ) 1,103,944,000	( 496,384,700 ) 828,073,100	( 83,278,900 ) 275,870,900
農林水産施設災害復旧費	( 509,520,000 ) 1,103,944,000	( 496,384,700 ) 828,073,100	( 83,278,900 ) 275,870,900
林道災害復旧費	( 295,978,000 ) 703,218,000	( 295,978,000 ) 564,375,000	( 61,253,000 ) 138,843,000
治山施設災害復旧費	( 213,542,000 ) 400,726,000	( 200,406,700 ) 263,698,100	( 22,025,900 ) 137,027,900
諸支出金	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 0 ) 0
森林整備担い手対策基金積立金	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 0 ) 0
森林整備担い手対策基金積立金	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 0 ) 0
<b>計</b>	( 4,637,581,237 ) 26,499,005,237	( 4,470,239,474 ) 16,495,598,902	( 9,089,774,166 ) 10,003,406,335

注:( )は繰越額で内数であり、予算総額欄は23年度からの、差引額欄は25年度への繰越額をいう。

## (2) 林業改善資金特別会計

### 歳入

単位：円

年 度	予算額	決算額	差引額
平成20年度	162,951,000	244,317,895	81,366,895
平成21年度	162,738,000	246,256,396	83,518,396
平成22年度	172,059,000	258,731,525	86,672,525
平成23年度	106,913,000	151,911,022	44,998,022
平成24年度	101,440,000	135,360,392	33,920,392

#### 平成24年度内訳

科 目	予算額	決算額	差引額
国庫支出金	0	0	0
繰入金	0	0	0
繰越金	51,612,000	88,568,736	36,956,736
諸収入	49,828,000	46,791,656	3,036,344
県債	0	0	0
計	101,440,000	135,360,392	33,920,392

### 歳出

単位：円

年 度	予算額	決算額	差引額
平成20年度	162,951,000	99,423,697	63,527,303
平成21年度	162,738,000	98,293,500	64,444,500
平成22年度	172,059,000	152,478,486	19,580,514
平成23年度	106,913,000	63,342,286	43,570,714
平成24年度	101,440,000	36,824,175	64,615,825

#### 平成24年度内訳

科 目	予算額	決算額	差引額
林業改善資金貸付金	72,527,000	10,315,998	62,211,002
資金貸付金	71,000,000	9,975,000	61,025,000
資金運営費	1,527,000	340,998	1,186,002
木材産業等高度化推進資金貸付金	26,513,000	26,508,177	4,823
資金貸付金	26,513,000	26,508,177	4,823
資金運営費	0	0	0
林業就業促進資金貸付金	2,400,000	0	2,400,000
資金貸付金	2,400,000	0	2,400,000
資金運営費	0	0	0
計	101,440,000	36,824,175	64,615,825

## (3) 恩賜県有財産特別会計

## 歳入

単位:円

年 度	予 算 額	決 算 額	差 引 額
平成20年度	8,763,101,750	9,887,572,210	1,124,470,460
平成21年度	8,437,039,500	8,361,820,433	75,219,067
平成22年度	6,834,618,000	8,832,847,930	1,998,229,930
平成23年度	6,614,623,000	8,444,306,935	1,829,683,935
平成24年度	7,990,085,000	9,186,020,790	1,195,935,790

## 平成24年度内訳

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
<b>分担金及び負担金</b>	5,000,000	4,630,500	369,500
造林費負担金	5,000,000	4,630,500	369,500
<b>使用料及び手数料</b>	1,858,653,000	1,928,791,543	70,138,543
行政財産使用料	1,858,653,000	1,928,791,543	70,138,543
<b>県 支 出 金</b>	2,375,363,000	1,665,419,335	709,943,665
管理費県補助金	800,000	705,119	94,881
事業費県補助金	2,363,744,000	1,653,895,216	709,848,784
公共事業特例法 精算費県補助金	10,819,000	10,819,000	0
<b>財 産 収 入</b>	2,345,984,000	2,515,696,213	169,712,213
財産貸付収入	2,153,071,000	2,320,624,843	167,553,843
利子及び配当金	16,726,000	16,347,709	378,291
生産物売払収入	176,181,000	151,198,665	24,982,335
不動産売払収入	4,000	27,524,996	27,520,996
物品売払収入	1,000	0	1,000
有価証券等売払収入	1,000	0	1,000

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
<b>寄 付 金</b>	1,000	0	1,000
一般寄付金	1,000	0	1,000
<b>繰 越 金</b>	72,096,000	2,173,015,365	2,100,919,365
繰越金	72,096,000	2,173,015,365	2,100,919,365
<b>諸 収 入</b>	2,928,000	37,407,834	34,479,834
受託事業収入	560,000	560,000	0
延滞金・加算金及び過料	1,000	3,520	2,520
補償金	1,000	18,172,417	18,171,417
弁償金	1,000	173,793	172,793
違約金及び延納利息	1,000	481,596	480,596
雑入	2,364,000	18,016,508	15,652,508
<b>県 債</b>	1,187,380,000	718,380,000	469,000,000
造林債	60,000,000	60,000,000	0
林道債	1,042,000,000	590,000,000	452,000,000
林道災害復旧債	50,000,000	33,000,000	17,000,000
借換債	35,380,000	35,380,000	
<b>繰 入 金</b>	142,680,000	142,680,000	0
県有林基金繰入金	142,680,000	142,680,000	0
一般会計繰入金	0	0	0
<b>計</b>	<b>7,990,085,000</b>	<b>9,186,020,790</b>	<b>1,195,935,790</b>

歳 出

単位:円

年 度	予 算 額	決 算 額	差 引 額
平成20年度	( 232,509,750 ) 8,980,882,750	( 232,509,750 ) 8,502,812,751	( 15,650,500 ) 478,069,999
平成21年度	( 15,650,500 ) 8,421,389,000	( 15,632,650 ) 6,832,535,142	( 1,287,864,000 ) 1,588,853,858
平成22年度	( 1,287,864,000 ) 8,122,482,000	( 1,267,224,000 ) 7,022,321,269	( 806,392,000 ) 1,100,160,731
平成23年度	( 806,392,000 ) 7,421,015,000	( 784,485,650 ) 6,271,291,570	( 968,265,783 ) 1,149,723,430
平成24年度	( 968,265,783 ) 8,958,350,783	( 968,239,145 ) 6,647,928,304	( 2,038,133,237 ) 2,310,422,479

平成24年度内訳

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
<b>管 理 費</b>	659,670,000	628,156,736	31,513,264
<b>総 務 費</b>	566,135,772	548,101,015	18,034,757
[職員給与費]	525,513,767	513,926,864	11,586,903
[管理指導費]	37,534,005	32,340,671	5,193,334
[労務対策費]	3,088,000	1,833,480	1,254,520
<b>保 護 管 理 費</b>	93,534,228	80,055,721	13,478,507
[森林保護費]	6,634,000	4,860,445	1,773,555
[県有林基金積立金]	16,725,000	15,306,163	1,418,837
[境界管理費]	23,357,000	20,411,033	2,945,967
[財産管理費]	24,310,228	18,288,394	6,021,834
[清里の森管理費]	22,508,000	21,189,686	1,318,314
[県有林基金管理費]	0	0	0
<b>事 業 費</b>	( 968,265,783 ) 5,202,830,783	( 968,239,145 ) 2,955,367,204	( 2,038,133,237 ) 2,247,463,579
<b>計 画 調 査 費</b>	( 0 ) 17,186,000	( 0 ) 8,667,077	( 0 ) 8,518,923
[県有林管理計画編成費]	( 0 ) 6,819,000	( 0 ) 4,606,854	( 0 ) 2,212,146
[調査処分費]	( 0 ) 10,367,000	( 0 ) 4,060,223	( 0 ) 6,306,777
<b>造 林 費</b>	( 58,665,988 ) 866,936,988	( 58,639,350 ) 698,586,433	( 111,670,250 ) 168,325,555



科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
[県造林費]	( 0 ) 718,500,000	( 0 ) 577,864,635	( 111,670,250 ) 140,635,365
[県行造林費]	0	0	0
[県営作業道整備事業]	( 58,665,988 ) 58,665,988	( 58,639,350 ) 58,639,350	( 0 ) 26,638
[県有林低コスト安定供給推進事業費]	58,559,000	31,264,948	27,294,052
[森林整備支援事業費]	5,000,000	4,630,500	369,500
[森林環境保全推進事業]	( 0 ) 26,212,000	( 0 ) 26,187,000	( 0 ) 25,000
林 道 費	( 738,933,795 ) 3,803,974,795	( 738,933,795 ) 1,876,163,636	( 1,877,487,737 ) 1,927,811,159
[県営林道改良費]	( 0 ) 946,482,000	( 0 ) 71,751,050	( 869,173,387 ) 874,730,950
[県営林道維持修繕費]	389,974,000	345,208,141	44,765,859
[県営森林管理道開設費]	( 244,398,150 ) 855,025,150	( 244,398,150 ) 467,389,150	( 387,636,000 ) 387,636,000
[県営森林居住環境整備事業費]	( 494,535,645 ) 1,612,493,645	( 494,535,645 ) 991,815,295	( 620,678,350 ) 620,678,350
林道災害復旧費	( 170,666,000 ) 513,779,000	( 170,666,000 ) 371,334,300	( 48,975,250 ) 142,444,700
[平成23年林道災害復旧費]	( 170,666,000 ) 288,372,000	( 170,666,000 ) 288,372,000	( 0 ) 0
[平成24年林道災害復旧費]	( 0 ) 225,407,000	( 0 ) 82,962,300	( 48,975,250 ) 142,444,700
県有林野開発費	954,000	615,758	338,242
[スバルライン沿線管理費]	560,000	560,000	0
[県有林総合利用調査費]	394,000	55,758	338,242
交 付 金	2,001,277,000	1,986,708,072	14,568,928
交 付 金	2,001,277,000	1,986,708,072	14,568,928
公 債 費	982,119,000	971,010,129	11,108,871
元利償還金	982,119,000	971,010,129	11,108,871
繰 出 金	111,454,000	106,686,163	4,767,837
一般会計繰出金	111,454,000	106,686,163	4,767,837
予 備 費	1,000,000	0	1,000,000
予 備 費	1,000,000	0	1,000,000
計	( 968,265,783 ) <b>8,958,350,783</b>	( 968,239,145 ) <b>6,647,928,304</b>	( 2,038,133,237 ) <b>2,310,422,479</b>

(注) ( )は繰越額で内数であり、予算額欄は23年度からの、差引額欄は25年度への繰越額をいう。  
[ ]は事業名を示す。

## 6 7 恩賜林の交付金交付状況

単位 面積:ha、金額:円

区分 年度	保護団体				保護面積	交付金				
	総数	内訳				総額	内訳			
		市町村	保護組合	財産区			事業割交付金	面積割交付金	その他交付金	
平成20年度	160	6	43	111	122,007.1	1,968,208,179	2,472,103	2,192,733	1,968,580,662	
平成21年度	160	6	43	111	122,005.7	1,979,422,776	3,593,876	2,472,103	1,973,356,797	
平成22年度	160	6	43	111	122,005.7	1,990,975,053	3,388,498	3,593,876	1,983,992,679	
平成23年度	160	6	43	111	122,005.7	1,991,133,884	2,570,909	3,388,498	1,985,174,477	
平成24年度	160	6	43	111	122,005.7	1,991,950,010	2,072,724	2,570,909	1,987,306,377	
所属別内訳	中北	77	1	18	58	44,294.2	128,281,775	616,851	862,199	126,802,725
	峡東	26	0	11	15	19,292.6	6,126,574	765,662	485,151	4,875,761
	峡南	26	0	6	20	23,273.2	4,385,137	122,216	467,759	3,795,162
	富士・東部	32	5	9	18	35,145.7	1,853,156,524	567,995	755,800	1,851,832,729

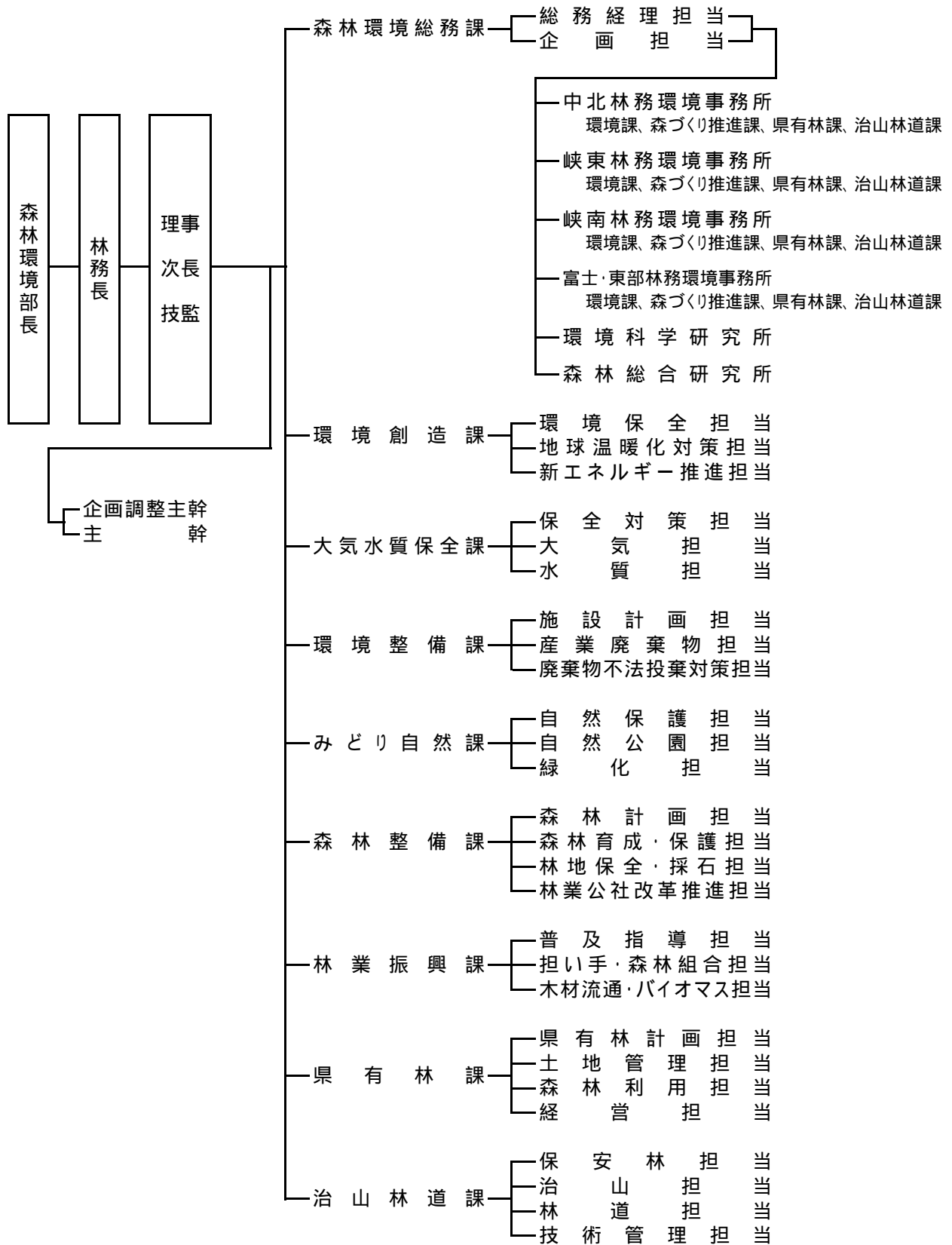
保護組合数は中北と峡東で重複している組合がある。

### その他交付金の内訳

部分林分収交付金	22,007,673
土地利用条例交付金	82,637,721
県有資産所在市町村交付金	130,017,800
演習場交付金	1,752,643,183
<b>計</b>	<b>1,987,306,377</b>

## 6 8 森林環境行政組織図（平成24年4月1日）

【森林環境部】



## 69 森林環境行政職員数

平成24年4月1日現在 単位：人

区 分	総 数	事務吏員	技術吏員	その他	非常勤嘱託	臨時職員
<b>総 数</b>	<b>476</b>	<b>101</b>	<b>285</b>	<b>4</b>	<b>57</b>	<b>29</b>
本 庁 総 数	163	72	86	0	3	2
部 長	1	1				
林 務 長	1		1			
理 事	2	2				
次 長	2	2				
技 監	2		2			
参 事	0					
企画調整主幹	1	1				
主 幹	7	2	5			
森林環境総務課	17	13	2			2
環境創造課	16	13	2		1	
大気水質保全課	14	4	9		1	
環境整備課	28	15	13			
みどり自然課	13	8	5			
森林整備課	15	4	11			
林業振興課	12	2	10			
県有林課	15	3	12			
治山林道課	17	2	14		1	
出 先 総 数	313	29	199	4	54	27
中北林務環境事務所	70	6	53		7	4
峡東林務環境事務所	50	4	36		6	4
峡南林務環境事務所	51	5	38		4	4
富士・東部林務環境事務所	66	7	47		7	5
環境科学研究所	45	4	12	2	17	10
森林総合研究所	31	3	13	2	13	

林 業 公 社

## 70 造林実行面積

単位：h a

樹種 年度	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ	計
平成20年度 までの累計	1,219	5,455	1,255	377	8,306
平成21年度	-	-	-	-	0
平成22年度	-	-	-	-	0
平成23年度	-	-	-	-	0
平成24年度	-	-	-	-	0

## 71 保育事業実績

単位：h a、m

区分 年度	下刈	つる切	除伐	獣害防除	枝打	間伐	その他	作業道開設
平成20年度 までの累計	73,390	10,842	11,980	3,322	8,294	6,432	9,913	1,551
平成21年度	0	5	60	170	109	426	9	573
平成22年度	0	8	31	197	109	434	2	1,508
平成23年度	0	15	47	112	77	618	0	2,210
平成24年度	0	9	182	148	62	132	1	1,308

注)その他:倒木起、クズ枯殺等

そ の 他

## 7 2 自 然 公 園

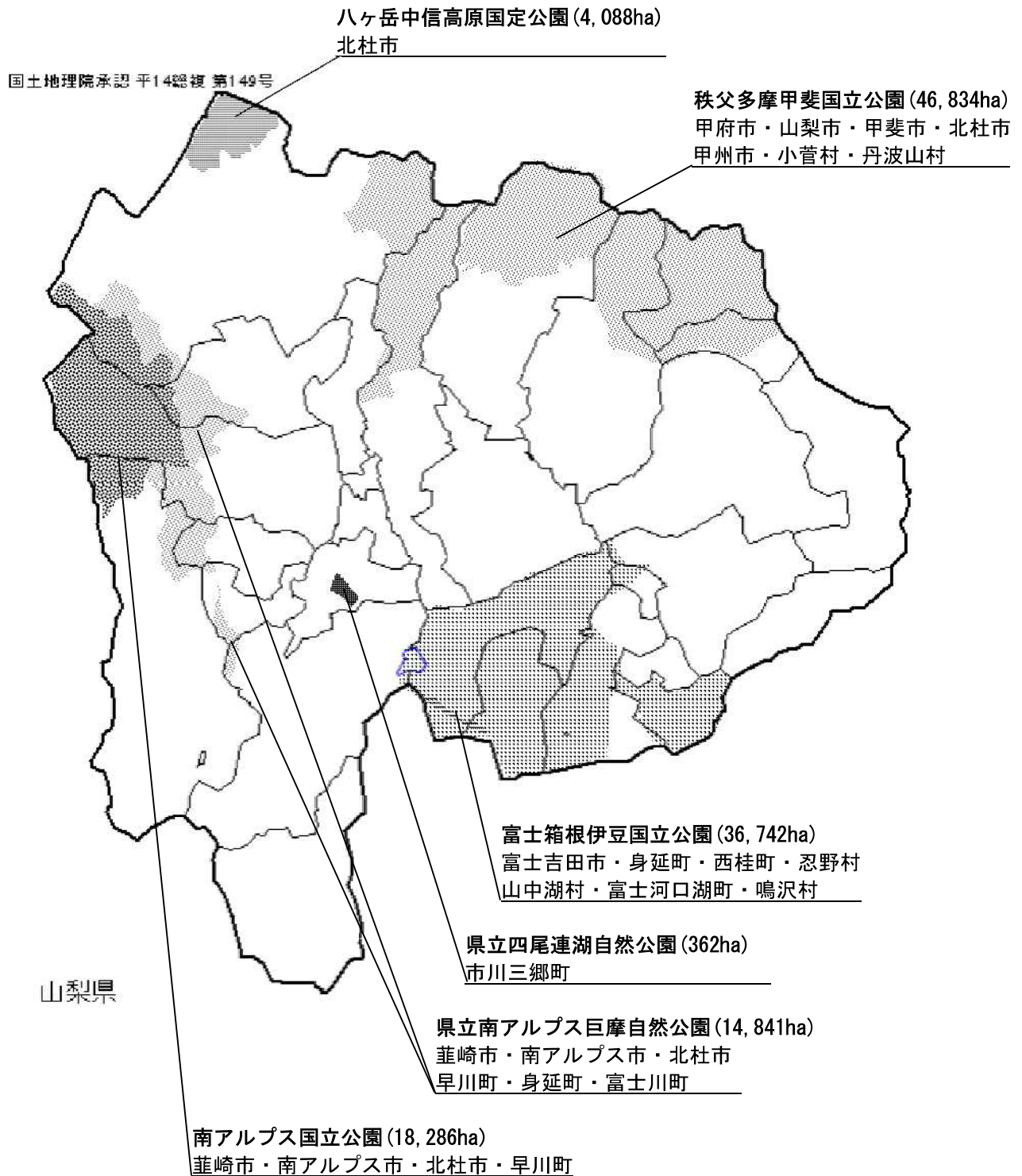
公園名	関係市町村 (都、県)	指定年月日  (追加)  (山梨県分のみ)	公園 全面積  (ha)	特 徴
富士箱根伊豆 国立公園	<p style="text-align: center;">〔東京都〕 〔神奈川県〕 〔山梨県〕 〔静岡県〕</p> <p>富士吉田市 南巨摩郡 身延町 南都留郡 西桂町、忍野村 山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町</p>	<p>昭和 11 年 2 月 1 日</p> <p>〔昭和 50 年 2 月 21 日〕 〔北富士地域追加〕 〔平成 3 年 7 月 20 日〕 〔乗り入れ規制地域の指定(北麓地域)〕</p> <p>〔平成 8 年 7 月 16 日〕 〔変 更〕</p> <p>〔平成 18 年 3 月 22 日〕 〔変 更〕 〔乗り入れ規制地域の指定(本栖湖水面)〕</p>	121,695	<p>富士山は、海拔高 3,776m の孤峰の壮大さと単式コニーデの典型的なもので、その裾野には明媚な五湖をたたえ、北方には、三ツ峠、御坂山地、パノラマ台などの好展望地を備え、富士山の山腹を被う植生には顕著な垂直分布が観測され、北西部の青木ヶ原樹海、山中のハリモミ純林、つつじが原のレンゲツツジの群落、富士カラ松などが特徴のある植生を示している。また、山腹には、随所に火山現象による樹型溶岩、溶岩風穴など学術的にも貴重な資料が多い。</p>
秩父多摩甲斐 国立公園	<p style="text-align: center;">〔埼玉県〕 〔東京都〕 〔山梨県〕 〔長野県〕</p> <p>甲府市、山梨市 北杜市、甲斐市 甲州市、 北都留郡 小菅村、丹波山村</p>	<p>昭和 25 年 7 月 10 日</p> <p>〔平成 12 年 8 月 10 日〕 〔変更と同時に秩父多摩甲斐国立公園に名称変更〕</p>	126,259	<p>この公園は、金峰山 2,599m を最高峰とし、標高 2,000m を超える山々が 10 座以上におよぶ奥秩父連峰がほぼ東西に屏風状に並び、甲武信岳(2,475m) で三方に分水して、笛吹川、荒川、千曲川となり、それぞれ、駿河湾、東京湾、日本海に注ぐ水源地帯である。この地域は、構造山地特有の古生層と相まって、すばらしい V 字型溪谷をつくり、壮年期の地ぼうを呈し、花崗岩からなる金峰山、瑞牆山、昇仙峡などの奇勝が特異なランドマークを形成し、傑出した景観を備えている。また、山地を被う森林植生は暖帯林から亜寒帯林の垂直分布が観測でき、貴重な高山植物や野生動物の生息地としても適した地域である。</p>
南アルプス 国立公園	<p style="text-align: center;">〔山梨県〕 〔長野県〕 〔静岡県〕</p> <p>韮崎市、南アルプス市、北杜市 南巨摩郡早川町</p>	昭和 39 年 6 月 1 日	35,752  (35,751)	<p>本地域は、富士山に次ぐ第 2 の高峰北岳(3,193m) をはじめとする、3,000m 級の高峰を有する赤石山地、駒ヶ岳、鳳凰三山により構成されており、垂直的地殻隆起の壮大雄偉な重量感ある山々と、山稜・山腹には高山植物群落、原生林があり、原始的景観がよく保たれている。また、間ノ岳北岳、大樺沢、白根御池付近には氷河地形がある。</p>



公園名	関係市町村 (都、県)	指定年月日 〔追加〕 山梨県分のみ	公園 全面積 (ha)	特徴
八ヶ岳中信高原 国定公園	〔山梨県〕 長野県 北杜市	昭和 <b>39</b> 年 <b>6</b> 月 <b>1</b> 日	<b>39,857</b>	八ヶ岳は、最高峰の赤岳で標高 <b>2,899</b> mにおよび、日本列島を地質学上東西に二分する大地溝帯に沿って噴出した、南北25km標高 <b>2,000</b> mを超える一連の見事な火山列を形成し、この火山列の頂部は並走する断層群によって地形が複雑化し、さらに著しい浸食作用により荒々しく削り出され、きわめて変化に富んでいる。また、山壁からは千尋の溪谷が流下し、中腹以下は優美な裾野が展開して、山岳と森林が形成する自然景観が特徴である。
県立四尾連湖 自然公園	西八代郡 市川三郷町	昭和 <b>34</b> 年 <b>4</b> 月 <b>2</b> 日	<b>362</b>	本地帯は、山上湖として有名な四尾連湖を中心として、これをとりまく大島山、蛾ヶ岳の諸峰と山麓にわたる地域である。四尾連湖は、周囲12の小湖であるが、山上にあって静かなたたずまいである。蛾ヶ岳はこの地域で最も高く、富士山、南アルプス、秩父の各連峰の展望地として格好の位置にある。
県立南アルプス 巨摩自然公園	韮崎市 南アルプス市 北杜市 南巨摩郡 早川町、身延町 富士川町	昭和 <b>41</b> 年 <b>4</b> 月 <b>1</b> 日	<b>14,841</b>	本地域は、南アルプス国立公園の前衛一帯からなり、御所山、燕頭山・千頭星山・大崖頭山・櫛形山・富士見山と連続している巨摩山地で、赤石山地との境は一大断層線に相当していて、断層の裂け目に沿って西山温泉をはじめとする温泉や鉱泉に恵まれている。巨摩山地には小規模ながら準平原が残存するほか、白鳳溪谷、湯川不動庵などの溪谷美に恵まれた山岳景勝地である。また、亜高山植物の群落、天然記念物のカモシカあるいは野猿、鳥類の生息地である。

単位 面積：ha

面 積 (山 梨 県 分)				備 考 (関係都県公園面積)
(公 園 名)				
総 数	国 有 地	公 有 地	私 有 地	
(富士箱根伊豆 国立公園) 36,742	2,301	22,234	12,207	東京都 27,499 神奈川県 10,356 静岡県 46,693 ※静岡県との境界未定 405
(秩父多摩甲斐 国立公園) 46,834	197	35,403	11,234	埼玉県 34,411 東京都 35,298 長野県 9,716
(南アルプス 国立公園) 18,286	—	(17,692)	593	長野県 14,079 静岡県 3,387 (注) 公園計画の再検討が終了していないため、県別合計と公園面積は一致しない。 ( ) 内は県の再測定値による。
(八ヶ岳中信高原 国定公園) 4,088	—	4,088	—	長野県 35,769
(県立四尾連湖 自然公園) 362	—	60	302	
(県立南アルプス 巨摩自然公園) 14,841	—	11,740	3,101	



(平成25年3月末現在)

## 73 名勝および天然記念物

### (1)文化財保護法による指定

名称	地域	指定年月日	解説
<b>名勝</b>			
特別名勝富士山	富士吉田市 外4町村	昭27.11.22	日本最高の高さ火山活動によって生まれた円錐形の山容は筆舌しがたい美しさがある。
特別名勝御岳昇仙峡	甲府市、甲斐市	昭28.3.31	荒川上流に展開する奇石怪石と青松のコントラストは絶景である。
猿橋	大月市	昭7.3.25	卓抜な構架は日本三大奇橋の一つとして有名である。
恵林寺庭園	甲州市	昭19.6.26	心字池を中心とした築山、滝、洞穴などの岩石を多用した石組みは、剛健な趣がある。山号の乾徳山を垣間見ることが出来る。
向嶽寺庭園	甲州市	平6.6.6	本堂の裏、塩山の斜面に石組みを配し、滝を落とし、龍池には東から西に水を通した池泉鑑賞式庭園。
富士五湖	身延町、山中湖村、富士河口湖町	平23.9.21	山中湖・河口湖・西湖・精進湖・本栖湖からなり、富士山信仰とも関わりがあり、浮世絵「三坂水面」等に代表される富士山と湖の一体感のある多くの芸術作品の題材となっている。
<b>天然記念物</b>			
特別天然記念物 ライチョウ	南アルプス	大12.3.7	鶺鴒目、雉科(ライチョウ亜科)、ライチョウ属で、氷河期の大陸と陸続の時に、生息域を拡大したが、その後高山地帯にとりのこされた。
特別天然記念物 ニホンカモシカ	南アルプス、秩父山系	昭9.5.1	名前からはシカの仲間のようなだが、偶蹄目、ウシ科、カモシカ属である。北海道、沖縄を除く日本全土の低山地から高山帯にかけて分布している。
特別天然記念物 鳴沢熔岩樹型	鳴沢村	昭27.3.29	溶岩樹型は溶岩が森林地帯を流れる時、樹木を包囲して固結して空洞となったものと、あるいは樹幹の中に溶岩が侵入して、そのまま固結するものがある。
富士山原始林及び青木ヶ原樹海	鳴沢村・富士河口湖町	大15.2.24 平22.3.8(追加指定・名称変更)	富士北麓青木ヶ原樹海から5合目に向かって一大原始林が続いている。この原始林は富士山の熔岩流の量により、森林の様相も異なっており、学術上からもまた植物垂直分布を見る上からも重要であり、また景観のうえからも価値が高い。
燕岩岩脈	甲府市	昭9.12.28	柱状節理の代標的岩脈。
躑躅原のレンゲツツジ及びフジザクラ群落	富士吉田市	昭3.3.3	レンゲツツジは背が低く、多数の枝を出して株立ちとなり大きな花をつける。フジザクラの正名はマメザクラで、サクラとしては低木である。県花となっている。
山ノ神のフジ	富士吉田市	昭3.10.31	樹種はマメ科のフジ2株からなっていて、甲樹は幹囲2.40m、乙樹は2.20m。
吉田胎内樹型	富士吉田市	昭4.12.17	剣丸尾熔岩流の東縁にあり、1本の横臥型と3本の井形樹型、小円筒型横臥型からなる全長61mの熔岩樹型。
雁ノ穴	富士吉田市	昭7.10.19	雁ノ穴丸尾にあり、崩れ穴(全長57m)、流れ穴(全長150m)の2つの熔岩洞穴と16個の熔岩樹型からなる。
三恵の大ケヤキ	南アルプス市	昭3.11.30	指定当時日本一の巨樹ともいわれ目通り幹囲14.80m、高さ20m、幹の中心部が朽ちて2本に別れたような形になっている。
古長禅寺のビャクシン	南アルプス市	昭29.6.21	約650年前の開山当時前庭の四隅に夢窓疎石によって植えられたと伝える古木、4本のうち最大のものは株立ちとなっている。北西の木で根回り6.95m、高さ15mである。
山高の神代ザクラ	北杜市	大11.10.12	樹種はシロヒガンで開花期は4月20日ころである。伝説によれば日本武尊のお手植えで、樹勢が衰えを憂慮した日蓮上人が念じたところ、不思議にも快復したといわれる。
美森の大ヤマツツジ	北杜市	昭10.6.7	ツツジ類は高木樹などが失われた場所に2次的に生えるもので、この付近山ツツジは赤色、赤紫色の花をつけるものが多く、指定樹は赤色である。群落をなす。
根古屋神社の大ケヤキ	北杜市	昭33.5.15	根古屋神社の拝殿前にある巨木で向かって左を田木、右を畑木と称して、芽吹きで豊作を占ったという。田木幹囲10.10m、畑木幹囲11.90mである。
上野原の大ケヤキ	上野原市	昭19.11.13	もと御岳神社の境内にあったもので、神社移転後、埋め立てて校庭となった。基部の約3mは盛土の中であるが、幹囲8.64m、高さ28mの巨木である。

名称	地域	指定年月日	解説
新倉の糸魚川ー静岡構造線	早川町	平13. 8.13	本州を東西に分かつ構造線である糸魚川静岡地質構造線の中で最大規模の断層路頭であり、フォッサ・マグナ構造発達史研究上極めて貴重な路頭。
本国寺のオハツキイチョウ	身延町	昭 4. 4. 2	雌株で、葉の上に種子を結ぶ。幹囲5.30m、高さ25.0m。日蓮上人お手植えの伝説がある。
上沢寺のオハツキイチョウ	身延町	昭 4. 4. 2	雌株で、葉の上に実をつける珍しい種であることが白井博士により紹介されたのがこの木である。幹囲6.80m、高さ37mである。逆さイチョウ、毒消しイチョウの名で親しまれている伝説の木である。
身延町のブッポウソウ繁殖地	身延町	昭12.12.21	ブッポウソウは、仏法僧目、仏法僧科、仏法僧属に入り、一科一属である。南アジアに分布し、5月ごろ日本には飛来する。ハトよりやや大きく、頭部は黒、嘴と足が赤、他は青紫色である。本県唯一の生息地。
八木沢のオハツキイチョウ	身延町	昭15. 7.12	雄株で、葉の上に雄花がつくものである。オハツキイチョウの雄株は県下では2本しか見つかっていない。幹囲3m、高さ25mである。
忍野八海	忍野村	昭 9. 5. 1 平24. 9.19 (追加指定・一部指定解除)	出口池、お釜池、底抜け池、銚子池、湧池、濁池、鏡池、菖蒲池の八湧水からなる。このほかにも小湧水はあるが、仏教思想によって八海に限った。
山中のハリモミ純林	山中湖村	昭38. 1.18	鷹丸尾という熔岩流の上(72.34ha)に発達したハリモミの純林である。世界的に有名。近年植生の変化が見られる。
鳴沢氷穴	鳴沢村	昭 4.12.17	長さ52mの熔岩洞穴で、2つの広間を持ち、天井には熔岩鐘乳石面が保存され、トンネルに並行して熔岩樹型が見られる。また富士山の覆流水が氷った氷塊があるので、名称のもととなった。
神座風穴 附蒲鉾穴及び眼鏡穴	鳴沢村	昭 4.12.17	総延長約440mの規模の大きな風穴で、風穴内の空気は外温とほとんど変わらず、氷がない。蒲鉾穴は28mの長さで、ガスが表層を走った表層洞穴、眼鏡穴は円形のガス噴気孔とガスによって形成されたものである。
大室洞穴	鳴沢村	昭 4.12.17	大室山の北麓にあり、標高1190mである。現在入り口部が塞がれ入洞することができない。
精進の大スギ	富士河口湖町	昭 3. 1.31	諏訪神社社殿南側にあり、目通り幹囲10.20m、樹高40mの巨木。
富士風穴	富士河口湖町	昭 4.12.17	総延長230m、幅5～10m、高さ5m前後で、多量の氷を有している。
富岳風穴	富士河口湖町	昭 4.12.17	総延長258.7m、熔岩棚がよく発達しているほか、熔岩鐘乳石は落下しており、洞穴形成後あとから流入した熔岩が縄状熔岩を形成している。
本栖風穴	富士河口湖町	昭 4.12.17	長さ約494mで、洞穴中央部に2つのガス噴気孔と一部に熔岩葡萄状鐘乳石が発達している。
竜宮洞穴	富士河口湖町	昭 4.12.17	標高940m、長さ約60mで、洞穴入り口付近に南北性の熔岩溝が発達する。崩壊が激しい危険な洞穴である。
船津胎内樹型	富士河口湖町	昭 4.12.17	複雑に雑交した溶岩樹型で、特に広場と呼ばれる部分の熔岩は肋骨状をなし、鉄分のため赤味を帯びる。
西湖蝙蝠穴及びコウモリ	富士河口湖町	昭 4.12.17	標高925mで洞穴の総延長が約386mにも及ぶ。熔岩鐘乳石面、縄状熔岩床が発達している。夏季でも冷気を覚えず、冬季も比較的温暖であることから、コウモリの冬眠場所となった。
甲斐犬	地域を定めず	昭 9. 1.22	体高32～51cm、体重12～24kg、耳はやや長く、四肢は強健で飛躍が発達し、尾は差尾または巻尾、毛は虎模様で粗剛である。
ヤマネ	地域を定めず	昭50. 6.26	げっし目ヤマネ科の小動物。高山の森林地帯に棲み、果実や昆虫を食する。

(2) 山梨県文化財保護条例による指定

名 称	所在地	指定年月日	特 徴
<b>名勝</b>			
棲雲寺庭園	甲州市	昭54. 3.31	急斜面にある庭園は、規模雄大で他に例がなく、その中に磨崖仏二躯がある。
東光寺庭園	甲府市	昭54. 3.31	池泉鑑賞式庭園で再興開山蘭溪道隆作と伝える。枯滝を中心に豪快な石組で、大変迫力に富む。
三光寺庭園	甲州市	昭54. 3.31	寺の草創は推古天皇の三年と伝える。流水式庭園、二つの鶴、亀の出島を持つ。
大善寺庭園	甲州市	昭54. 3.31	池泉鑑賞式庭園で、江戸時代初期の三枝守全の作庭。豪華な景趣、洗練された造形美を持つ。
永安寺庭園	山梨市	昭58.12.26	斜面を利用した2段構成の石組み構成は見事で、右手奥には巨大な主石をの鳳来石組みがある。
<b>天然記念物</b>			
富士浅間神社の大スギ	富士吉田市	昭33. 6.19	神社の御神木、幹囲8.23m、高さ30m、富士太郎と呼ばれる。
福士金山神社のイチョウ	南部町	昭33. 6.19	雌木で県下一の巨木、幹囲8.85m、高さ30m。
湯島の大スギ	早川町	昭33. 6.19	幹囲は、11.10m。高さは45m、県下一の大杉。
河口浅間神社の七本スギ	富士河口湖町	昭33. 6.19	7本のスギの巨木。最も大きいもので、囲8.75m、高さ47.5mである。
檜峰神社のコノハズク生息地	笛吹市	昭33. 6.19	コノハズクは、4月下旬ころ飛来する。コノハズクがブポウソウと鳴くのを確認した記念の場所。
七面山の大トチノキ	早川町	昭34. 2. 9	目通り幹囲6.80m、高さ25mの巨樹。
身延山の千本スギ	身延町	昭34. 2. 9	身延山西谷にある面積0.85ha、本数約250本、代表的な木は幹囲6.30m、高さ55mである。
神田の大糸サクラ	北杜市	昭34. 2. 9	エドヒガンの変種イトザクラ。目通り幹囲7.50m、高さ9mで、花期は4月中下旬である。
白州町殿町のサクラ	北杜市	昭34. 2. 9	エドヒガン、目通り幹囲5.0m、高さ12m。
雲峰寺のサクラ	甲州市	昭34. 2. 9	エドヒガン、目通り幹囲5.30m、高さ約20m。
本良院の大ツゲ	北杜市	昭34. 2. 9	幹囲2.25m、高さ約7.5mである。樹種はモチノキ科のイヌツゲである。
渋沢のヒイラギモクセイ	北杜市	昭34. 2. 9	樹種はギンモクセイとヒイラギの雑種と推定される。幹囲3.35m、高さ約8mである。
岩窪八房のウメ	甲府市	昭34. 2. 9	ウメの変種ザロンバイ(座論梅)。結果した形が品の字に似ているので「品字梅」ともいう。
真福寺の大カヤ	都留市	昭34. 2. 9	目通り幹囲6.00m、高さ16.30mの巨木。
上於曽のアカガシ	甲州市	昭34. 2. 9	ブナ科アカガシで、高さ25m。
永岳寺の大カシ	韮崎市	昭34. 2. 9	ブナ科シラカシで、高さ25m。
塩部寿のフジ	甲府市	昭34. 2. 9	県道拡幅で昭和48年に現在地に移植、2本に別れ目通り幹囲0.75mと0.80m、花期は4月下旬。
苗敷山のアスナロ	韮崎市	昭34. 2. 9	穂見神社に植えら、囲3.50m、高さ30mの大樹。
モリアオガエル及び生息地	南部町	昭34. 2. 9	樹上生活を行い、産卵も水上の枝に卵塊を着け、孵化してオタマジャクシとして水中に落ちる。
七面山の大イチイ	早川町	昭34. 2. 9	目通り幹囲5.90m、高さ21.50mの巨樹。
笹子峠の矢立のスギ	大月市	昭35.11. 9	『甲斐叢記』の記述や二代広重の名画になっている。目通り幹囲9.70m、高さ24mで樹幹は空洞。
湯沢の思いスギ	南アルプス市	昭35.11. 9	連理(れんり)の姿を呈す大木で、それぞれの幹囲5mで10mとなる。高さ35m。

名 称	所在地	指定年月日	特 徴
上大幡のナシ	都留市	昭35.11.9	アオナシの台木にサビナシを接木したもので貴重。
一宮浅間神社の夫婦ウメ	笛吹市	昭35.11.9	花は紅色八重、めしべが2本で、1つの花に2果結実し、ゆ着する。
洞雲寺八房のウメ	山梨市	昭35.11.9	ヤツブサウメの特徴顕著。『甲斐国志』に紹介あり。
野牛島のビャクシン	南アルプス市	昭35.11.9	目通り幹囲3.10m、高さ12mの巨樹。
北原金峰山のサクラ	山梨市	昭35.11.9	エドヒガン及びイトザクラの2本が指定。エドヒガンは花卉が重弁という珍しいもの。ともに樹齢数百年といわれている。
白根町のカエデ	南アルプス市	昭35.11.9	イロハモミジ(タカオカエデ)、目通り幹囲4.02m、高さ21mの巨樹。
楡形町中野のカキ	南アルプス市	昭35.11.9	渋柿の品種エブク、目通り幹囲4.00mの巨木。
宝珠寺のマツ	南アルプス市	昭35.11.9	クロマツ、目通り幹囲3.40mの巨樹。
忍草浅間神社のイチイ群	忍野村	昭35.11.9	イチイ17本。最大は、幹囲3.70m、高さ15m。
本郷の千年ザクラ	南部町	昭36.12.7	エドヒガンの花の白色なもの。目通り幹囲4.40m、高さ12mで巨樹、老樹として有名。
一色のニッケイ	身延町	昭36.12.7	目通り幹囲1.60m、高さ12mの巨樹。
下竹森のネズ	甲州市	昭36.12.7	目通り幹囲3.10m、高さ15mの巨樹。
鶯宿峠のリュウメンヒノキ	笛吹市	昭36.12.7	鶯宿峠のナンジャモンジャといわれ、ヒノキの変種。
軍刀利神社のカツラ	上野原市	昭36.12.7	目通り幹囲9.00m、高さ31mの巨樹。
比志神社の大スギ	北杜市	昭36.12.7	目通り幹囲6.90m、高さ31mの巨樹。
吉祥寺の新羅ザクラ	山梨市	昭36.12.7	エドヒガン、倒れた幹からまた成長、幹囲3.10mの巨樹。
青岩鍾乳洞	丹波山村	昭37.12.17	丹波山川支流、後山川の上流青岩谷左岸にある。総延長約740m。
水晶峠のヒカリゴケ洞穴	甲府市	昭38.9.9	昔、水晶を採掘した洞穴に発生するヒカリゴケ。
上菅口のネズ	甲斐市	昭38.9.9	目通り幹囲2.65m、高さ13.3m、樹齢約300年の巨樹。
龍地の揚子ウメ	甲斐市	昭38.9.9	本樹はアンズ。果実の核に揚子をさしたような穴がある。幹囲1.15m、高さ7mの巨樹。
菅田天神社のカシ群	甲州市	昭38.9.9	ツクバネガシとオオツクバネガシの巨木24木。最大のものは、幹囲3m以上、高さ24mである。
小原東のザクロ	山梨市	昭38.9.9	目通り幹囲1.62m、高さ7.5mの巨樹。
全福寺のタラヨウ	大月市	昭38.9.9	目通り幹囲2.00m、高さ17mで巨木。
顕本寺のおハツキイチョウ	南部町	昭38.9.9	目通り幹囲4.80m、高さ25.5m。双性のお葉付イチョウである点が植物学上特異である。
竜泉寺の万年マツ	山梨市	昭38.9.9	クロマツ、目通り幹囲2.65m、高さ7mの名木。
鏡円坊のサクラ	身延町	昭39.2.20	イトザクラ、幹囲3.75m、高さ13mの巨樹。
湯沢のサイカチ	南アルプス市	昭39.6.25	目通り幹囲3.00m、高さ5mの巨木。
萬福寺のムクノキ	甲州市	昭39.6.25	目通り幹囲4.97m、高さ25.5mの巨樹。根が板状。
塩沢寺の舞鶴マツ	甲府市	昭40.5.13	クロマツ、目通り幹囲1.60m、高さ7m、鶴が舞い上がった形をした名木である。
膝立の天王ザクラ	山梨市	昭40.8.19	エドヒガン、目通り幹囲4.25m、高さ13mの巨樹。

名 称	所在地	指定年月日	特 徴
城下のシキザクラ	山梨市	昭40. 8.19	シキザクラ、春秋2回咲く珍種。
小淵沢のモミ	北杜市	昭41. 5.30	目通り幹囲5.85m、高さ50mの巨木。
樋之上のタカオモミジ	身延町	昭41. 5.30	タカオモミジ、目通り幹囲3.90m、高さ2.50mの巨樹。
本妙寺のイチョウ	身延町	昭41. 5.30	目通り幹囲6.75m、高さ30mの巨樹。
鶴島のムクノキ	上野原市	昭41. 5.30	目通り幹囲6.30m、高さ23mの巨樹。
清春のサクラ群	北杜市	昭41. 5.30	ソメイヨシノ48株の巨樹群、最大幹囲3.80m、高さ10mである。花期は4月下旬。
寺所の大ヒラギ	北杜市	昭42. 5.29	幹囲2.05m、高さ4.5mの巨樹。
一の宮神社の社叢	上野原市	昭42. 5.29	目通り幹囲8.40mのスギを始め、ヒノキ、トチノキの巨木が多い。
樋之上のヤマボウシ	身延町	昭42. 5.29	目通り幹囲1.60m、高さ16mの巨樹。
流通寺のビャクシン	市川三郷町	昭43. 2. 8	目通り幹囲3.5m、高さ8mの巨樹。
清泰寺のカヤ	北杜市	昭43. 2. 8	目通り幹囲5.40m、高さ28mの巨樹。
大嵐のビャクシン	南アルプス市	昭43. 2. 8	目通り幹囲3.80m、高さ18mの巨木。
智光寺のカヤ	笛吹市	昭45.10.26	根張りの発達状況は県下一。目通り幹囲5.37m、高さ23.8mの巨木。
下黒沢のコウヤマキ	北杜市	昭45.10.26	目通り幹囲4.60m、高さ21mの巨木。
鳥久保のサイカチ	北杜市	昭45.10.26	幹囲5.40m、高さ15mの巨木。
遠照寺のアカマツ	北杜市	昭45.10.26	2本(夫婦の松)の巨木。各根回り3.50m、2.50m
宗源寺のヒダリマキカヤ	笛吹市	昭45.10.26	カヤノ変種ヒダリマキガヤデ。カヤの奇木。
鏡中条のゴヨウマツ	南アルプス市	昭45.10.26	庭木で目通り幹囲0.75m、高さ10.55m。ゴヨウマツの別種ネギシゴヨウにあたる。
井出八幡神社の社叢	南部町	昭45.10.26	本県最南端の社叢、タブノキ、カゴノキのほかヤブニケイ、クスノキなどの暖地系植物が目立つ。
氷室神社の大スギ	富士川町	昭48. 7.12	目通り幹囲8.20m、高さ38m巨木。
一瀬クワ	市川三郷町	昭51. 2.23	一瀬クワの原木。一瀬クワは葉質、収量ともに優れ、養蚕に貢献した功績はきわめて大きい。
キマダラルリツバメ	南都留郡、北都留郡、富士吉田市、都留市及び大月市	昭52. 3.31 昭58. 7.21 記載変更	シジミチョウ科。後翅に2本の尾を持つ珍しい蝶。
ミヤマシロチョウ	南巨摩郡、南アルプス市、北杜市及び韮崎市	昭52. 3.31 昭58. 7.21 記載変更	標高1400～2000m生息する高山蝶の一種。
須玉町日影のトチノキ	北杜市	昭54. 2. 8	目通り幹囲8.40m、高さ30mの巨木。
四尾連のリョウメンヒノキ	市川三郷町	昭55. 9.18	二株。目通り幹囲6.30m、28mと4.55m、高さ27mの巨樹。
法久寺のコツブガヤ	甲斐市	昭58.12.26	果実が15～20mmと矮小。
下黒駒の大ヒラギ	笛吹市	昭60. 3.19	幹囲2.95m、高さ7.5mの巨樹。



名 称	所在地	指定年月日	特 徴
十日市場の大ケヤキ	南アルプス市	昭61. 3.19	幹囲8.8m、高さ24mの巨木。
島尻の大カヤ	南部町	昭61. 3.19	幹囲5.7m、高さ16mの巨樹。普通のカヤより実が大きく3cm近くある。
慈恩寺のフジ	甲府市	昭62. 1.21	囲2.5m、枝の広がり約300㎡の巨木。
下石森のチョウセンマツ	山梨市	昭62.12. 2	幹囲1.70m、高さ7.3mのチョウセンゴヨウの名木。
称願寺のサクラ	笛吹市	昭63.11.16	樹種はヤマザクラ系の園芸種で名前が特定できない珍しいものである。幹囲4.18m、高さ6.5m
七日市場のチョウセンマキ	山梨市	昭63.11.16	根元で別れ、その幹囲2.05m、高さ5.70mの大木。
養福寺のフジ	北杜市	平 1. 4.19	シラカシとスギに絡んで、高さ30m。古い木で根元は7本に別れ、太いものは1.1m。
大豆生田のヒイラギ	北杜市	平 2. 2. 7	幹囲3.5m、高さ7.7mの県下随一の雄株の巨樹。
京ヶ島の夫婦スギ	早川町	平 2 .6.28	2本の巨木(夫婦スギ)男スギは幹囲3.25m、高さ38.5m、女スギは幹囲6.77m、高さ40.5m。
比志のエゾエノキ	北杜市	平 2.12.20	幹囲3.90m、高さ13mの巨木。
表門神社のコツブガヤ	市川三郷町	平 3. 5.30	目通り2.2m、樹高19.5m。コツブガヤは、種子が小さい点が特色。甲斐市法久寺にも同種がある。
鳴沢のアズキナシ	鳴沢村	平 3. 5.30	幹囲3.15m、高さ23mの巨木。
薬王寺のオハツキイチョウ	市川三郷町	平 4. 3. 5	珍しい雄木。幹囲3.8m、高さ18m。
若神子新町のモミ	北杜市	平 4. 3. 5	幹囲2.96m、高さ33mの巨木。
東の大イヌガヤ	山梨市	平 4. 3. 5	貴重な老木。
箕輪新町のヒメコマツ	北杜市	平 5. 2.15	ゴヨウマツ(ヒメコマツ)で幹囲2.96m、高さ25mの巨木。
切差金毘羅山のヒノキ群	山梨市	平 5.11.29 平 9.12.15	山中の岩脈上に発達したヒノキ群で、最大のものは幹囲6.75m、高さ16.5m。
フジマリモ及び生息地	山中湖、河口湖、西湖	昭33. 6.19 平 5.11.29	フジマリモは緑藻類ミドリゲ族シオグサ科マリモ属の藻類。
リニア高川トンネル産出新第三紀化石	甲府市	平 6.11. 7	新生代(約700万年前)のツキヒガイの貝化石。
諏訪神社の社叢	北杜市	平 6.11. 7	アサダ、トチノキの大木の森床に石灰岩特有の植物群落がある。
船宮神社の大ヒノキ	甲州市	平 6.11. 7	幹囲6.48m、高さ30mの巨木。
柳川のイヌガヤ群	富士川町	平 6.11. 7	約40本が群生。最大は、幹囲0.9m、高さ7m。
兄川から出土したナウマン象等の化石	甲府市、山梨市	平 7. 6.22	約3万年前の年代が得られているナウマンゾウの臼歯および大型のシカの化石。
手打沢の不整合露頭	身延町	平 8. 2.19	フォッサマグナ構造発達史研究の歴史的舞台となった不整合露頭。
小淵沢町・白州町のトウヒ属樹根化石	北杜市	平 9.12.15	出土層位からリス氷期のものと推定されるトウヒ属の樹根化石。
軽水風穴	鳴沢村	平10. 6. 8	殻(クラスト)の三層の間に空間が出来て鍾乳が見られること、チューブ・イン・チューブ、葡萄状溶岩鍾乳の特に貴重な洞穴。
溶岩球(LAVA BALL)群	鳴沢村	平10. 6. 8	入口部に引っ掛った3個、洞外に2個の計5個の球状をした溶岩球。
慈雲寺のイトザクラ	甲州市	平17.12.26	目通幹囲3.31m、樹高17.6m、枝張り11.5～12.5m、花弁5枚、花径2～2.2cm、紅紫色
関のサクラ	北杜市	平21.12.24	エドヒガン、幹囲5.79m、樹高15mの巨木
本遠寺の大クスノキ	身延町	平24. 8.30	幹囲7.3m、樹高19m、本県でこれほどのクスノキの巨木は稀である。

## 7 4 山梨県自然環境保全条例による自然環境保全地区等一覧表

### (1) 自然環境保全地区一覧表

区分	名称	場所	所有区分 (ha)			
			国有地	県有地	民有地	計
自然保存地区 (13)	小金沢山	甲州市塩山上萩原、塩山下萩原、塩山牛奥 甲州市大和町初鹿野、田野 大月市大月町真木 大月市七保町瀬戸、奈良子		612		612
	小金沢土室	大月市七保町瀬戸		15		15
	滝子山	大月市笹子町白野、初狩町下初狩		37		37
	三ツ峠山	都留市大幡		140		140
	御正体山	都留市鹿留、菅野熊井戸 南都留郡道志村		55	41	96
	七里ヶ岩	韮崎市穴山町重久 北杜市須玉町若神子	3	44	1	48
	黒岳	笛吹市御坂町上黒駒		12		12
	七面山	南巨摩郡早川町赤沢 南巨摩郡身延町身延		147	51	198
	笹ヶ岳	南巨摩郡早川町雨畑、保		615		615
	篠井山	南巨摩郡南部町成島、福土、楮根		74	19	93
	大岩山	北杜市白州町大武川		241		241
	大平	北杜市白州町上教来石		15		15
	清水谷	北杜市白州町上教来石		22		22
		計	3	2,029	112	2,144
自然環境保全地区 景観保存地区 (12)	小金沢溪谷	大月市七保町瀬戸		165		165
	小檜山	山梨市牧丘町北原		13		13
	大滝不動尊	甲州市勝沼町菱山			40	40
	竜門峡	甲州市大和町初鹿野、田野、木賊		18	48	66
	戸川溪谷	南巨摩郡富士川町小室、平林		28	2	30
	雨畑湖	南巨摩郡早川町雨畑		46	170	216
	保川溪谷	南巨摩郡早川町保		9	61	70
	早川溪谷	南巨摩郡早川町湯島、新倉		18	53	71
	福土川溪谷	南巨摩郡南部町福土			44	44
	観音峠・茅ヶ岳	甲斐市上芦沢 北杜市須玉町江草、金ヶ岳		401		401
	紅葉橋	北杜市須玉町江草、比志		47	3	50
	八ヶ岳川俣	北杜市大泉町西井出		132		132
		計	0	877	421	1,298
歴史景観保全 地区(5)	塩の山	甲州市塩山上於曾			34	34
	岩殿山	大月市賑岡町強瀬、畑倉		48	1	49
	白山城	韮崎市神山町鍋山			12	12
	山梨岡	笛吹市春日居町鎮目			16	16
	谷戸城	北杜市大泉町谷戸			6	6
	計	0	48	69	117	
自然活用地区	乙女高原	山梨市牧丘町北原		91		91

(2) 自然記念物一覧表

区分	名称	場所	所有区分 (ha)			
			国有地	県有地	民有地	計
植 物 (28)	新屋山神社の社そう	富士吉田市新屋			0.52	0.52
	三窪のレンゲツツジ及び生育地	甲州市塩山小屋敷、平沢		29.67		29.67
	竹森のザゼンソウ	甲州市塩山竹森			1.11	1.11
	嵯峨塩のオオバボダイジュ、モイワボダイジュ、ハルニレ及び生育地	甲州市塩山牛奥、大和町初鹿野		0.73		0.73
	三ツ峠山の特殊植物	都留市大幡 南都留郡西桂町下暮地 南都留郡富士河口湖町河口		794.67	57.86	852.53
	川棚のアラカシ林	都留市川棚			0.14	0.14
	宝鏡寺のヤマブキソウ及び生育地	都留市夏狩			0.14	0.14
	苗敷山のモミ林	韮崎市旭町上条南割			2.46	2.46
	滝戸山のアオギリ林	甲府市中畑町		1.65		1.65
	滝戸山のシラカシ林	甲府市中畑町		0.65		0.65
	芦川のスズラン及び生育地	笛吹市芦川町上芦川			2.61	2.61
	畑熊のミスミソウ	西八代郡市川三郷町畑熊			0.06	0.06
	氷室神社のスギ林	南巨摩郡富士川町平林			1.60	1.60
	早川橋のモクゲンジ林	南巨摩郡身延町遅沢			0.12	0.12
	七面山のゴヨウツツジ	南巨摩郡早川町高住 南巨摩郡早川町雨畑		8.12		8.12
	一宮賀茂神社のサカキ林	南巨摩郡身延町下山			0.29	0.29
	佐野の暖帯林	南巨摩郡南部町下佐野			0.06	0.06
	円蔵院のカギガタアオイ及びリンボク	南巨摩郡南部町南部			0.11	0.11
	西市森の暖帯林	南巨摩郡南部町福士			0.05	0.05
	富士川のサツキ及びシラン	南巨摩郡南部町万沢	0.72			0.72
	金山沢のハシドイ林	北杜市須玉町小尾		4.91		4.91
	木賊平のエゾリンドウ	北杜市須玉町比志		0.41		0.41
	石尊神社のアカマツ並木	北杜市白州町鳥原			0.55	0.55
	大室のカワリ	南都留郡道志村大室	350m*1			350m
	石合のカタババ	南巨摩郡南部町福士			0.20	0.20
	古城山のシイ及びウラジロ	南巨摩郡南部町南部			0.30	0.30
	反木川上流のヨコグラノキ	南巨摩郡身延町八坂			0.0066	0.0066
	楡形山アヤマ平及び裸山のアヤマ群落	南アルプス市上市之瀬		11.33		11.33
動物 (2)	栃代川上流のハコネサンショウウオ及び生息地	南巨摩郡身延町栃代	1170m*2			1170m
	日野のオオムラサキ及び生息地	北杜市長坂町日野		0.59	0.92	1.51
地質鉱物 (8)	大島の灰長石	大月市七保町葛野			0.01	0.01
	牧丘の千貫岩	山梨市牧丘町北原		0.07		0.07
	曽根丘陵の植物化石及び珪藻化石	笛吹市境川町藤袋			0.02	0.02
	日蔭山の枕状溶岩	甲府市左右口町		0.02		0.02
	小原島の貝化石	南巨摩郡身延町粟倉			0.14	0.14
	上佐野の透輝石	南巨摩郡南部町上佐野			0.03	0.03
	ホッチ峠のマンジュウ石	甲斐市神戸、亀沢			0.02	0.02
	小袖の鍾乳洞	北都留郡丹波山村			0.49	0.49

\*1 公有土地水面 \*2 河川敷延長

## 75 やまなしの森林100選

平成4年度選定

分類	番号	名称	所在地	特長等
林業上模範となる森林	1	奥仙丈のクリ林	甲府市上帯那町	広範囲に密生して分布
	2	塔岩のアカマツ林	甲府市上帯那町	良質な種子採取する母樹林
	3	富士山の人工カラマツ林	富士吉田市上吉田	大正天皇即位を記念し植樹
	4	萩原山のヒノキ・カラマツの二段林	甲州市塩山上萩原	水源かん養を目指した複層林
	5	塚本山のヒノキ林	山梨市三富上釜口	塚本氏の寄付金で植栽
	6	中草のスギ・ヒノキ林	南部町成島	富士川地域の代表的優良林
	7	相の山のヒノキ林	南部町内船	手入れの行き届いた美林
	8	森村山林のスギ・ヒノキ林	南部町福士	明治中期に造林開始
	9	南又のスギ・ヒノキ林	南部町福士	林業経営の手本に
	10	富沢町有林のヒノキ林	南部町福士	古い歴史もつ一斉人工林
	11	高谷山の人工シラビソ林	南アルプス市芦安芦倉	低い標高に貴重な造林地
	12	東条林	南アルプス市上市之瀬	恩賜林御下賜に感激し植樹
	13	木賊峠の人工カラマツ林	北杜市須玉町比志	まれに見る大木の美林
	14	江草前山のケヤキ林	北杜市須玉町江草	人工植栽で集団的に生育
	15	ハヶ岳山麓人工カラマツ林	北杜市小淵沢町、高根町、長坂町、大泉町	広大な美林
	16	小淵沢のアカマツ林	北杜市小淵沢町棒道下	周辺の景観形成に役立つ
	17	下暮地のケヤキ林	西桂町下暮地	150年前から順次植栽
	18	札合のヒノキ・アカマツ林	忍野村内野	優れた林相、森林浴にも人気
	19	富士山二合目の人工シラビソ林	鳴沢村富士山	低い標高でも生育良好
	20	鳴沢の人工シラビソ・カラマツ林	鳴沢村富士山	公益的機能を重視し列状混植
	21	典範山のヒノキ林	小菅村棚沢	造林に17年費やす
	22	サカサ沢のヒノキ林	丹波山村泉水谷	森林復旧と水源かん養目的に植栽
	23	大沼沢のスギ林	丹波山村泉水谷	ヒノキ、カラマツを混交植栽
景観等に優れた人々に親しまれている森林	24	御岳昇仙峡のアカマツ林	甲府市高成町、甲斐市吉沢	優れた渓谷美を彩る天然林
	25	要害山のアカマツ林	甲府市上積翠寺町	自然休養林として親しまれる
	26	小松山のアカマツ林	甲府市和田町	森林浴や遠足に最適
	27	諏訪の森のアカマツ林	富士吉田市上吉田	雪代防止に3万本植林
	28	中の茶屋のフジザクラ群	富士吉田市上吉田	カラマツの緑と美しく調和
	29	北口浅間神社の森	富士吉田市上吉田	境内を埋める巨樹群
	30	大菩薩のブナ林	甲州市塩山上萩原	ハイカーの憩いの場に
	31	柳沢峠のブナ・ミズナラ林	甲州市塩山上萩原	自然散策に絶好の天然広葉樹林
	32	塩の山のアカマツ林	甲州市塩山上於曾	古今和歌集に詠まれた景勝地
	33	嵯峨塩の広葉樹林	甲州市塩山牛奥、大和町初鹿野	日川渓谷沿いに多様な樹種
	34	御正体山の広葉樹林	都留市鹿留	針葉樹林と共生する森
	35	万力林	山梨市万力	公園に広がるアカマツ林
	36	黒岳の広葉樹林	大月市七保町	樹種豊富なカエデが魅力
	37	滝子山のブナ・ミズナラ林	大月市笹子町	米背負峠に高樹齢の大木
	38	午頭のアカマツ林	韮崎市円野町	ハヶ岳、富士望む憩いの場
	39	西奥仙丈の原生林	山梨市牧丘町北原	シラビソ主体に分布
	40	檜峯神社の森	笛吹市御坂町上黒駒	スギ、ヒノキの古木でうっそうと
	41	沢妻川のシラカンバ林	笛吹市芦川町新井原	川沿いに集団的に生育
	42	竜ヶ岳の広葉樹林	富士河口湖町本栖	ミズナラ純林含む優れた天然林
	43	一宮浅間神社のアカマツ林	市川三郷町高田	境内に広がる高樹齢の美林
	44	氷室神社の森	富士川町平林	スギ林が県自然記念物に
	45	小室山妙法寺の森	富士川町小室	親しまれるスギ、ヒノキの大木
	46	赤沢のスギ、ヒノキ林	早川町赤沢	七面山参道沿いに壮観な林相
	47	笹ヶ岳の原生林	早川町雨畑	県最南端のハイマツ群落
	48	久遠寺の森	身延町身延	スギ、ヒノキで見事な森林美
	49	奥山七ツ釜の暖帯林	南部町福士	溪流沿いの紅葉見もの
	50	篠井山の広葉樹	南部町福士	ブナ林にヒメシャラ混生

分類	番号	名称	所在地	特長等	
景観等に 優れた人々に 親しまれて いる森林	51	伊奈ヶ湖のヒノキ林	南アルプス市上市之瀬	湖畔に広がる美しい人工林	
	52	紅葉橋の広葉樹とアカマツ林	北杜市須玉町江草	橋付近にトゲナシサイカチ	
	53	本谷川渓谷の広葉樹林	北杜市須玉町小尾	増富温泉奥に広がる天然林	
	54	金山沢の広葉樹林	北杜市須玉町小尾	県自然記念物指定のハンドイ林	
	55	みずがき山麓のシラカンバ林	北杜市須玉町小尾	樹皮の美しさ登山者に人気	
	56	富士見平のミズナラ林	北杜市須玉町小尾	登山道沿いに純林広がる	
	57	通仙峡の広葉樹林	北杜市須玉町小尾	針葉樹と混生する天然林	
	58	川俣渓谷の広葉樹林	北杜市大泉町西井出	東沢橋からの紅葉が絶景	
	59	大滝湧水の森	北杜市小淵沢町上笹尾	優良な水環境の保全担う	
	60	編笠山の原生林	北杜市小淵沢町小淵沢	コケむした森林にやすらぎ	
	61	梨ヶ原のアカマツ林	山中湖村山中	帯状の大径木が特別名勝に	
	62	小菅川雄滝のシオジ林	小菅村川入	都民の生活用水確保に貢献	
	63	三条谷の広葉樹林	丹波山村奥後山	シオジ主体の天然林	
	64	大菩薩稜線のコメツガ林	丹波山村泉水谷	登山コース一帯に広がる	
	学術上 貴重な森林	65	奥仙丈のミズナラ林	甲府市上帯那町	大木揃いの貴重な原生林
		66	金峰山のネズコ林	甲府市御岳町	中腹一帯に珍しい樹種
		67	富士山の天然シラビソ林	富士吉田市、鳴沢村	岩に根張り風雪に耐える
		68	剣丸尾のアカマツ林	富士吉田市剣丸尾、富士河口湖町剣丸尾	溶岩地に発達した天然林
		69	大菩薩峠のウラジロモミ林	甲州市塩山上萩原	今後の森林施業に指針
		70	鈴庫山の天然ヒノキ林	甲州市塩山小屋敷	学術参考林で保存
		71	小金沢のシオジ林	大月市七保町	林道沿いの優れた広葉樹林
		72	鳳凰山のシラビソ・大シラビソ林	韮崎市清哲町	深山幽谷の世界遺産
		73	鳳凰山のダケカンバ林	韮崎市清哲町	枝張り広く古木の風情
		74	苗敷山のモミ林	韮崎市旭町	近くに植物の宝庫
		75	袖口のサワラ林	山梨市牧丘町袖口	火山岩上に群状に生育
		76	黒岳のブナ・ミズナラ林	笛吹市御坂町藤野木	御坂山を彩る広葉樹林
		77	稲山のケヤキ林	笛吹市八代町岡	県内一の規模誇る見本林
		78	滝戸山のミズナラ林	笛吹市境川町藤袋	大規模な純林、尾根筋に分布
		79	滝戸山のアオギリ林	甲府市中畑町	山地に自生の自然記念物
		80	滝戸山のシラカシ林	甲府市中畑町	温帯林の代表的な樹種
		81	大室山のブナ林	富士河口湖町本栖	富士北麓を代表する広葉樹
		82	青木ヶ原樹海	富士河口湖町、鳴沢村	富士のすそ野に広大な原生林
		83	本栖の天然ヒノキ林	富士河口湖町本栖	溶岩地に自生の大径木
84		栃代のミズメ林	身延町杉山	まれにみる大木の群生	
85		身延山の千本スギ	身延町身延	県天然記念物指定の美林	
86		安倍峠のオオイタヤメイゲツ林	身延町大城	静岡との県境に群生	
87		信玄堤のケヤキ林	甲斐市竜王	あばれ川を収める礎に	
88		北沢峠の原生林	南アルプス市芦安芦倉	ドロノキとシラビソ混生	
89		広河原のカツラ林	南アルプス市芦安芦倉	大木が集団的に生育	
90		白鳳峠のシラビソ林	南アルプス市芦安芦倉	典型的な倒木更新の林相	
91		櫛形山の原生林	南アルプス市上市之瀬	コメツガ、ダケカンバが主体	
92		金峰山のヒメコマツ林	北杜市須玉町小尾	登山道に沿って集団的に生育	
93		清水谷の広葉樹林	北杜市白州町上教来石	コメツガ混生の優良天然林	
94		大平のシラカバ林	北杜市白州町大武川	釜無川源流に広範囲に群生	
95		鞍掛山の天然カラマツ林	北杜市白州町白須	価値ある大規模な純林	
96		精進口登山道二合目のブナ林	鳴沢村富士山	原生林の特徴示す貴重な森	
97		富士山三合五勺の天然カラマツ林	鳴沢村富士山	国の特別母樹林に指定	
98		精進口登山道の富士山原生林	鳴沢村富士山	亜高山帯の典型的針葉樹林	
99		御庭・奥庭のカラマツ林	鳴沢村富士山	風下にだけ伸びた片枝	
100		富士山五合目のダケカンバ林	鳴沢村富士山	森林限界での生育が教材に	



# 附 属 资 料

## 森林・林業関係団体

平成26年3月1日

団 体 名	所在地(〒)・電話番号
山梨県林業団体協議会	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 治山林道協会内 055-251-5522 FAX 055-252-0244
(公社)山梨県恩賜林保護組合連合会	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-237-1595 FAX 055-237-1596
(一社)山梨県林業研究会	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-235-4391
(公財)山梨県緑化推進機構	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-226-6279 FAX 055-226-6291
(一社)山梨県造園建設業協会	〒400-0115 甲斐市篠原2456-4 055-279-7328 FAX 055-279-1312
山梨県造園建設業協同組合	〒400-0115 甲斐市篠原2456-4 055-279-1311 FAX 055-279-1312
山梨県山碎石事業協同組合	〒409-3866 中巨摩郡昭和町西条5279 055-240-7311 FAX 055-240-7312
山梨県石材建設事業協同組合	〒400-0064 甲府市下飯田4-10-25 055-223-3288 FAX 055-223-3288
(公財)山梨県林業公社	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 治山林道協会館内 055-242-6666 FAX 055-254-6020
山梨県森林審議会	〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 森林整備課内 055-237-1111 (内6162)
山梨県ゴルフ場等造成審査会	〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 森林整備課内 055-237-1111 (内6106)
山梨県林業公社造林推進協議会	〒400-0047 甲府市德行4-11-20 055-227-6067 FAX 055-227-6167
山梨県山林種苗緑化木協同組合	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-235-3989 FAX 055-227-5770
山梨県造林協会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549
山梨県水源林造林推進協議会	〒404-0033 甲州市塩山赤尾453-1 峡東森林組合内 0553-33-2901 FAX 0553-33-3903
山梨県森林組合連合会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 055-273-0511 FAX 055-273-0549



## 森林・林業関係団体

平成26年3月1日

団 体 名	所在地(〒)・電話番号
一般社団法人山梨県木材協会	〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-228-7339 FAX 055-222-7703
林業・木材製造業労働災害防止協会 山梨県支部	〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-228-0821 FAX 055-222-7703
山梨県林業・木材産業対策協議会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549
山梨県特用林産協会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549
山梨県林業改良普及協会	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 治山林道協会会館内 055-251-5522 FAX 055-252-0244
山梨県木材青壮年協会	〒400-0331 南アルプス市下今井483 055-283-1500
山梨県素材生産事業者協議会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549
山梨県林業機械化協会	〒400-0113 甲斐市富竹新田793-2 055-276-0011 FAX 055-276-0023
山梨県林業研究グループ連絡協議会	〒409-0112 上野原市上野原5273-2 北都留森林組合内西原林業研究会 0554-62-3330 FAX 0554-62-3474
山梨県森林整備生産事業協同組合	〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-227-6067 FAX 055-227-6167
(株)清里の森管理公社	〒407-0301 北杜市高根町清里3545-1 0551-48-3151 FAX 0551-48-3051
(社)山梨県治山林道協会	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 055-251-5522 FAX 055-252-0244
(一財)山梨県森林土木コンサルタン ト	〒400-0105 甲斐市下今井2868 0551-28-7500 FAX 0551-28-7778

# 森 林 組 合

平成26年3月1日

組 合 名	所在地(〒)・電話番号
中 央	〒400-0851 甲府市住吉1-2-19 055-232-0581
峡 東	〒404-0033 甲州市塩山赤尾453-1 0553-33-2901
峡 南	〒400-0601 南巨摩郡富士川町新居山官有番地 0556-27-0231
早 川 町	〒409-2734 南巨摩郡早川町雨畑1 0556-20-5100
身 延 町	〒409-2531 南巨摩郡身延町梅平2483-36 0556-62-0084
南 部 町	〒409-2305 南巨摩郡南部町内船7754-1 0556-64-2064
峡 北	〒408-0303 北杜市武川町宮脇36 0551-26-2300
南 都 留	〒402-0025 都留市法能404-13 0554-43-7455
大 月 市	〒401-0015 大月市大月町花咲1669-11 0554-22-4111
北 都 留	〒409-0112 上野原市上野原5273-2 0554-62-3330
富 士 北 麓	〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津6663-1 0555-72-2300
山梨県森林組合連合会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 055-273-0511

## 国の機関等

名 称	所在地(〒)・電話番号
関東森林管理局 山梨森林管理事務所	〒400-0021 甲府市宮前町7-7 055-253-1336
(独)森林総合研究所 森林農地整備センター 関東整備局 甲府水源林整備事務所	〒400-0031 甲府市丸の内3-1-6 山梨316ビル 055-235-7276
関東農政局甲府地域センター	〒400-0031 甲府市丸の内1-1-18 甲府合同庁舎 055-254-6055